



北海道立函館美術館年報



2024（令和6）年度

HAKODATE MUSEUM OF ART, HOKKAIDO

目次

展覧会事業

ミュージアム・コレクション

近・現代彫刻…………… 3

鷗亭記念室…………… 4

令和6年度開催一覧

1 金子鷗亭Ⅰ期 漢字にこめた心

2 金子鷗亭Ⅱ期 俳句の書

3 金子鷗亭Ⅲ期 海を書く

出品目録

常設展示室…………… 10

令和6年度開催一覧

1 生誕120年 長谷川湊二郎とその兄弟

2 道南の精鋭シーズン2 第1回ささきようすけ展

3 少女たちの夢 味戸ケイコ

4 港町函館 今・昔

出品目録

特別展…………… 22

令和6年度開催一覧

1 熊谷孝太郎 間世潜 時の彼方へ 函館から

2 美を競う 肉筆浮世絵の世界展

3 蠣崎波響生誕260年 蠣崎波響と松前の至宝

4 文字の芸術をめぐる旅 文字ってアートなの？

教育普及事業…………… 51

1 講演会事業

2 解説事業

3 映像事業

4 創作・体験事業

5 ミュージアム・コンサート

6 展示関連事業

7 学校教育支援事業

8 教員対象事業

9 その他の事業

美術作品の収集…………… 57

美術作品の貸出…………… 88

貸館事業…………… 89

刊行物…………… 89

展覧会別観覧状況…………… 90

関係者名簿及び職員…………… 91

沿革…………… 92

建築設備概要…………… 93

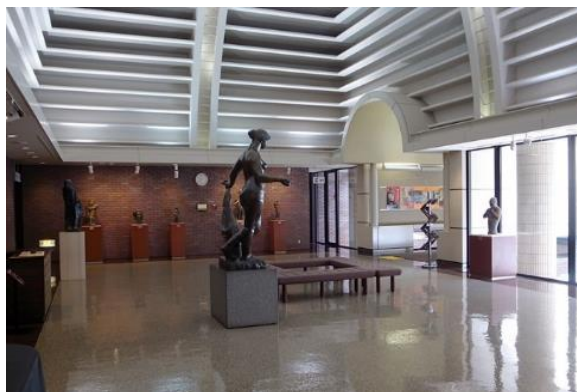
展覧会事業

ミュージアム・コレクション

美術館前庭および中庭、館内中央ホールおよびロビーには、西洋近代彫刻ならびに日本近・現代彫刻を展示。また、書と東洋美術を展示する鷗亭記念室と、主に道南ゆかりの美術や現代美術を紹介する常設展示室において、年3回の展示替えを行い、当館の所蔵品および受託作品を中心に紹介している。

近・現代彫刻

開館記念のモニュメントとして、前庭にはブールデルの《自由》と《サッフオー》、ホールにはルノワールの彫刻作品《勝利のヴィーナス》を常設展示している。また、ホールには、ロダン、ブールデルおよび日本の近・現代彫刻を展示している。



ホール

(前庭展示作品)

エミール=アントワヌ・ブールデル	《自由》	1923
〃	《サッフオー》	1925

(ホール及びロビー展示作品) ※時期によって入替あり

オーギュスト・ロダン	《衣をまとったバルザック》	1897
オーギュスト・ルノワール	《勝利のヴィーナス》	1915～16
エミール=アントワヌ・ブールデル	《衣をまとったベートーヴェン》	1910
〃	《聖母子(アルザスの聖母像)》	1919～20
〃	《ベートーヴェンの首》	1929
小川 誠	《祈り》	1999(平成11)
エミール=アントワヌ・ブールデル	《果実》	1911
〃	《悲愴(十字架のベートーヴェン)》	1929
北村 治禧	《心の舞》	1983(昭和58)
古賀 忠雄	《平和》	1965(昭和40)
〃	《草原の朝(馬と少年)》	1970(昭和45)

(中庭展示作品)

池田 譲	《□<○》	1995(平成7)
池田 譲	《作品9706》	1997(平成9)



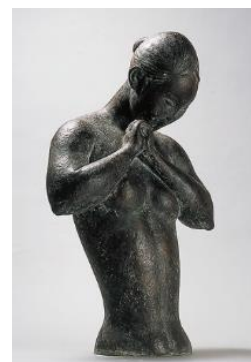
オーギュスト・ロダン
《衣をまとったバルザック》



オーギュスト・ルノワール
《勝利のヴィーナス》



池田 譲《作品9706》



小川 誠《祈り》



美術館全景



エミール=アントワヌ・ブールデル
《自由》



エミール=アントワヌ・ブールデル
《サッフオー》

鷗亭記念室

松前出身の書家、金子鷗亭の作品をはじめとする日本近現代の書家の作品、そして鷗亭から寄贈された中国・日本の絵画、中国・朝鮮の工芸品、中国の書家の作品など、書と東洋美術の世界を中心に展示紹介するほか、常設展示室と共通するテーマ展示も行っている。

令和6年度開催一覧

※観覧者数は、常設展示室と共通

	タイトル・テーマ	会期	日数	観覧者数	備考
	金子鷗亭Ⅲ期(令和5年度) 孤高の書家・中野越南	4月1日(月) ～4月14日(日)	12	738	詳細は2023(令和5年度)年報に記載
1	金子鷗亭Ⅰ期 漢字にこめた心	4月27日(土) ～9月23日(月・振)	113	8,457	
2	金子鷗亭Ⅱ期 俳句の書	10月1日(火) ～12月8日(日)	49	3,070	
3	金子鷗亭Ⅲ期 海を書く	12月21日(土) ～2025年3月31日(月)	81	3,466	日数および観覧者数は2025年3月31日までのもの。 なお、会期は2025年4月6日(日)まで。

1 金子鷗亭 I 期 漢字にこめた心

Kaneko Otei, Part I, Emotional Kanji Calligraphy

会 期：4月27日（土）～9月23日（月・振）
会 場：北海道立函館美術館 鷗亭記念室
主 催：北海道立函館美術館

中国で生まれた漢字は、日本に伝わり、ひらがなやカタカナが生み出された。金子鷗亭（1906-2001）は、十代の頃に札幌鉄道教習所で出会った大塚鶴洞（1886-1968）のもとで古典の臨書に取り組み、1932年に上京してからは、比田井天来（1872-1932）のもとで、さらに古典の研究を進めた。戦後、鷗亭が「近代詩文書」を築き上げた原点には、古典を通じた漢字の研究があった。

本展では、鷗亭をはじめとした書家たちによる、漢字一文字のものから漢文、近代詩文書まで、漢字を使った多彩な表現の作品を紹介した。



- 作品展示
日本通運株式会社
- 会場設営
株式会社ヒラヤマサイン
- 出品目録
A4判（当館簡易印刷）

2 金子鷗亭Ⅱ期 俳句の書

Kaneko Otei, Part II, Haiku Calligraphy

会 期：10月1日（火）～ 12月8日（日）
会 場：北海道立函館美術館 鷗亭記念室
主 催：北海道立函館美術館

俳句は季語をともなう五・七・五の17音で構成される日本固有の定型詩である。金子鷗亭(1906-2001)は旅行や日課の散歩の際に、数多くの俳句を詠んでいた。1960年代から90年代までの30年間に詠んだ多種多様な自作句は、米寿の記念に刊行された歌句集『和顔愛語(わがんあいご)』(1993)に収録されている。

鷗亭は自身の作品解説の中で、「俳句はほとんど短冊に書き、時に色紙に書いて鑑賞した。昭和29年第6回毎日書道展で『近代詩文書』という部門を独立してから、これらの慣習は破られ、小画箋紙全紙や連落のような大形用紙に短歌一首、俳句一句などを揮毫する形式が誕生し、今日では誰もこの形式に違和感を覚えたり、抵抗を覚えるようなことがなくなった」(※1)と述べている。定型で詠まれた俳句の世界を、「近代詩文書」と出合った書家たちが紙の上でどのように表現したのか。金子鷗亭をはじめとする、書家たちが趣向をこらした作品を展示した。

※1 (社団)創玄書道会 『創玄展30周年記念 金子鷗亭列品解説集成』1994年



- 作品展示
日本通運株式会社
- 会場設営
株式会社ヒラヤマサイン
- 出品目録
A4判 (当館簡易印刷)

3 金子鷗亭Ⅲ期 海を書く

Kaneko Otei, PartⅢ, Sea Calligraphy

会 期：12月21日（土）～2025年3月31日（月） ※会期は2025年4月6日（日）まで
会 場：北海道立函館美術館 鷗亭記念室
主 催：北海道立函館美術館

本展では、当館が所蔵する「近代詩文書」の中から「海」をテーマにした詩句の書を展示した。古来より海は人々の身近に存在し、時には猛威を振るう大自然の象徴として、またある時には人々を温かくつつむ穏やかな存在として、多くの詩人・俳人が各自の文学の中で表現している。

北海道に生をうけた二人の書家・金子鷗亭（1906-2001）と中野北溟（1923-）は幼少期より親しんだ「海」を主題に、書業を通して取り組んでいる。それぞれが表現する海の表情を、墨の濃淡や運筆、文字構成などの違いにも着目しながら観賞を楽しめる内容とした。

また、特別展示として、2024年開催の第60回記念創玄展で文部科学大臣賞を受賞した函館在住の書家・鈴木大有（1957-）の作品も展示し、北海道ゆかりの書家3人の作品が一堂に共演する構成となった。



- 作品展示
日本通運株式会社
- 会場設営
株式会社ヒラヤマサイン
- 出品目録
A4判（当館簡易印刷）
- 主な掲載、放送等
[新聞]
北海道通信
「海の「表情」を表現 鷗亭と北溟の業に迫る」
2025年1月9日（木）

鷗亭記念室出品目録

4月27日(土)～9月23日(月・振)金子鷗亭 I期 ～漢字にこめた心

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	所蔵・展示替え
1	金子 鷗亭	柳宗元詩 江雪	1956(昭和31)	墨・紙、屏風(八曲一隻)	各135.5×50.5	函館市蔵(当館受託)
2	手島 右卿	妙	1968(昭和43)	墨・紙、額	103.0×68.0	
3	稲村 雲洞	沍による	1986(昭和61)	墨・紙、額	78.6×177.2	
4	宇野 雪村	是	1986(昭和61)	墨・紙、額	137.5×69.0	
5	小川 東洲	鶴	1977(昭和52)	墨・紙、額	64.5×57.3	
6	中野 北溟	舞	2015(平成27)	墨・紙、額	104.0×138.0	
7	金子 鷗亭	小野十三郎詩 断崖	1955(昭和30)	墨・紙、額	68.0×134.5	函館市蔵(当館受託)
8	石飛 博光	王昌齡詩 芙蓉樓送辛漸 (『石飛博光のちよつと書いてみたい漢詩』より)	2004(平成16)	墨・紙、額	33.2×51.0	
9	藤根 凱風	和古	1985(昭和60)	墨・紙、額	68.7×134.2	
10		獣骨文字	不詳	獣骨	16.0×14.0×4.0	
11		獣骨文字	制作年不詳	墨・紙、軸	15.0×5.5×1.0	
12		獣骨文字	制作年不詳	墨・紙、軸	10.0×5.0×2.0	
13		亀甲文字	1926(大正15)	墨・紙、軸	10.5×7.5×4.5	
14		亀甲文字	1929(昭和4)	墨・紙、軸	10.5×7.0×1.5	
15		亀甲文字	1929(昭和4)	墨・紙、軸	7.5×5.0×2.0	

10月1日(火)～12月8日(日) 金子鷗亭 II期 ～俳句の書

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	所蔵・展示替え
1	金子 鷗亭	松尾芭蕉六句	1994(平成6)	墨・紙、屏風(六曲一隻)	各138.0×33.5	
2	金子 鷗亭	山口誓子句 雙眼鏡	1970(昭和45)	墨・紙、額	89.0×59.0	函館市蔵(当館受託)
3	金子 鷗亭	自作句 雙葉(秋風や)	1979(昭和54)	墨・紙、額	69.0×137.0	函館市蔵(当館受託)
4	金子 鷗亭	自作句 天地ただ	1985(昭和60)	墨・紙、額	132.5×55.5	
5	金子 聴松	草間時彦句 お寺まで	1984(昭和59)	墨・紙、額	132.5×102.5	
6	石飛 博光	磯貝碧踏館句 眺望	1984(昭和59)	墨・紙、額	61.1×165.7	
7	加藤 秋霜	芥川龍之介句 朝焼けの	1985(昭和60)	墨・紙、額	126.0×96.1	
8	千葉 軒岳	高浜虚子句「鶯」	1997(平成9)	墨・紙、額	70.4×138.2	
9	駒井 鶯静	中村汀女句 遥かなるかな	1978(昭和53)	墨・紙、額	139.3×25.7	
10	荒川 武夫	鷗亭題字「芭蕉句 閑さや」虎溪山唐津風茶碗	1965(昭和40)	陶磁	14.5×14.5×8.5	
11	荒川 武夫	鷗亭題字「芭蕉句 明月や」虎溪山唐津風茶碗	1984(昭和59)	陶磁	14.0×14.0×8.0	
12	荒川 武夫	鷗亭題字「芭蕉句 山路来て」虎溪山唐津風茶碗	1984(昭和59)	陶磁	11.0×11.0×9.0	
13	荒川 武夫	鷗亭題字「天賜清福」虎溪山唐津風茶碗	不詳	陶磁	13.0×13.0×9.0	

12月21日(土)～2025年3月31日(月) 金子鷗亭 III期 ～海を書く ※会期は2025年4月6日(日)まで

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	所蔵・展示替え
1	金子 鷗亭	北原白秋詩 曇り日のオホーツク海	1984(昭和59)	屏風(四曲一双)	171.5×423.0	
2	金子 鷗亭	松尾芭蕉句 海くれて	1979(昭和54)	墨・紙、額	44.0×67.5	函館市蔵(当館受託)
3	金子 鷗亭	山村暮鳥詩 或る時 浪どんど	1977(昭和52)	墨・紙、額	103.0×129.0	函館市蔵(当館受託)
4	金子 鷗亭	自作句 夏の濤	1982(昭和57)	墨・紙、額	41.0×50.0	
5	中野 北溟	朔北は茫々の海	1998(平成10)	墨・紙、パネル	178.5×384.0 (4枚組)	
6	中野 北溟	原田康子詩 ふるさと(海)	1984(昭和59)	墨・紙、額	69.0×78.4	
7	鈴木 大有	自作詩 氷點下の朝に	2023(令和5)	墨・紙、額	128.0×101.0	個人蔵
8		青磁鴨形水滴	高麗時代14世紀	陶磁	12.0×2.5×6.0	
9		青磁象嵌八角面取花文水滴	高麗時代14世紀	陶磁	5.0×5.0×2.5	
10		青磁油壺	高麗時代14世紀	陶磁	6.0×6.0×5.0	
11		白磁染付獅子水滴	朝鮮時代17世紀	陶磁	16.0×9.0×10.0	
12		白磁染付環形水滴	李朝	陶磁	12.5×13.0×3.0	
13		青白磁仙者形水滴	李朝	陶磁	5.0×10.0×6.0	
14		白磁染付柿形面取水滴	李朝18世紀	陶磁	7.5×6.5×6.5	
15		白磁染付蘭花文八角面取水滴	李朝18世紀	陶磁	12.0×12.0×6.0	
16		白磁染付唐草文八角面取水滴	李朝18世紀	陶磁	11.0×11.0×7.0	
17		白磁染付山水水滴	李朝18世紀	陶磁	7.5×7.5×4.5	

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	所蔵・展示替え
18		白磁染付山水水滴	李朝18世紀	陶磁	8.5×8.5×3.0	
19		染付角形山水水滴	李朝	陶磁	6.0×6.0×3.0	
20		白磁染付山水環形水滴	李朝19世紀	陶磁	9.0×9.0×4.0	
21		染付水滴	李朝	陶磁	7.5×8.0×7.5	
22		白磁染付山水大水滴	李朝17世紀	陶磁	14.5×14.5×10.0	
23		白磁染付菊文丸形水滴	李朝17世紀	陶磁	10.0×10.0×8.5	
24		白磁丸形水滴	李朝17世紀	陶磁	10.5×10.5×11.0	
25		白磁辰砂瓜形水滴	李朝18世紀	陶磁	11.0×11.0×7.5	
26		白磁染付辰砂獅子水滴	朝鮮時代18世紀	陶磁	8.0×6.0×6.0	
27		辰砂石榴大水滴	李朝	陶磁	16.0×16.0×13.0	
28		辰砂鉄砂三桃水滴	李朝	陶磁	15.0×15.0×11.0	
29		辰砂龍形水滴	朝鮮時代18世紀	陶磁	径16.0×高5.5	

常設展示室

田辺三重松をはじめ、蠣崎波響、岩船修三など道南ゆかりの作家の作品や、当館の収集方針のひとつである「文字と記号に関する現代美術」などを中心に展示するほか、鷗亭記念室と共通するテーマ展示を行っている。

令和6年度開催一覧

※観覧者数は、鷗亭記念室と共通

	タイトル・テーマ	会期	日数	観覧者数	備考
	新収蔵品展	4月1日(月) ～4月14日(日)	12	738	詳細は2023(令和5年度)年報に記載
1	生誕120年 長谷川湊二郎 とその兄弟 ～越境する表 現者たち～	4月27日(土) ～7月4日(木)	50	8,457	
2	道南の精鋭シーズン2 第1回 ささきようすけ展 ～ひとつとして区切らない～	7月13日(土) ～9月23日(月・振)	63		
3	少女たちの夢 味戸ケイコ展	10月1日(火) ～12月8日(日)	49	3,070	
4	港町函館 今・昔	12月21日(土) ～2025年3月31日(月)	81	3,466	日数および観覧者数は2025年3月31日までのもの。 なお、会期は2025年4月6日(日)まで。

1 生誕 120 年 長谷川湊二郎とその兄弟 ～越境する表現者たち～

Transcendent Creators: Hasegawa Rinjiro and His Brothers

会 期：4月27日（土）～ 7月4日（木）
会 場：北海道立函館美術館 常設展示室
主 催：北海道立函館美術館

「目に見えるものは、目に見えないものだ」、「よい画はその周囲をよい匂いに染める」など、独自の美学を展開しながら制作に打ち込んだ函館出身の画家・長谷川湊二郎(1904-88)。彼の兄弟には、一人三人の大衆作家として名をはせた長男・海太郎(1900-35)、戦中の満洲(現・中華人民共和国)で官吏などを務めた詩人でロシア文学者の三男・濬(1906-73)、小説、詩だけでなく絵本や歌、戯曲など戦後の日本文学界をマルチに牽引した四男・四郎(1909-87)がおり、互いに影響を与え合った。

彼らの創作活動の原点のひとつに、青壮年期に経験したアメリカやフランス、満洲、ロシアなどでの海外生活が挙げられる。言語も文化も越境する異国体験は、それぞれのみずみずしい感性により昇華され、個々の作品で豊かに展開された。

本展は、2024(令和6)年に生誕120年を迎える長谷川湊二郎とその兄弟が築いた、四者四様の個性豊かな作品世界を巡る内容となった。また、絵画作品はもちろん、書籍やポスター、レコードなどの関連資料なども合わせて展示したことから、美術愛好家だけでなく文学愛好者からも好評を博した。

●関連事業等

[美術講演会]

「分光器にかけられた函館少年 ―長谷川四兄弟の越境と表現」

講 師：小林 真二 氏（北海道教育大学函館校教授）

日 時：6月2日（日）14時～（約60分）

会 場：当館講堂



●作品展示

日本通運株式会社

●会場設営

株式会社ヒラヤマサイン

●出品目録

A3判二つ折（当館簡易印刷）

●主な掲載、放送等

[新聞]

北海道通信 「同時開催常設展」

5月13日（火）

2 道南の精鋭シーズン2

第1回 ささきようすけ展 ～ひとつとして区切らない～

Artists from Southern Hokkaido (Season 2, Part 1): Sasaki Yosuke

会 期：7月13日(土)～9月23日(月・振)
会 場：北海道立函館美術館 常設展示室
主 催：北海道立函館美術館

「道南の精鋭」は、様々な分野で活動を続けている南北海道在住、あるいは出身の作家を紹介するシリーズ展で、2002年から2006年にかけて、5人の作家を紹介したが、今年度より、改めて「シーズン2」として開催した。その第1回展では、函館を拠点にユニークな造型活動を展開する、ささきようすけの作品を紹介した。

1980年、上磯町(現・北斗市)で生まれたささきは、徳島大学で芸術学を学んだころから美術家を志し、2011年からは故郷北海道に戻り、函館を拠点に活動している。

本展は、「作品をひとつとして区切らない。作者もまた、ひとりとして区切らない。」というテーマのもと、「自己」と「他者」、「内面」と「外界」といった対立項を乗り越えたインスタレーション展示を行った。あわせて、8月4日(日)に行った参加型ライブペインティングワークショップで、参加者とともに制作した作品も展示した。



●作品展示
作家本人による

●会場設営
株式会社ヒラヤマサイン

●出品目録
A4判(当館簡易印刷)

●関連事業等
[ライブペインティングワークショップ]
タイトル：目を閉じて感じる世界を描こう
日 時：8月4日(日) 14～16時
講 師：ささきようすけ氏
会 場：当館前広場

[アーティストトーク]
タイトル：目を閉じて感じる世界を描こう
日 時：8月24日(土) 14～15時
講 師：ささきようすけ氏
会 場：当館常設展示室

●主な掲載、放送等

[新聞]

北海道新聞

「自らの内と外ユニークに ささきようすけさん道立函美で作品展」内田晶子 7月20日(土)

函館新聞

「土曜トーク 個性引き出すアートを 芸術家 ささきようすけさん」神部造 6月15日(土)

「広い世界感じて 函館美術館「ささきようすけ展」」神部造 7月17日(水)

[放送、配信]

FM いるか

「オトノハにのせて」 9月3日(火)

3 少女たちの夢 味戸ケイコ展

The Dreams of Girls:The Illustrations of Ajito Keiko

会 期：10月1日（火）～12月8日（日）
会 場：北海道立函館美術館 常設展示室
主 催：北海道立函館美術館

味戸ケイコは函館に生まれ、多摩美術大学卒業後、デザイン会社勤務を経て、イラストレーターとして活動を開始する。1970年代から『詩とメルヘン』、『終末から』といった雑誌や絵本に作品を発表し、国内外で受賞するなど、高い評価を受けてきた。その作風は、おもに少女をモチーフに、鉛筆で濃淡をつけて丹念に描いた後、水彩で着色したものが多く、硬さとよわらかさ、密度の高さと透明感といった、相反する表現を画面に共存させた独特の幻想的な雰囲気を持っている。

本展では、当館所蔵の絵本、雑誌などに掲載された挿絵原画や、一枚もののイラストレーションなどの作品に加え、これまで作者が手がけてきた数々の絵本や、作品を掲載した雑誌などの書籍類やグッズなどを展示し、現在まで制作を続けている味戸ケイコの芸術世界を紹介した。古くからのファンの方も多く来館するなど、根強い人気を持つことが示された。

「詩のように描く イラストレーター、画家 味戸ケイコ④
眺めてきたものが作品に」構成・堺麻那 10月30日（水）

[放送、配信]

FM いるか

「オトノハにのせて」 10月17日（木）



- 作品展示
日本通運株式会社
- 会場設営
株式会社ヒラヤマサイン
- 出品目録
A4判（当館簡易印刷）
- 主な掲載、放送等
[新聞]
北海道新聞
「詩のように描く イラストレーター、画家 味戸ケイコ①
海 果てしない場所に憧れて」構成・堺麻那 10月8日
（火）
「詩のように描く イラストレーター、画家 味戸ケイコ②
自由に イメージの羽広げて」構成・堺麻那 10月17日
（木）
「詩のように描く イラストレーター、画家 味戸ケイコ③
安房さんと「終末から」」構成・堺麻那 10月24日（木）

4 港町函館 今・昔

Past and Present Images of the Port town of Hakodate

会 期：12月21日（土）～2025年3月31日（月）※会期は2025年4月6日（日）まで

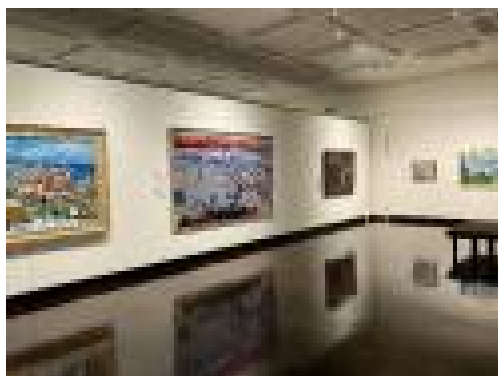
会 場：北海道立函館美術館 常設展示室

主 催：北海道立函館美術館

津軽海峡に面した函館港は、巴状の形をしているため「巴港」ともいわれている。幕末、1859年には、横浜港・長崎港とともに日本で最初の貿易港のひとつとして開港。明治時代には、すでに国際的貿易港として開港していたため、いち早く物資や人材を集めて、北海道の玄関口として発展していった。続く大正期には、人口が全国でも十指に入るほどの大都市となっている。戦後も北洋漁業や造船など活気溢れる海の街として発展、そして現代では異国情緒あふれる観光都市として、多くの人々が訪れている。

また、函館には、キリスト教各派がこぞって教会を設立した。カトリック教会、ハリストス正教会、聖ヨハネ教会の三つの教会は、函館のランドマークとして多くの人を惹きつけている。さらに19世紀末には、カトリック教会が函館近郊に男子、女子の各修道院を設立し、現在でも修道士たちが、共同生活・沈黙・祈り・霊的読書・労働などの生活を送っている。

本展では、「巴港」函館の姿の移り変わりと、開港地ゆえに多く建てられた教会をモチーフとした作品を展示、「港町函館」のイメージを美術作品で紹介した。



- 作品展示
日本通運株式会社
- 会場設営
株式会社ヒラヤマサイン
- 出品目録
A4判（当館簡易印刷）

常設展示室出品目録

4月27日(土)～7月4日(木) 生誕120年 長谷川湊二郎とその兄弟 ～越境する表現者たち～

No.	作家名など	作品名または資料名	制作年または出版年など	所蔵・展示替え
一人三人の快男児・海太郎				
1	『踊る地平線』	著者:牧逸馬 装丁:木村荘八	1929(昭和4) 出版:中央公論社	函館市中央図書館蔵
2	『猶太人ジュス』	著者:谷譲次	1930(昭和5) 出版:中央公論社	函館市中央図書館蔵
3	『もだん・でかめろん』	著者:谷譲次 挿絵:松野一夫	1929(昭和4) 出版:改造社	函館市蔵
4	『テキサス無宿』	著者:谷譲次 装丁:東郷青児	1929(昭和4) 出版:改造社	函館市蔵
5	「大陸」構想ノート (『中央公論』1930年1-5月に連載)	谷譲次	1930(昭和5)頃	函館市蔵
6	『この太陽』	著者:牧逸馬 装丁:中川一政	1930(昭和5) 出版:中央公論社	函館市蔵
7	『海のない港』	著者:牧逸馬 装丁:大久保作次郎	1931(昭和6) 出版:中央公論社	函館市蔵
8	『浴槽の花嫁 世界怪奇実話全集 I』	著者:牧逸馬	1931(昭和6) 出版:中央公論社	函館市蔵
9	『グランド・ホテル』	著者:ヴィッキー・パウム 訳:牧逸馬	1932(昭和7) 出版:中央公論社	函館市蔵
10	『暁の獵人』	著者:牧逸馬 装丁:長谷川湊二郎	1935(昭和10) 出版:新潮社	函館市中央図書館蔵
11	長谷川海太郎愛用品	硯箱、硯、鞆、水差、小筆、扇子など		函館市蔵
12	『大岡政談 全』	著者:林不忘 装丁・挿絵:小田富弥	1938(昭和13) 出版:新潮社	函館市蔵
13	『丹下左膳 乾雲坤龍の巻』	著者:林不忘 装丁・挿絵:志村立美	1948(昭和23) 出版:寶雲社	函館市蔵
14	『丹下左膳 北国旅日記の巻』	著者:林不忘 装丁・挿絵:志村立美	1948(昭和23) 出版:寶雲社	函館市蔵
15	『丹下左膳 続こけざの巻』	著者:林不忘 装丁・挿絵:志村立美	1949(昭和24) 出版:寶雲社	函館市蔵
16	『丹下左膳 完結の巻』	著者:林不忘 装丁・挿絵:志村立美	1949(昭和24) 出版:寶雲社	函館市蔵
17	「刀絡め(五)丹下左膳(130)」	林不忘 *自筆原稿	1933(昭和8)頃	函館市蔵
18	一人三人全集チラシ	デザイン:横尾忠則	1969(昭和44)頃 出版:河出書房新社	函館市蔵
19	『一人三人全集』(全六巻)	著者:谷譲次、牧逸馬、林不忘 挿絵:横尾忠則、金森馨、水木しげる	1969-70(昭和44-45) 出版:河出書房新社	函館市蔵
20	『怪剣士丹下左膳あらわる』	編者:松本品子 挿絵:小田富弥など	2014(平成26) 出版:国書刊行会	北海道立図書館蔵
21	台本「丹下左膳 飛燕居合切り」	原作:林不忘 脚本:田坂啓	1965(昭和41) 製作:東映京都作品	函館市蔵
22	映画ポスター「丹下左膳 濡れ燕一刀流」	原作:林不忘 監督:松田定次	1961(昭和36)頃 製作:東映京都作品	函館市蔵
未知なる理想郷を求めた苦悩の作家 湊				
23	『偉大なる王』	著者・挿絵:ニコライ・バイコフ 訳:長谷川湊	1941(昭和16) 出版:文芸春秋社	函館市中央図書館蔵
24	満洲日日新聞(コピー)	著者:ニコライ・バイコフ 訳:長谷川湊	1940(康德7) 6-10月	個人蔵
25	『北窗 復刻版』第4巻	「或るマクシムの手記」 4巻5号(1942/01/25発行)	1993(平成5) 出版:緑蔭書房	北海道立図書館蔵
26	『作文』第55号(終刊号、コピー)	長谷川湊「野火」	1942(康德9) 出版:作文社	個人蔵
27	『文學四季』1958年新年号	長谷川湊「ペトロパヴロフスクの水夫」	1958(昭和33)1月 出版:文学四季社	函館市蔵

No.	作家名など	作品名または資料名	制作年または出版年など	所蔵・展示替え
28	『学芸手帖』第六号	長谷川瀆「ソヴェート映画雑感」	1958(昭和33)2月 出版:六人社	函館市蔵
29	『作文』第86集	長谷川瀆「北の海の物語」	1972(昭和47)1月 出版:作文社	函館市蔵
30	『サーカスの動物ものがたり』	著者:ウラヂミル・ドウロフ 訳:長谷川瀆	1955(昭和30) 出版:日月社	北海道立図書館蔵
31	『歌うドン・コザック』	著者:エメリヤン・クリンスキー 訳:長谷川瀆	1956(昭和31) 出版:アート・フレンド・アソシエーション	個人蔵
32	『The ART TIMES』(25冊)		1959-61(昭和34-36) 出版:アート・フレンド・アソシエーション	個人蔵
33	モスクワ合唱団プログラム		出版:アート・フレンド・アソシエーション	個人蔵
34	ポリショイ・バレエ資料(2種)	Program、付・プログラム解説	出版:アート・フレンド・アソシエーション	函館市中央図書館蔵
35	『詩ノート 海』	長谷川瀆	1964(昭和39)頃	個人蔵
36	『王道夢幻 第二巻』	長谷川瀆		個人蔵
37	長谷川瀆の手記(13冊)	長谷川瀆	1972-73(昭和37-38)	個人蔵

文人画家の見果てぬ夢 瀧二郎

38	初冬の森の斜陽	長谷川瀧二郎	1919(大正8) 技法、材質:油彩、板	
39	[ハリストス正教会]	長谷川瀧二郎	1923(大正12) 技法、材質: 油彩、キャンバス	
40	マンドリン	長谷川瀧二郎	1923(大正12) 技法、材質: 油彩、キャンバス	
41	日記 大正十五年十月自 同十二月至	長谷川瀧二郎	1926(大正15)	
42	むだがき集	長谷川瀧二郎	1918-19(大正7-8)	
43	初期詩集(1)	長谷川瀧二郎	1919-20(大正8-9)	
44	初期詩集(2)	長谷川瀧二郎	1919-21(大正8-10)	
45	初期詩集(3)	長谷川瀧二郎	1922-24(大正11-13)	
46	「煙突奇談」(抜刷りなど)	長谷川瀧二郎	1926(大正15)6月刊行 のち加筆修正 出版:探偵趣味の会	
47	『探偵趣味』八月号	長谷川瀧二郎「二人の会話」 編集:横溝正史	1926(大正15)年8月刊行 のち加筆修正 出版:探偵趣味の会	
48	『新青年』1939年10月号	長谷川瀧二郎「不思議な庭園」	1939(昭和14)10月刊行 のち加筆修正 出版:博文館	函館市蔵
49	『新青年』1940年6月号	長谷川瀧二郎「水色の目の女」	1940(昭和15)6月刊行 のち加筆修正 出版:博文館	函館市蔵
50	「地味井平造作品解説」	長谷川瀧二郎		
51	巴里の家(広告塔)	長谷川瀧二郎	1931(昭和6) 技法、材質:油彩、板	
52	モンルーージュ附近ヂプシイの馬車	長谷川瀧二郎	1932(昭和7) 技法、材質: 油彩、キャンバス	
53	小豆島風景	長谷川瀧二郎	1940(昭和15) 技法、材質: 油彩、キャンバス	
54	[森]	長谷川瀧二郎	技法、材質: 油彩、キャンバス	
55	巴里関係手稿(4点)	memo 1931、覚書1931-1932、 ミロのビーナスを見た日、アンリイ・ルッソオ雑感	1931-32(昭和6-7)頃 など	
56	日動畫廊 昭和九年 六月號 (第四號) 長谷川瀧二郎第一回個人展覧会目録	長谷川瀧二郎「個展に際して」	1934(昭和9)6月	
57	絵葉書(6点)	第19-21回二科美術展出品作	1932-34(昭和7-9)	

No.	作家名など	作品名または資料名	制作年または出版年など	所蔵・展示替え
58	長谷川湊二郎戦後個展DM等(5種)	フォルム画廊、アート不二、大丸日本橋店、現代画廊、アトリエ夢人館		
59	アイスクリーム	長谷川湊二郎	1981(昭和56) 技法、材質: 油彩、キャンバス	
60	[アイスクリーム]	長谷川湊二郎	1981(昭和56)頃 技法、材質: 油彩、キャンバス	
61	お菓子	長谷川湊二郎	1986(昭和61) 技法、材質: 油彩、キャンバス	
62	[お菓子]	長谷川湊二郎	1986(昭和61)頃 技法、材質: 油彩、キャンバス	個人蔵
63	[花](未完)	長谷川湊二郎	技法、材質: 油彩、キャンバス	
64	[静物](未完)	長谷川湊二郎	技法、材質: 鉛筆、キャンバス	
65	「絵画論」(ノート)	長谷川湊二郎	1970年代	
66	薔薇関係手稿(2点)	長谷川湊二郎 「薔薇」(ノート)、「薔薇(Ⅱ)」	1955-70(昭和30-45)頃 など	
67	[バラ](未完など6点)	長谷川湊二郎	技法、材質: 油彩、板ほか	
68	日記など(6冊)	長谷川湊二郎	1946(昭和21) など	
69	[風景](未完)	長谷川湊二郎	技法、材質: 油彩、キャンバス	個人蔵

時空を超えた自由人 四郎

70	『ぼくのシベリヤの伯父さん』 所載原画(12点)	長谷川四郎	1981(昭和56)以前 技法、材質: 水彩、ペン、紙	函館市蔵
71	『ぼくのシベリヤの伯父さん』 長谷川四郎読本』	著者・挿絵:長谷川四郎 装丁:柳生弦一郎	1981(昭和56) 出版:晶文社	函館市蔵
72	スケッチ(8点)	長谷川四郎	技法、材質: 水彩、ペン、紙	函館市蔵
73	左手によるスケッチ(3点)	長谷川四郎	1978(昭和53)以後 技法、材質:ペン、紙	函館市蔵
74	『デルスウ・ウザーラ』	著者:ウラジーミル・アルセニエフ 訳:長谷川四郎、長谷川澹	1943(康德9) 出版:満洲事業案内所	函館市蔵
75	『シベリヤ物語』	著者:長谷川四郎	1952(昭和27) 出版:筑摩書房	函館市蔵
76	『鶴』	著者:長谷川四郎	1953(昭和28) 出版:みすず書房	函館市蔵
77	『赤い岩』	著者:長谷川四郎 装丁:富山妙子	1954(昭和29) 出版:みすず書房	函館市蔵
78	『模範兵隊小説集』	著者:長谷川四郎 装丁:栃折久美子	1966(昭和41) 出版:筑摩書房	函館市蔵
79	『新日本文学』198号	長谷川四郎「『審判』卒読ノート」	1964(昭和39)1月 出版:新日本文学会	函館市中央図書館蔵
80	『生活と文学』10号	長谷川四郎「函館の魚石」	1956(昭和31)1月 出版:百合出版	函館市中央図書館蔵
81	脚本「ゲームの終わり」	著者:サミュエル・ベケット 脚本:長谷川四郎	不詳	函館市蔵
82	『戯曲・故事新編』	著者:長谷川四郎、花田清輝他	1975(昭和50) 出版:河出書房新社	函館市蔵
83	『プレヒト詩集』	著者:バルトルト・プレヒト 訳:長谷川四郎	1978(昭和53) 出版:みすず書房	函館市蔵
84	『ベルリン物語』	著者:長谷川四郎 装丁:長谷川元吉	1961(昭和36) 出版:勁草書房	函館市蔵
85	『ジプシー歌集』	著者:フェデリコ・ガルーシア・ロルカ 訳:長谷川四郎、装丁・挿絵:池田満寿夫	1973(昭和48) 出版:創樹社	函館市蔵
86	『原住民の歌 詩集』	著者:長谷川四郎 装丁:平野甲賀	1972(昭和47) 出版:晶文社	函館市蔵
87	『詩集 キューバの歌』	著者:ニコラス・ギリエン 訳:長谷川四郎 装丁:丸元淑生	1964(昭和39) 出版:国文社	函館市蔵

No.	作家名など	作品名または資料名	制作年または出版年など	所蔵・展示替え
88	『平和の味 詩集』	著者:ウジェーヌ・ギュヴィック 訳:長谷川四郎	1957(昭和32) 出版:国文社	北海道立図書館蔵
89	『長谷川四郎詩画集 一つ目小僧の歌』	著者・装丁・挿絵:長谷川四郎	1978(昭和53) 出版:青土社	函館市中央図書館蔵
90	『ぼくの伯父さん』	著者・装丁・挿絵:長谷川四郎	1971(昭和46) 出版:青土社	函館市蔵
91	『ダンダン 海に落ちた話』	著者・装丁・挿絵:長谷川四郎	1972(昭和47) 出版:筑摩書房	函館市蔵
92	『北の話』53号(第11巻第1号)	長谷川四郎「函館随筆」	1973(昭和48) 2月 出版:凍原社	函館市中央図書館蔵
93	『北の話』201号(第35巻第5号)	長谷川四郎「北の盆踊り」(再掲)	1995(昭和48) 10月 出版:凍原社	函館市中央図書館蔵
94	『長谷川四郎全集』(全16巻+パンフレット)	著者:長谷川四郎 装丁:平野甲賀	1976(昭和51) 出版:晶文社	函館市蔵
95	『えかきさんとことり』	文・絵:マックス・ベルジュイス 訳:長谷川四郎	1979(昭和54) 出版:ほるぷ出版	函館市中央図書館蔵
96	『子供の十字軍』	著者:長谷川四郎 装丁・挿絵:高頭祥八	1986(昭和61) 出版:リポポト	北海道立図書館蔵
97	『山猫の遺言』	著者:長谷川四郎 装丁:平野甲賀	1988(昭和63) 出版:晶文社	函館市蔵
98	「ギターをとって弦をはれ」(レコード)	詩・朗読:長谷川四郎	1977(昭和52) 出版:潮人社	函館市蔵

7月13日(土)～9月23日(月・振) 道南の精鋭シーズン2 第1回 ささきようすけ展 ～ひとつとして区切らない～

No.	作家名/作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	所蔵・展示替え
1	ささきようすけ ほか／なんかようすけ祀り (構成作品)	2024(令和6)	インスタレーション		各作家蔵 (寸法)
	其れがどんなに小さな船でも必ず迎えが来るから	2021(令和3)	アクリル絵具・和紙、パネル	91.0×182.0	
	ひとりごと	2002～2015 (平成14～27)	ペン・コピー用紙	29.7×21.0	
	ライブペインティング作品		着物2点、キャンバス4点、ドレス1点、模造紙約10点		
	ライブペインティング写真	2022(令和4) 制作	写真協力 だてや写真部		
	コラボレーション①村上みどり	2017(平成29)	アクリル絵具、和紙・パネル	53.0×53.0	
	コラボレーション②村上みどり	2017(平成29)	アクリル絵具、和紙・パネル	53.0×53.0	
	コラボレーション③佐々木一斗	2024(令和6)	ジャケット(アクリル絵具・キャンバス)		
	コラボレーション④長谷川雄一	2024(令和6)	インスタレーション(アクリル絵具・ホッキ貝他)		
	コラボレーション⑤菊地満穂	2019(令和元)	陶芸		
	ワークショップ心の色	2024(令和6)	アクリル絵具・ダンボール		
	(参加団体)				
	ノラーネコノデコアート表現教室				
	北海道大野農業高等学校				
	社会福祉法人侑愛会 クッキーハウスⅡ				
	社会福祉法人侑愛会 新生園				
	就労準備型放課後等デイサービス ボラリス広場NEXT				
2	ささきようすけ／泥雲[Drown] (構成作品)	2024(令和6)	インスタレーション		作家蔵
	泥雲[Drown] in to Space	2021(令和3)		54.0×53.0	
	泥雲[Drown] into Ground	2022(令和4)		50.0×70.0	
	泥雲[Drown] into Forest	2022(令和4)		29.0×45.0	
	泥雲[Drown] under the light	2022(令和4)		22.0×18.0	
	泥雲[Drown] into Our own mind	2022(令和4)		133.0×75.0	

No.	作家名/作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	所蔵・展示替え
	泥雲[Drown] on the middle of Heaven	2022(令和4)		133.0×75.0	
	泥雲[Drown] into deep Sea or dark Sky	2022(令和4)		133.0×75.0	
	泥雲[Drown] into spirits of Earth	2022(令和4)		133.0×75.0	
	泥雲	2023~24(令和5~6)		45.5×45.5	
	(以下タイトル)				
	message / pollen / microorganisms / bland / carp / purple rain / November / leopard / biting / sky / iced / primitive / fire / seaplant / lake / swamp / sunflower / shower / Galaxy / coper / 430 / snow / R.wine / sunny / Flow / negative / ancient / Flower / SHANEL / Prussian Fog / strawberry / letterature / Brightening / Forest / silver / Birthday / Emerald Mountain / Dead sight / G.Gold / Accomplish death / Old Memory / Air of / Black Light / Glittery / The Animal / An Orange / Butterfly leave / Stocking Block / Blue Sky Blue / muscat basket / Distortion / Sometimes like a net / V of Rainbow				

10月1日(火)～12月8日(日) 少女たちの夢 味戸ケイコ展

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	所蔵・展示替え
1	味戸ケイコ	舟崎克彦『あのこがみえる』 挿画 17点組	1975(昭和50)	鉛筆、水彩・カードボード	20.5×17.3(ほか)	
2	味戸ケイコ	舟崎克彦『よあけのゆめ』挿画	1978(昭和53)	鉛筆、水彩・カードボード	26.2×44.9	
3	味戸ケイコ	安房直子『声の森』挿画	1974(昭和49)	鉛筆、水彩・カードボード	18.8×35.8	『詩とメルヘン』1974年9月
4	味戸ケイコ	安房直子『白樺のテーブル』 表紙	1976(昭和51)	鉛筆、水彩・カードボード	17.5×30.0	
5	味戸ケイコ	松谷みよ子『わたしのいもうと』 挿画 16点組	1987(昭和62)	鉛筆、水彩・カードボード	30.5×26.5(ほか)	
6	味戸ケイコ	雑誌『終末から』(9号) 表紙、裏表紙	1974(昭和49)	鉛筆、水彩・カードボード	21.0×14.6(ほか)	『終末から』9号1974年
7	味戸ケイコ	立川しほり『雪谷』挿画	1983(昭和58)	鉛筆、水彩・カードボード	29.9×42.3	『詩とメルヘン』1983年1月号
8	味戸ケイコ	茨木のり子『明石の海』挿画	2011(平成23)	鉛筆、水彩・カードボード	32.9×46.5	『詩とファンタジー』2011年3月号
9	味戸ケイコ	岩瀬成子『夜くる鳥』挿画 17点組	1997(平成9)	鉛筆、水彩・カードボード	21.8×44.8(ほか)	
10	味戸ケイコ	透きとおる愛A	1990(平成2)	鉛筆、水彩・カードボード	35.9×54.9	個展(1990年)
11	味戸ケイコ	透きとおる愛B	1990(平成2)	鉛筆、水彩・カードボード	35.9×55.0	個展(1990年)
12	味戸ケイコ	薔薇のアリス	2016(平成28)	鉛筆、水彩・カードボード	24.0×33.0	個展(2016年)
13	味戸ケイコ	五月のスカート	2017(平成29)	鉛筆、水彩・カードボード	35.9×32.0	個展(2017年)

【資料】

No.	資料名ほか	発行年	発行社	所蔵・展示替え
1	『詩とメルヘン』1974年9月 ※安房直子『声の森』	1974(昭和49)	サンリオ出版	北海道立図書館蔵
2	『終末から』9号 ※表紙、裏表紙	1974(昭和49)	筑摩書房	北海道立図書館蔵
3	『あのこがみえる』 舟崎克彦・文、味戸ケイコ・絵	1975(昭和50)	偕成社	個人蔵
4	『味戸ケイコ画集 かなしいひかり』	1975(昭和50)	講談社	個人蔵
5	『白樺のテーブル』 安房直子・作 味戸ケイコ・絵	1976(昭和51)	偕成社	個人蔵
6	『よあけのゆめ』 舟橋克彦・著 味戸ケイコ・イラスト	1976(昭和51)	偕成社	北海道立図書館蔵
7	『クモンの空』 吉原幸子・文 味戸ケイコ・絵	1977(昭和52)	エルム出版	個人蔵
8	『風に色をぬりたいな』 高橋睦郎・詩 味戸ケイコ・絵	1978(昭和53)	偕成社	個人蔵
9	『遠い野ばらの村』 安房直子・文 味戸ケイコ・絵	1981(昭和56)	筑摩書房	個人蔵
10	『夢少女 味戸ケイコ画集』	1981(昭和56)	サンリオ出版	個人蔵

No.	資料名ほか	発行年	発行社	所蔵・展示替え
11	『ひかりのオルガン』 味戸ケイコ・作 詩	1983(昭和58)	白泉社	個人蔵
12	『味戸ケイコ画集 タ風色に』	1983(昭和58)	講談社	個人蔵
13	『詩とメルヘン』1983年1月号 ※立川しほり『雪谷』	1983(昭和58)	サンリオ出版	北海道立図書館蔵
14	『あじさいの少女』 味戸ケイコ	1985(昭和60)	径書房	個人蔵
15	『味戸ケイコ作品集 白い少女』	1986(昭和61)	サンリオ出版	個人蔵
16	『わたしのいもうと』 松谷みよ子・文、味戸ケイコ・絵	1987(昭和62)	借成社	個人蔵
17	『宮沢賢治童話集⑨ 水仙月の四日』 宮沢賢治・文 味戸ケイコほか・イラストレーション	1992(平成4)	くもん出版	個人蔵
18	『花豆が煮えるまで』 安房直子・文 味戸ケイコ・絵	1993(平成5)	借成社	個人蔵
19	『夜くる鳥』 岩瀬成子・文、味戸ケイコ・絵	1997(平成9)	PHP研究所	個人蔵
20	『子供にしてあげたお話 してあげなかったお話』 岸田今日子・文 味戸ケイコ・挿画	2001(平成13)	大和出版	個人蔵
21	『いのちの音』(韓国版) 吉川良・文 味戸ケイコ・絵	2002(平成14)	ブックバンク	個人蔵
22	『詩とメルヘン』2002年9月号 ※味戸ケイコ特集	2002(平成14)	サンリオ出版	北海道立図書館蔵
23	『月夜の誕生日』 岩瀬成子・文 味戸ケイコ・絵	2004(平成16)	金の星社	個人蔵
24	『時代』 中島みゆき・作 味戸ケイコ・絵	2005(平成17)	サンマーク出版	個人蔵
25	『かあさんのこころ』 内田麟太郎・文 味戸ケイコ・絵	2005(平成17)	佼成出版社	個人蔵
26	『夢の果て 安房直子十七の物語』 安房直子・文 味戸ケイコ・絵	2005(平成17)	瑞雲舎	個人蔵
27	『チャーうさとあんずちゃん』 あじとけいこ	2006(平成18)	瑞雲舎	個人蔵
28	『チャーうさのあわてんぼう』 あじとけいこ	2007(平成19)	瑞雲舎	個人蔵
29	『チャーうさのやくそく』 あじとけいこ	2007(平成19)	瑞雲舎	個人蔵
30	『かあさんから 生まれたんだよ』 内田麟太郎・文 味戸ケイコ・絵	2007(平成19)	PHP出版	個人蔵
31	『うさぎ座の夜』 安房直子・文 味戸ケイコ・絵	2008(平成20)	借成社	個人蔵
32	『だれかいないてる』 岩瀬成子・文 味戸ケイコ・絵	2008(平成20)	佼成出版社	個人蔵
33	『ここにいる』 舟崎克彦・詩 味戸ケイコ・画	2011(平成23)	ポプラ社	個人蔵
34	『美少女の美術史』展図録	2014(平成26)	青幻舎	個人蔵
35	『日本美術全集19 拡張する戦後美術』	2015(平成27)	小学館	個人蔵
36	『雨のように話しはじめる』 平岡淳子・歌 味戸ケイコ・絵	2023(令和5)	装丁夜話	個人蔵
37	『ひかりの羽』 平岡淳子・歌 味戸ケイコ・絵	2024(令和6)	装丁夜話	個人蔵
38	Lプレコード さだまさし「風見鶏」 味戸ケイコ・ジャケット	1977(昭和52)	ワーナー・パイオニア	個人蔵
39	Lプレコード さだまさし「私花集」 味戸ケイコ・ジャケット	1978(昭和53)	ワーナー・パイオニア	個人蔵
40	DVD「うごくえほんチルビー いつも、いっしょの巻 12」	2009(平成21)	モーニング	個人蔵

12月21日(土)～2025年3月31日(月) 港町函館 今・昔 ※会期は2025年4月6日(日)まで

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横cm)	所蔵・展示替え
1	田辺 三重松	夏の港町	1936(昭和11)	油彩・キャンバス	97.0×145.5	函館市蔵(当館受託)
2	田中 良	港A	1958(昭和33)	油彩・キャンバス	145.5×112.1	
3	木村 捷司	函館旧栈橋	1962(昭和37)	油彩・キャンバス	112.1×162.1	
4	池谷 寅一	函館の冬晴	1974(昭和49)	油彩・キャンバス	112.1×145.5	
5	相田 幸男	鷗翔－H市の記憶	2005(平成17)	油彩・キャンバス	161.9×258.0	
6	ヴァシリー・イヴァノ ヴィッチ・スーリコフ	女子修道院を訪れる皇女	1912(大正元)	油彩・キャンバス	92.0×132.5	
7	長谷川 湊二郎	ハリストス正教会	1923(大正12)	油彩・キャンバス	38.8×53.0	
8	中村 善策	北の国(函館)	1950(昭和25)	油彩・キャンバス	80.3×130.9	
9	天野 宮蔵	晩秋のトラピスト修道院	1978(昭和53)	油彩・キャンバス	130.5×162.5	
10	奈良原 一高	「王国」より	1958(昭和33)	ゼラチンシルバープリント、紙 ほか	47.5×31.5(イメージ) 50.5×40.3(本紙)ほか	
11	間世 潜	「トラピスチヌ修道院」より	1950-54 (昭和25-29)	ゼラチンシルバープリント、紙	29.8×45.2(イメージ) 36.0×47.5(本紙)ほか	はこだてフォトアーカイブス蔵

*所蔵に記載のない作品はすべて当館蔵

特別展

令和6年度開催一覧

	展覧会名	会期	日数	観覧者数	備考
	生誕120年 前田政雄展	4月1日(月) ～4月14日(日)	12	817	詳細は2023(令和5年度)年報に記載
1	熊谷孝太郎 間世潜 時の彼方へ 函館から	4月27日(土) ～6月16日(日)	44	2,981	主催:北海道立函館美術館 共催:北海道新聞函館支社 後援:函館市、函館市教育委員会、NHK函館放送局、FMい るか 協力:一般財団法人日本カメラ博物館、北海道旅客鉄道株 式会社函館支社、五稜郭タワー株式会社、函館美術館ボラ ンティアいちいの会
2	光ミュージアム所蔵 美を競う 肉筆浮世絵の世 界展 北斎、広重、英泉、国 芳、芳年など	7月13日(土) ～9月23日(月・振)	63	8,512	主催:北海道立函館美術館、北海道新聞社、函館市教育委 員会、肉筆浮世絵の世界展実行委員会 後援:函館市、NHK函館放送局、FMいるか 協力:北海道旅客鉄道株式会社函館支社、五稜郭タワー株 式会社 特別協力:光ミュージアム
3	アートギャラリー北海道 蠣崎波響生誕260年 蠣崎波響と松前の至宝	10月13日(土) ～12月8日(日)	43	2,794	主催:北海道立函館美術館 共 催:北海道新聞函館支社 後援:函館市、函館市教育委員会、NHK函館放送局、FMい るか、道南ブロック博物館施設等連絡協議会 特別協力:松前町教育委員会 協力:北海道旅客鉄道株式会社函館支社、五稜郭タワー株 式会社、函館美術館ボランティアいちいの会
4	文字の芸術をめぐる旅 文 字ってアートなの？	12月21日(土) ～2025年3月31日(月)	81	3,580	主催:北海道立函館美術館 共催:北海道新聞函館支社 後援:函館市、函館市教育委員会、NHK函館放送局、 FMいるか 協力:北海道旅客鉄道株式会社函館支社、五稜郭タワー株 式会社、函館美術館ボランティアいちいの会 日数および観覧者数は2025年3月31日までのもの。 なお、会期は2025年4月6日(日)まで。

1 熊谷孝太郎 間世潜 時の彼方へ 函館から

Hakodate Photography: The Works of Kumagai Kotaro and Mase Hisomu

会 期：4月27日（土）～6月16日（日）
会 場：北海道立函館美術館 特別展示室
主 催：北海道立函館美術館
共 催：北海道新聞函館支社
後 援：函館市、函館市教育委員会、NHK 函館放送局、FM いるか
協 力：一般財団法人日本カメラ博物館、北海道旅客鉄道株式会社函館支社、五稜郭タワー株式会社、
函館美術館ボランティアいちいの会
企画制作：はこだてフォトアーカイブス

熊谷孝太郎（1893～1955）は、上磯町（現・北斗市）の裕福な地主の家に生まれる。函館中学（現・函館中部高校）に入学するも、結核を患い中退。以後、病氣療養の傍ら、趣味の写真や絵画制作などに親しむ生活を送る。大正後期から昭和初期にかけて、函館十字街を中心とした繁華街とそこを行き交う人々の様子を集中的に撮り続けた。しかし、こうした写真群は、あくまで個人的な趣味として撮影され、生前ほとんど発表されることはなかった。

間世潜（1904～1959）は、函館に生まれる。本名、小林政次。写真館での見習いを経て1929年に北海タイムスに入社。日中戦争勃発後は従軍記者として活動した。戦後は北海道新聞東京総局に勤務後独立、谷中初音町にスタジオを構えフリーランスの写真家として、舞台写真や人物写真などを撮影した。なかでも、5年近い年月をかけて、函館近郊にあるトラピスチヌ修道院での生活を取材、撮影した写真集『ライカ写真集 トラピスチヌ修道院』は生涯の代表作となった。

本展では、活動した時代が連なる、函館ゆかりの二人の写真家の作品を、残されたネガから新たにプリントした写真に加え、数少ないオリジナルプリントを交え紹介した。熊谷の写した華やかなりし頃の函館の街並み、間世の写した普通であればカメラの入らない修道院での生活など、写真としての魅力に加え、記録としても貴重な写真群に、多くの観覧者が熱心な視線を送っていた。



●展示構成

熊谷孝太郎 函館を歩く
熊谷孝太郎 函館のロシア人
熊谷孝太郎 家族を撮る
熊谷孝太郎 上磯の人々・叙景
間世潜 従軍記
間世潜 トラピスチヌ修道院（ヴィンテージプリント）
間世潜 トラピスチヌ修道院
間世潜 ポートレート

間世潜 舞台の人々
間世潜 カラー写真
熊谷孝太郎 自作プリント
AI でカラー化した熊谷孝太郎撮影の写真

●図録

仕 様：B5 変判(190×240 mm)、152 ページ
編 集：津田基(はこだてフォトアーカイブス)
執 筆：津田基、大日方欣一(フォトアーキビスト/九州産業大学芸術学部教授)、大下智一(当館学芸課長)
デザイン：隅田信城(有限会社 岡部広告室)
制 作：株式会社アイワード
発 行：はこだてフォトアーカイブス、北海道立函館美術館
発 売：Mole(モール)

●広報印刷物

ポスター：B2 判縦
チ ラ シ：A3 二つ折り判縦
観 覧 券：170×65mm
出品目録：A3 判二つ折り
デザイン：隅田信城(有限会社 岡部広告室)
印 刷：中西印刷株式会社

●作品展示

日本通運株式会社

●会場設営

株式会社ヒラヤマサイン

●関連事業等

[美術講演会]

日 時：4月27日（土） 14時～（90分）
講 師：大日方欣一氏(九州産業大学芸術学部教授)
会 場：当館講堂

[担当学芸員による見どころ解説]

日 時：5月18日（土）、6月8日（土）各回14時～
(60分)
講 師：当館学芸員
会 場：当館講堂

●主な掲載、放送等

[新聞]

北海道新聞

「道南の大正昭和 2人の写真家展」坂本麻保 4月29日
(月)

「函館邂逅 熊谷孝太郎① モダンな街をスナップで」
大下智一 5月15日(水)

「函館邂逅 熊谷孝太郎② ロシア人多かった国際都市」
大下智一 5月16日(木)

「函館邂逅 熊谷孝太郎③ 家族や生地上磯 身近を注視」
大下智一 5月18日(土)

「函館邂逅 間世潜① 戦争の最前線 生々しく記録」
大下智一 5月22日(水)

「函館邂逅 間世潜② 修道女の日常 美しい諧調で」
大下智一 5月23日(木)

「函館邂逅 間世潜③ 代表作にもつながる出会い」
大下智一 5月25日(土)

函館新聞

「函館の面影 貴重な写真で 熊谷孝太郎と間世潜 特別
展開幕」山崎純一 4月28日(日)

[放送、配信]

FM いるか

「オトノハにのせて 人ネットワーク」 5月28日(火)

熊谷孝太郎 間世潜 時の彼方へ 函館から

2024年4月27日(土) - 6月16日(日)

主催：北海道立函館美術館

共催：北海道新聞函館支社

後援：函館市、函館市教育委員会、NHK函館放送局、FMいるか

協力：一般財団法人日本カメラ財団、北海道旅客鉄道株式会社函館支社、五稜郭タワー株式会社、函館美術館ボランティアいちいの会

企画協力：はこだてフォトアーカイブス

函館を歩く

1	熊谷孝太郎	末広町八幡坂下静光堂前 子守りの子ら	1924 (大正13)
2	熊谷孝太郎	末広町十字街黒崎薬局前	大正後期
3	熊谷孝太郎	大門入口付近	大正中期
4	熊谷孝太郎	函館駅前	大正後期
5	熊谷孝太郎	函館駅前	大正後期
6	熊谷孝太郎	函館駅前	大正後期
	熊谷孝太郎	函館駅前	大正後期
8	熊谷孝太郎	末広町十字街	大正後期
9	熊谷孝太郎	函館駅前	大正後期
10	熊谷孝太郎	末広町十字街むさしや前	大正後期
11	熊谷孝太郎	蓬萊町電停	大正後期
12	熊谷孝太郎	恵比須町谷地の坂下 下駄の歯いれ屋	大正後期
13	熊谷孝太郎	東濱町	大正後期
14	熊谷孝太郎	恵比須町電車通	1925 (大正14)
15	熊谷孝太郎	恵比須町電車通	1925 (大正14)
16	熊谷孝太郎	蓬萊町函館見番前	1925 (大正14)
17	熊谷孝太郎	末広町今井呉服店前	大正後期
18	熊谷孝太郎	末広町一二堂前	大正後期
19	熊谷孝太郎	恵比須町開文堂書店前	大正後期
20	熊谷孝太郎	蓬萊町千秋庵分店前	大正後期
21	熊谷孝太郎	蓬萊町千秋庵分店前	大正後期
22	熊谷孝太郎	蓬萊町電停前	大正後期
23	熊谷孝太郎	函館駅前	1924 (大正13)
24	熊谷孝太郎	末広町十字街黒崎薬局前	大正後期
25	熊谷孝太郎	末広町十字街むさしや前	大正後期
26	熊谷孝太郎	末広町三星屋前	大正後期
27	熊谷孝太郎	恵比須町錦輝館横の相澤理髪館前、招魂社（現護国神社）の参道に続く	大正後期
28	熊谷孝太郎	恵比須町電車通 男頭巾をともなった芸妓	大正後期
29	熊谷孝太郎	蓬萊町函館見番	大正後期

30	熊谷孝太郎	蓬萊町銀座通り	大正後期
31	熊谷孝太郎	蓬萊町扶桑軒前	大正後期
32	熊谷孝太郎	蓬萊町扶桑軒前	大正後期
33	熊谷孝太郎	蓬萊町扶桑軒前	大正後期
34	熊谷孝太郎	蓬萊町扶桑軒前	大正後期
35	熊谷孝太郎	蓬萊町錦輝館前	大正後期
36	熊谷孝太郎	蓬萊町交番電停前	大正後期
37	熊谷孝太郎	蓬萊町	大正後期
38	熊谷孝太郎	恵比須町招魂社坂下北村雑貨店前	大正後期
39	熊谷孝太郎	末広町十字街函館水電会社前	大正後期
40	熊谷孝太郎	函館駅前勝田旅館前初荷	大正後期
41	熊谷孝太郎	蓬萊町銀座通り興行宣伝	大正後期
42	熊谷孝太郎	末広町五島軒前	大正後期
	熊谷孝太郎	末広町十字街黒崎薬局前	大正後期

函館のロシア人

43	熊谷孝太郎	恵比須町電車通 花束を手に	大正後期
44	熊谷孝太郎	末広町小林洋服店前 先に今井呉服店	大正後期
45	熊谷孝太郎	末広町小林洋服店前 先に今井呉服店	大正後期
46	熊谷孝太郎	末広町二十軒坂下	大正後期
47	熊谷孝太郎	末広町風月堂前	大正後期
48	熊谷孝太郎	恵比須町ワカサ薬局前	1925（大正14）年
49	熊谷孝太郎	末広町十字街	大正後期
50	熊谷孝太郎	函館公園	大正後期
51	熊谷孝太郎	末広町八幡坂下	大正後期
52	熊谷孝太郎	末広町十字街坂本果実店前	大正後期
53	熊谷孝太郎	恵比須町電車通り	大正後期
54	熊谷孝太郎	蓬萊町電車通り	1925（大正14年）
55	熊谷孝太郎	末広町十字街坂本果実店前	大正後期
56	熊谷孝太郎	末広町十字街坂本果実店前	大正後期
57	熊谷孝太郎	末広町十字街武田洋品店前	大正後期
58	熊谷孝太郎	末広町十字街	大正後期
59	熊谷孝太郎	函館駅	大正後期
60	熊谷孝太郎	末広町八幡坂下	大正後期
62	熊谷孝太郎	若松町佐々木運送部前 湯川に住む旧教徒	大正中期
63	熊谷孝太郎	末広町風月堂前	大正後期
65	熊谷孝太郎	末広町南部坂下	大正後期
66	熊谷孝太郎	恵比須町銀座通り	大正後期
67	熊谷孝太郎	末広町十字街北門銀行函館支店前	大正後期
68	熊谷孝太郎	末広町十字街北門銀行函館支店前	大正後期

69	熊谷孝太郎	末広町十字街北門銀行函館支店前	大正後期
	熊谷孝太郎	恵比須町外村時計店前	大正後期

家族を撮る

70	熊谷孝太郎	函館駅前 妻すず、長女衛、次女久美	1921 (大正10)
71	熊谷孝太郎	末広町十字街むさしや前 すず	大正中期
72	熊谷孝太郎	函館駅前若杉靴問屋前 すず	大正中期
73	熊谷孝太郎	蓬萊町電車通り東亜キネマ前 すず	大正中期
74	熊谷孝太郎	寶町電車通り 久美とすず	大正後期
75	熊谷孝太郎	末広町今井呉服店前 長男孝重とすず	大正後期
76	熊谷孝太郎	函館駅ホーム	大正後期
77	熊谷孝太郎	恵比須町	1925 (大正14)
78	熊谷孝太郎	函館市立病院 三男孝美誕生時、キエと	1930 (昭和5)
79	熊谷孝太郎	元町カトリック教会上通り キエ	1929 (昭和4)
80	熊谷孝太郎	基坂 親戚の姉妹と衛とキエ	1929 (昭和4)
81	熊谷孝太郎	遺愛女子校運動会 正面に久美	1930 (昭和5)
82	熊谷孝太郎	上磯裏浜 衛と久美	1922 (大正11)
83	熊谷孝太郎	上磯裏浜 久美、親戚の光枝さん、衛、孝美を背負ったキエ	1930 (昭和5)
84	熊谷孝太郎	トラピスト修道院前 孝太郎、キエ、久美、孝重 衛が撮ったものとおもわれる	1930 (昭和5)
85	熊谷孝太郎	久美、衛、孝重、キエ	1930 (昭和5)
86	熊谷孝太郎	上磯開墾地 衛、孝重、久美	1930 (昭和5)

上磯の人々・叙景

87	熊谷孝太郎	前年に上磯の新ホームが完成、家族で親戚の人を見送る	1931 (昭和6)
88	熊谷孝太郎	上磯線 木古内までは工事中で函館から上磯までの路線だった	昭和初期
89	熊谷孝太郎	上磯 自転車に昂じる人たち	大正後期
90	熊谷孝太郎	上磯 自転車に昂じる人たち	大正後期
91	熊谷孝太郎	上磯 自転車に昂じる人たち	大正後期
92	熊谷孝太郎	上磯八幡宮大祭	1919 (大正8)
93	熊谷孝太郎	熊谷家前を通る祭列	大正中期
94	熊谷孝太郎	熊谷家の庭で	制作年不詳
95	熊谷孝太郎	熊谷家の庭で	制作年不詳
96	熊谷孝太郎	上磯海岸地引網漁	制作年不詳
97	熊谷孝太郎	上磯海岸地引網漁	制作年不詳
98	熊谷孝太郎	上磯矢不來 木材の切り出し	制作年不詳
99	熊谷孝太郎	上磯郊外の馬車	制作年不詳
100	熊谷孝太郎	上磯 浅野セメント北海道工場	制作年不詳

101	熊谷孝太郎	上磯 浅野セメント北海道工場	制作年不詳
102	熊谷孝太郎	当別トラピスト修道院	1930 (昭和5)

	熊谷孝太郎	ヴィンテージプリント・アルバム	
	熊谷孝太郎	オリジナル・ネガ	

従軍記

196	間世 潜	日中戦争取材時の写真アルバム1 (オリジナル)	1937-38 (昭和12-13)
197	間世 潜	日中戦争取材時の写真アルバム2 (オリジナル)	1937-38 (昭和12-13)
198	間世 潜	日中戦争取材時の写真アルバム3 (オリジナル)	1937-38 (昭和12-13)
	間世 潜	北海タイムス記者時代の記事スクラップ	1935 (昭和10)
	間世 潜	大湊支局時代の取材許可証	1943 (昭和18)
	間世 潜	北千島従軍時の滞在手記と写真	1944 (昭和19)
	間世 潜	北海タイムス、北海道新聞掲載の新聞記事 (コピー)	

トラピスト修道院 (ヴィンテージプリント)

103	間世 潜	当別トラピスト修道院	1950年代
104	間世 潜	トラピスト修道院 リタ教会の修理	1950年代
105	間世 潜	トラピスト修道院 農場	1950年代
106	間世 潜	トラピスト修道院 りんご畑	1950年代
107	間世 潜	トラピスト修道院 修道院内	1950年代
108	間世 潜	トラピスト修道院 修道院内	1950年代
109	間世 潜	トラピスト修道院 修道院内	1950年代
110	間世 潜	トラピスト修道院 修道院内	1950年代
111	間世 潜	トラピスト修道院 修道院内	1950年代
112	間世 潜	トラピスト修道院 かつてのルルド聖母像、現在は移設されている	1950年代
113	間世 潜	トラピスト修道院 正面玄関の聖母像	1950年代
114	間世 潜	トラピスト修道院 本館一階の集会室	1950年代
115	間世 潜	トラピスト修道院 岡田普理衛氏を囲んで	1950年代
116	間世 潜	トラピスト修道院 ソリで裏山の木の切り出し	1950年代
117	間世 潜	トラピスト修道院 ソリで裏山の木の切り出し	1950年代
118	間世 潜	トラピスト修道院 ソリで裏山の木の切り出し	1950年代
119	間世 潜	トラピスト修道院 ソリで裏山の木の切り出し	1950年代

トラピスチヌ修道院

120	間世 潜	トラピスチヌ修道院 雪の中馬そりで	1950-54 (昭和25-29)
121	間世 潜	トラピスチヌ修道院 晩鐘	1950-54 (昭和25-29)
122	間世 潜	トラピスチヌ修道院 “天使園”の文字のある修道院本玄関	1950-54 (昭和25-29)

123	間世 潜	トラピスチヌ修道院	修道女の御出迎え	1950-54 (昭和25-29)
124	間世 潜	トラピスチヌ修道院	着衣式	1950-54 (昭和25-29)
125	間世 潜	トラピスチヌ修道院	着衣式	1950-54 (昭和25-29)
126	間世 潜	トラピスチヌ修道院	着衣式	1950-54 (昭和25-29)
127	間世 潜	トラピスチヌ修道院	静寂	1950-54 (昭和25-29)
128	間世 潜	トラピスチヌ修道院	寝室	1950-54 (昭和25-29)
129	間世 潜	トラピスチヌ修道院	十字架の道行 聖廊下	1950-54 (昭和25-29)
130	間世 潜	トラピスチヌ修道院	十字架の道行 聖廊下	1950-54 (昭和25-29)
131	間世 潜	トラピスチヌ修道院	聖列 聖廊下へ	1950-54 (昭和25-29)
132	間世 潜	トラピスチヌ修道院	ミサ聖祭 (2月2日童貞聖マリアお潔目の祝日)	1950-54 (昭和25-29)
133	間世 潜	トラピスチヌ修道院	歌ミサ (聖堂にて)	1950-54 (昭和25-29)
134	間世 潜	トラピスチヌ修道院	聖務の本	1950-54 (昭和25-29)
135	間世 潜	トラピスチヌ修道院	日曜日のミサ聖祭	1950-54 (昭和25-29)
136	間世 潜	トラピスチヌ修道院	清純 (ミサ聖祭にあずかる歌隊女)	1950-54 (昭和25-29)
137	間世 潜	トラピスチヌ修道院	静寂の中の祈り、読書	1950-54 (昭和25-29)
138	間世 潜	トラピスチヌ修道院	静寂の中の祈り、読書	1950-54 (昭和25-29)
139	間世 潜	トラピスチヌ修道院	静寂の中の祈り、読書	1950-54 (昭和25-29)
140	間世 潜	トラピスチヌ修道院	静寂の中の祈り、読書	1950-54 (昭和25-29)
141	間世 潜	トラピスチヌ修道院	歌隊修女の聖務 (御堂にて)	1950-54 (昭和25-29)
142	間世 潜	トラピスチヌ修道院	祈り くるみの樹の下にて	1950-54 (昭和25-29)
143	間世 潜	トラピスチヌ修道院	祈り 廊下にて	1950-54 (昭和25-29)
144	間世 潜	トラピスチヌ修道院	書棚	1950-54 (昭和25-29)
145	間世 潜	トラピスチヌ修道院	読書 (勉強室)	1950-54 (昭和25-29)
146	間世 潜	トラピスチヌ修道院	読書 (勉強室)	1950-54 (昭和25-29)
147	間世 潜	トラピスチヌ修道院	麦わら帽子をつくる	1950-54 (昭和25-29)
148	間世 潜	トラピスチヌ修道院	冬の仕事 むしろづくり	1950-54 (昭和25-29)
149	間世 潜	トラピスチヌ修道院	冬の仕事 わらぼうきをつくる	1950-54 (昭和25-29)
150	間世 潜	トラピスチヌ修道院	冬の仕事 はた織機	1950-54 (昭和25-29)
151	間世 潜	トラピスチヌ修道院	医務室	1950-54 (昭和25-29)
152	間世 潜	トラピスチヌ修道院	司祭の服も修道女の手で	1950-54 (昭和25-29)
153	間世 潜	トラピスチヌ修道院	バターをつくる	1950-54 (昭和25-29)
154	間世 潜	トラピスチヌ修道院	フランスから持って来た「てんぴ」	1950-54 (昭和25-29)
155	間世 潜	トラピスチヌ修道院	清潔な炊事場	1950-54 (昭和25-29)
156	間世 潜	トラピスチヌ修道院	サボも自らの手で	1950-54 (昭和25-29)
157	間世 潜	トラピスチヌ修道院	ポプラの下にて	1950-54 (昭和25-29)

158	間世 潜	トラピスチヌ修道院 蜜蜂	1950-54 (昭和25-29)
159	間世 潜	トラピスチヌ修道院 リンゴ樹の手入れ	1950-54 (昭和25-29)
160	間世 潜	トラピスチヌ修道院 タベの祈り	1950-54 (昭和25-29)
161	間世 潜	トラピスチヌ修道院 月光に浮かぶテレジアの像	1950-54 (昭和25-29)
162	間世 潜	トラピスチヌ修道院 修道院から見た夜の函館	1950-54 (昭和25-29)
	間世 潜 著	『トラピスチヌ大修道院：ライカ写真集』	1954 (昭和29) 刊
		間世潜撮影写真による絵はがき	

ポートレート

163	間世 潜	永井荷風 フランス座撮影時からの交流	1950年代
164	間世 潜	イサム・ノグチ あかり展の会場で	1950年代
165	間世 潜	里見勝蔵 アトリエにて	1950年代
166	間世 潜	木内克 制作風景	1950年代
167	間世 潜	伴淳三郎 楽屋にて	1950年代
168	間世 潜	水谷八重子 楽屋にて	1950年代
169	間世 潜	花柳章太郎 楽屋にて	1950年代
170	間世 潜	中村勘三郎 楽屋にて	1950年代
	間世 潜	鶴岡政男	1950年代
	里見 勝蔵	間世潜旧蔵作品	
	鶴岡 政男	間世潜旧蔵ガラス絵	
	木内 克	間世潜旧蔵テラコッタ	
	木内 克	裸婦座像 (北海道立函館美術館蔵)	1964 (昭和39)

舞台の人々

171	間世 潜	新派 水谷八重子 おたか祝言	1950年代半ば
172	間世 潜	新派 水谷八重子 新日本橋	1950年代半ば
173	間世 潜	新派 水谷八重子 明治一代女	1950年代半ば
174	間世 潜	新派 花柳章太郎 新日本橋	1950年代半ば
175	間世 潜	新派 花柳章太郎 望郷の唄	1950年代半ば
176	間世 潜	新派 水谷八重子 芸者お吉	1950年代半ば
177	間世 潜	新国劇 辰巳柳太郎 王将	1950年代半ば
178	間世 潜	新国劇 辰巳柳太郎 宮本武蔵	1950年代半ば
179	間世 潜	新国劇 辰巳柳太郎 勲章	1950年代半ば
180	間世 潜	新国劇 島田正吾 五重塔	1950年代半ば
181	間世 潜	新国劇 島田正吾 森の石松	1950年代半ば
182	間世 潜	新国劇 島田正吾 藤野先生	1950年代半ば
183	間世 潜	歌舞伎 河原崎長十郎 大功記十段目	1950年代半ば
184	間世 潜	歌舞伎 河原崎国太郎 大功記十段目	1950年代半ば
185	間世 潜	歌舞伎 市川寿海 番長皿屋敷	1950年代半ば
186	間世 潜	歌舞伎 市川左団次 忠臣蔵	1950年代半ば
187	間世 潜	歌舞伎 市川海老蔵 忠臣蔵	1950年代半ば

188	間世 潜	歌舞伎 市川猿之助 八幡祭	1950年代半ば
189	間世 潜	歌舞伎 中村勘三郎 鏡山	1950年代半ば
190	間世 潜	歌舞伎 中村福助 雪傾城	1950年代半ば
191	間世 潜	歌舞伎 松本幸四郎 籠つるべ	1950年代半ば
192	間世 潜	歌舞伎 尾上松緑 忠臣蔵	1950年代半ば
193	間世 潜	歌舞伎 中村扇雀 曾根崎心中	1950年代半ば
194	間世 潜	歌舞伎 中村歌右衛門 さぎ娘	1950年代半ば
195	間世 潜	歌舞伎 尾上梅幸 お夏狂乱	1950年代半ば

間世潜のカラー写真

199	間世 潜	トラピスチヌ修道院御堂の式者席	1950年代
200	間世 潜	ステンドグラス	1950年代
201	間世 潜	祭壇	1950年代
202	間世 潜	カトリック元町教会	1950年代
203	間世 潜	トラピスチヌ修道院囲いの中の読書	1950年代
204	間世 潜	花咲くルルドのいわ	1950年代
205	間世 潜	修道院を望む	1950年代
206	間世 潜	東本願寺函館別院裏の道、カトリック元町教会に向かう修道女	1950年代
	間世 潜	修道院での農作業	1950年代

	石川 啄木	『呼子と口笛』（間世潜旧蔵）	1949(昭和24)刊
	間世 潜	自筆イラスト	1926（大正15）
		間世潜旧蔵十字架	
		間世潜旧蔵木靴（サボ）	
	間世 潜 著	『女性美写真集：写し方と鑑賞』 梧桐書院	1951(昭和26)刊
	間世 潜	個展「舞台の人々」 案内状・出品表	1957(昭和32)
		『ライカ倶楽部会報』1953.3	
		『ライカ倶楽部会報』1956.1	
		『アサヒカメラ』1954.5 朝日新聞出版	
		『アサヒカメラ』1955.6 朝日新聞出版	
		『アサヒカメラ』1959.12 朝日新聞出版	
		『アサヒカメラ年鑑』1960 朝日新聞出版	
		『観光北海道』1956年版 北海道新聞社	
		『現代日本建築家全集 9 白井晟一』 三一書房	1970（昭和45）刊
		『東京の建築 1945-57』 東京建築士会	1958（昭和33）
		『建築文化』133号臨時増刊 彰国社	1957（昭和32）

熊谷孝太郎の自作プリント

207	熊谷孝太郎	大門入口前電車通り	1923（大正12）頃
208	熊谷孝太郎	仲濱町相馬倉庫前	大正後期
209	熊谷孝太郎	二十軒坂下の人力車の群れ	大正後期
210	熊谷孝太郎	蓬萊町電車通り線路補修	大正後期
211	熊谷孝太郎	函館港内の上磯・函館の回船	大正後期
212	熊谷孝太郎	赤川浄水場	大正後期
213	熊谷孝太郎	上磯の木こり	大正後期
214	熊谷孝太郎	上磯戸切地川での物洗い	大正後期
215	熊谷孝太郎	浅野セメント北海道工場・上磯	大正後期
	熊谷孝太郎	上磯郊外	大正後期
	熊谷孝太郎	上磯郊外	大正後期
	熊谷孝太郎	熊谷家裏の浜	大正後期
	熊谷孝太郎	熊谷家裏の浜	大正後期
	熊谷孝太郎	函館港に集う芸者衆	大正後期
	熊谷孝太郎	大沼へ遊びに向かう車の列	昭和初期
	熊谷孝太郎	上磯自転車に昂じる人たち	大正後期
	熊谷孝太郎	上磯自転車に昂じる人たち	大正後期
	熊谷孝太郎	熊谷家の女性たち	大正後期
	熊谷孝太郎	上磯	大正後期
	熊谷孝太郎	上磯	大正後期

AIでカラー化した熊谷孝太郎撮影の写真（インクジェットプリント）

	熊谷孝太郎	末広町八幡坂下静光堂前 子守りの子ら（カラー化）	1924（大正13）
	熊谷孝太郎	大門入口前電車通り（カラー化）	1923（大正12）頃
	熊谷孝太郎	末広町今井呉服店前（カラー化）	大正後期
	熊谷孝太郎	東濱町棧橋前 親戚の姉妹と衛、久美、キエ（カラー化）	1929（昭和4）
	熊谷孝太郎	函館棧橋（カラー化）	大正中期
	熊谷孝太郎	蓬萊町扶桑軒前（カラー化）	大正後期
	熊谷孝太郎	恵比須町ワカサ薬局前（カラー化）	1925（大正14）
	熊谷孝太郎	蓬萊町函館見番（カラー化）	大正後期
	熊谷孝太郎	恵比須町開文堂書店前（カラー化）	大正後期

* No.がある作品は公式図録に画像が掲載された作品。

* 特に記載のない作品は、はこだてフォトアーカイブスの管理・所蔵。

* 本リストの番号は本展公式図録の番号に従っており、必ずしも展示順とは一致しない

2 光ミュージアム所蔵

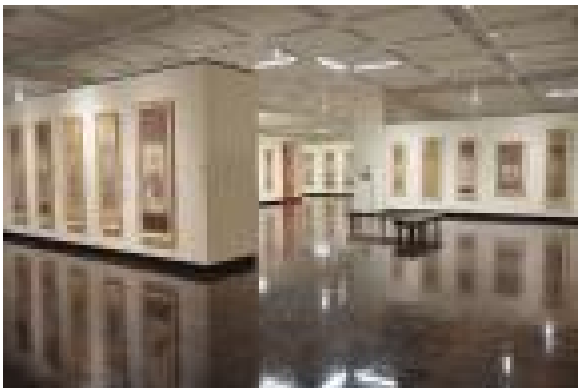
美を競う 肉筆浮世絵の世界展 北斎、広重、英泉、国芳、芳年など

Compete in beauty: World of Ukiyo-e paintings from the HIKARU MUSEUM collection

会 期：7月13日（土）～ 9月23日（月・振）
会 場：北海道立函館美術館 特別展示室
主 催：北海道立函館美術館、北海道新聞社、函館市教育委員会、肉筆浮世絵の世界展実行委員会
後 援：函館市、NHK 函館放送局、FM いるか
協 力：北海道旅客鉄道株式会社函館支社、五稜郭タワー株式会社
特別協力：光ミュージアム
監 修：鈴木浩平（美術史家）、故・永田生慈（美術史家・北斎研究家）
企画協力：アートシステム

江戸時代に生まれ、現在でも日本のみならず世界中で愛され続けている「浮世絵」。よく知られているのは、多色刷木版で大量につくられた色鮮やかな「錦絵」だが、「肉筆浮世絵」は、浮世絵師が絹や和紙に直接描かれているものを指す。肉筆浮世絵は、豪華な着物の文様や結髪の毛筋一本一本にいたるまで精緻に描かれており、絵師の技量が発揮された貴重な一点ものである。

本展では、光ミュージアム（岐阜県高山市）が所蔵する肉筆浮世絵コレクションのなかから 111 点を厳選し、葛飾北斎、歌川広重、溪斎英泉、歌川国芳、月岡芳年など各時期を代表する絵師に加え、京都や大坂の上方などで活躍した多彩な絵師たちの作品も紹介。江戸時代中期から明治時代にわたる肉筆浮世絵の歴史的展開を俯瞰できる内容であった。肉筆浮世絵ならではの精緻にして華麗な美しさを堪能できる機会となり、多くの鑑賞者から好評を得た。



- 展示構成
 - 第一部 肉筆浮世絵の展開
 - 第二部 百花繚乱・多彩な作品群
 - 第三部 上方と地方で描かれた肉筆浮世絵の展開
- 図録
 - 仕様：227×297 mm、200 ページ
 - 編集：南由紀子
 - 監修：鈴木浩平（美術史家）、故永田生慈（美術史家・北斎研究家）
 - 翻訳：山本野理子（美術史家）
 - 制作：印象社
 - 発行：アートシステム

- 広報印刷物
 - ポスター：B2 判縦
 - チラシ：A4 判縦
 - 観覧券：170×65mm
 - 出品目録：A3 判二つ折り
 - デザイン：佐藤守功（株式会社佐藤守功デザイン事務所）
 - 印刷：株式会社美巧製版

- 作品輸送・展示
 - 日本通運株式会社

- 会場設営
 - 株式会社ヒラヤマサイン

- 関連事業等
 - [美術講演会]
 - 「肉筆浮世絵にみる美人画の魅力」
 - 日時：7月13日（土）10時30分～（約90分）
 - 講師：鈴木浩平氏（美術史家、本展監修者）
 - 会場：当館講堂

- [ワークショップ]
 - 『あなたのおもう「アイドル」を漫画表現で描いてみよう』
 - 日時：8月3日（土）13時～（約120分）
 - 講師：月村朝子氏（画家、絵画講師）
 - 会場：当館講堂

- [ハコビ・アトリエ]
 - 「《美人画》うちわで涼をとろう！」
 - 日時：8月4日（日）～9月23日（月・振）
 - 各日 9時30分～17時
 - 会場：当館ホール

- [落語]
 - 「落語と浮世絵 江戸の粋を競う」
 - 日時：9月7日（土）11時～／14時～
 - （各約50分、完全入替制）
 - 出演：柳家やなぎ
 - 会場：当館講堂

- [担当学芸員による見どころ解説]
 - 日時：7月27日（土）、9月14日（土）
 - 各日 14時～（約40分）

講師：7月27日（土） 大下智一（当館学芸課長）
9月14日（土） 高橋伸佳（当館学芸員）
会場：当館講堂

●主な掲載、放送等

[新聞]

北海道新聞

「美を競う 肉筆浮世絵の世界展 道立函館美術館で
13日から」阿部大地 7月6日（土）
「肉筆浮世絵の世界① 葛飾北斎《日 龍 月》」
大下智一 8月20日（火）
「肉筆浮世絵の世界② 鳥園斎栄深、島君山《円窓の三美人》」
高橋伸佳 8月21日（水）
「肉筆浮世絵の世界③ 溪斎英泉《立ち美人》」
大下智一 8月22日（木）
「肉筆浮世絵の世界④ 葛飾為直《見立普賢菩薩》」
高橋伸佳 8月27日（火）
「肉筆浮世絵の世界⑤ 三島上龍《花吹雪》」
大下智一 8月28日（水）
「肉筆浮世絵展 来場者5千人」
阿部大地 8月31日（土）
「浮世絵から始まる恋 切々と」
堺麻那 9月11日（水）

函館新聞

「肉筆浮世絵の世界展 華麗に」山崎純一 7月17日（水）

[放送、配信]

FM いるか

「オトノハにのせて」 9月10日（火）

美を競う 肉筆浮世絵の世界展

北斎、広重、英泉、国芳、芳年など

2024年7月13日(土) - 9月23日(月・振)

第1章 肉筆浮世絵の展開

No.	絵師名	作品名	材質・形状	絵寸法 (cm)	制作年代	西暦
1	無款	しゃみせん ぎじよ 三味線をひく坐女	絹本着色一幅	104.6×51.7	元禄年間	1688-1704
2	古山師政	立ち美人	紙本着色一幅	67.0×25.3	寛保～延享年間	1741-48
3	鳥居清倍	立ち美人	紙本着色一幅	81.7×31.8	正徳～享保年間	1711-36
4	無款	立ち美人	紙本着色一幅	88.6×41.1	正徳～享保年間	1711-36
5	東川堂里風	にせいなむらしちさぶろう 二世中村七三郎	紙本着色一幅	93.4×38.0	享保年間	1716-36
6	西川照信	ならかすがわかみやしゃさいれいえまき 奈良春日若宮社祭礼絵巻	紙本着色一卷	36.0×360.0	正徳年間	1711-16
7	梅翁軒永春	立ち美人	紙本着色一幅	99.1×42.2	正徳～享保年間	1711-36
8	梅翁軒永春	遊女と猫	紙本着色一幅	35.0×47.4	正徳～享保年間	1711-36
9	山崎龍女	いろこたちすがた 色子立姿	紙本着色一幅	85.9×32.5	享保年間	1716-36
10	宮川長春	立ち美人	絹本着色一幅	85.1×32.2	正徳～享保年間	1711-36
11	宮川長春	りゅうかぬの 柳下布さらし	紙本着色一幅	73.8×26.1	正徳～享保年間	1711-36
12	宮川長春	みたてきんこうせん 見立琴高仙人	紙本着色一幅	78.7×36.4	正徳～享保年間	1711-36
13	宮川長亀	かや 蚊帳美人	絹本着色一幅	89.6×28.7	享保～寛保年間	1716-44
14	宮川一笑	おうか 桜下美人	紙本着色一幅	80.0×29.7	元文年間	1736-41
15	宮川一笑	わかしゅ 若衆と美人図	紙本着色一幅	87.2×56.1	元文～寛保年間	1736-44
16	宮川一笑	しょうき 鍾馗と美人	紙本着色一幅	62.5×16.4	元文末期～寛保年間	1739-44
17	勝川春水	かむろ 遊女と禿	紙本着色一幅	58.9×23.9	宝暦～明和年間頃	ca. 1751-72
18	東艶斎花翁	追い羽根	紙本着色一幅	83.7×27.8	寛保～寛延年間	1741-51
19	無款	遊歩美人	絹本着色一幅	87.9×30.7	寛保～宝暦年間	1741-64

20	川又常行	見立遣唐使	紙本着色一幅	74.8×36.7	享保年間末期～寛保年間頃	ca. 1716-44
21	川又常正	しょうりょう 精霊流し	絹本着色一幅	96.0×32.7	寛保～宝暦年間	1741-64
22	寿香亭吉信	つつみ 鼓打つ女	紙本着色一幅	59.8×26.7	宝暦年間	1751-64
23	至信	えんさき 縁先に座る娘と金魚鉢を持つ少女	紙本着色一幅	38.9×48.2	安永年間中期頃	ca. 1770s
24	司馬江漢	とう 唐美人	絹本着色一幅	96.7×38.0	天明年間	1781-89
25	磯田湖龍齋	歯を磨く美人	絹本着色一幅	75.2×31.2	天明年間	1781-89
26	勝川春章	だるま 美人と達磨	絹本着色一幅	40.4×48.1	天明7～8年頃	ca. 1787-88
27	勝川春英	金太郎	絹本着色一幅	99.7×29.9	享和～文化年間頃	ca. 1801-18
28	勝川春英	弁慶	絹本着色一幅	100.3×29.7	享和～文化年間頃	ca. 1801-18
29	勝川春常	しゅんぶうかぎほこう 春風歌妓歩行	紙本着色一幅	82.0×27.0	安永6～天明7年頃	ca. 1777-87
30	北尾重政	月を見る美人	紙本着色一幅	93.7×23.6	天明～寛政年間	1781-1801
31	窪俊満	あまごいこまち 雨乞小町	絹本着色一幅	94.0×30.6	享和～文化年間	1801-18
32	窪俊満	桜下美人	絹本着色一幅	89.9×30.9	文化年間	1804-18
33	二代鳥居清元	遊女と禿	紙本着色一幅	82.1×27.2	寛政年間	1789-1801
34	水野廬朝	雪見美人	絹本着色一幅	86.4×29.6	寛政年間	1789-1801
35	琴風舎豊麿	遊女と禿	紙本着色一幅	100.0×51.0	寛政年間	1789-1801
36	喜多川月麿	萩と女	絹本着色一幅	82.0×29.0	享和年間頃	ca. 1801-04
37	喜多川行麿	母と子	絹本着色一幅	89.0×31.9	文化年間頃	ca. 1804-18
38	喜多川吉麿	傘持つ美人	紙本着色一幅	81.0×30.8	文化年間	1804-18
39	喜多川長麿	座敷の二美人図	絹本着色一幅	92.7×38.8	文化～文政年間	1804-30
40	藤麿	旅の女	紙本着色一幅	130.5×57.0	享和～文化年間前期頃	ca. 1800s
41	恋川春政	遊女	絹本着色一幅	86.7×33.2	享和～文化年間	1801-18
42	無款	南駅の女	絹本着色一幅	108.9×49.8	文化年間頃	ca. 1804-18
43	鳥文齋栄之	おののこまち 小野小町	絹本着色一幅	97.3×33.2	寛政年間	1789-1801
44	鳥文齋栄之	浅草歳の市	紙本着色一幅	105.3×33.5	文化年間	1804-18

45	鳥園齋栄深、 島君山	えんそう 円窓の三美人	絹本着色一幅	103.5×48.2	寛政年間	1789-1801
46	一貫齋栄尚	芸者立姿	絹本着色一幅	86.0×27.6	寛政～文化年間	1789-1818
47	高田栄晁	浴後美人	絹本着色一幅	98.3×25.8	文化年間	1804-18
48	礫川亭永理	遊女	絹本着色一幅	82.4×28.5	文化年間	1804-18
49	玄珠齋栄暁	遊女と禿	絹本着色一幅	34.0×56.3	文政年間	1818-30

第2章 百花繚乱・多彩な作品群

No.	絵師名	作品名	材質・形状	絵寸法 (cm)	制作年代	西暦
50	葛飾北斎	にち りゅう げつ 日 龍 月	紙本着色三幅対	各) 103.1×17.5	寛政12～文化5年	1800-08
51	葛飾北斎	にちれん 日蓮	紙本着色一幅	40.6×20.3	文化8～文政3年	1811-20
52	葛飾北斎	あさづまぶね 浅妻舟	紙本着色一幅	84.0×26.5	文化～文政年間	1804-30
53	葛飾北斎	よじょう 豫讓	紙本着色一幅	29.0×50.5	弘化3年	1846
54	昇亭北寿	遊女道中	紙本着色一幅	89.8×26.6	寛政～文化年間	1789-1818
55	柳々居辰斎	じゅうしゃ 娘と従者	紙本着色一幅	86.1×26.6	寛政後期～文政年間	late 1790s- 1830
56	蹄齋北馬	田植え	絹本着色一幅	100.0×35.8	文化～天保年間	1804-44
57	蹄齋北馬	桜下美人	絹本着色一幅	94.0×38.6	文化～天保年間	1804-44
58	葛飾北明	あんどん 行燈美人	絹本着色一幅	94.1×27.3	文化～文政年間	1804-30
59	抱亭五清	菊を愛でる美人	絹本着色一幅	79.9×31.8	文化～文政年間	1804-30
60	抱亭五清	遊女に憧れる女	絹本着色一幅	82.0×32.2	文化～天保6年	1804-35
61	葛飾雷周	二つ枕	紙本着色一幅	31.4×44.9	文化～文政年間	1804-30
62	駿齋連馬	ほととぎすと遊女	絹本着色一幅	81.4×27.7	文化～文政年間	1804-30
63	葛飾為直	みたてふげんぼさつ 見立普賢菩薩	絹本着色一幅	89.7×35.1	天保～安政6年	1830-59
64	葛飾為直	燈台	紙本着色一幅	85.3×28.3	天保～安政6年	1830-59
65	溪齋英泉	立ち美人	絹本着色一幅	98.3×32.4	文政年間	1818-30
66	二代鳥居清満	せっちゅう 雪中傘さし美人	絹本着色一幅	83.2×36.4	文化～弘化年間	1804-48

67	勝川春扇	湯上り美人	紙本着色一幅	88.3×26.5	文化3～文政2年頃	ca. 1806-19
68	喜多武清	ほろ酔い	絹本着色一幅	90.6×30.0	享和～嘉永年間	1801-54
69	岩瀬京水	蛭狩	絹本着色一幅	59.2×94.2	文政～安政年間	1818-60
70	無款	両国花火	絹本着色一幅	22.8×50.3	文政～天保年間	1818-44
71	歌川豊春	遊女と禿	絹本着色一幅	41.6×33.7	寛政年間頃	ca. 1789-1801
72	歌川豊国	桜下遊女と禿図	絹本着色一幅	90.3×29.3	寛政年間中期	mid-1790s
73	歌川国政	立ち美人	紙本着色一幅	94.0×21.3	寛政8年頃	ca. 1796
74	歌川国重	すだれ 簾をあげる女	絹本着色一幅	100.1×39.7	文政年間頃	ca. 1818-30
75	歌川国安	立ち美人	絹本着色一幅	93.8×33.2	文政年間頃	ca. 1818-30
76	歌川国次	みめぐり さんだいめおのえきくごろうげいぎ 三冊の三代目尾上菊五郎と芸妓	紙本着色双幅	各) 97.0×28.1	文政年間頃	ca. 1818-30
77	歌川国宗	犬と遊ぶ美人	絹本着色一幅	81.5×31.8	文政年間頃	ca. 1818-30
78	歌川国宗	かきつばた 杜若と美人	絹本着色一幅	94.4×36.3	文政年間頃	ca. 1818-30
79	歌川国宗	爪切り	絹本着色一幅	82.6×29.5	文政年間頃	ca. 1818-30
80	歌川国勝	三味線の稽古	絹本着色一幅	85.5×41.8	天保～弘化年間頃	ca. 1830-48
81	歌川国英	しゅうしきじょ 秋色女	紙本着色一幅	57.8×57.8	文政年間頃	ca. 1818-30
82	歌川国久	母と子	紙本着色一幅	93.4×41.7	文化年間	1804-18
83	歌川国久	虫を採る女	絹本着色一幅	80.6×31.3	文化年間前期	1800s
84	歌川豊広	遊女と禿	紙本着色一幅	105.0×37.0	寛政年間前期	early 1790s
85	歌川広重	つきよかり 月夜雁を聴く女	紙本淡彩一幅	85.7×27.6	安政年間前期	mid-1850s
86	歌川広重	すみかまづ 炭竈図	絹本淡彩一幅	40.0×53.3	安政年間前期	mid-1850s
87	鳥羽広丸	遊女	紙本着色一幅	115.5×27.5	文化年間後期	mid-1810s
88	二代歌川広重	とげつきょう 渡月橋	絹本着色一幅	66.7×29.4	安政6～慶応元年	1859-65
89	歌川国芳	えんだいびじん 縁台美人	絹本着色一幅	111.2×48.3	嘉永年間	1848-54
90	豊原国周	五俳優	絹本着色一幅	54.0×80.1	明治3～6年頃	ca. 1870-73

91	歌川国歳	遊女と禿	紙本着色一幅	111.7×57.0	明治初期頃	ca. 1868-77
92	歌川貞景	足洗い	絹本着色一幅	81.5×33.5	文政～天保年間	1818-44
93	歌川貞秀	二美人	絹本着色一幅	105.1×49.2	天保～明治初期頃	ca. 1830-early 1870s
94	月岡芳年	桜下美人	絹本着色一幅	96.8×27.3	慶応～明治年間初年頃	ca. 1865-early 1870s

第3章 上方と地方で描かれた肉筆浮世絵の展開

No.	絵師名	作品名	材質・形状	絵寸法 (cm)	制作年代	西暦
95	川枝豊信	しょうりょうさい 精霊祭	紙本着色一幅	91.7×34.5	享保年間	1716-36
96	月岡雪鼎	雛人形を抱く遊女	紙本着色一幅	89.2×28.2	明和年間初期	mid-1760s
97	月岡雪鼎	みたてそがのじゅうろうとらごぜん 見立曾我十郎と虎御前	絹本着色一幅	86.7×31.4	明和2年	1765
98	月岡雪鼎	おとこまい 男舞	絹本着色一幅	90.0×27.9	明和年間末期～安永7年	early 1770s-1778
99	月岡雪鼎	遊女	絹本着色一幅	69.5×34.3	天明2～3年頃	ca. 1782-83
100	墨江武禅	夕暮れの庭	紙本着色一幅	116.0×45.5	安永年間	1772-81
101	月岡雪斎	美人遊戯	絹本着色一幅	103.0×44.4	寛政～天保年間	1789-1844
102	無款	おはらめ 大原女	絹本着色一幅	44.5×109.6	天保～慶応年間頃	ca. 1830-68
103	祇園井特	紐を結ぶ女	絹本着色一幅	90.4×40.2	文化年間	1804-18
104	祇園井特	子守	紙本着色一幅	82.8×32.5	文化12年	1815
105	三島上龍	はなふぶき 花吹雪	絹本着色一幅	127.5×54.1	天保年間	1830-44
106	吉原真龍	紅葉の下	紙本着色一幅	126.1×48.5	天保～弘化年間	1830-48
107	吉原真龍	しおく 汐汲みの舞	絹本着色一幅	109.8×42.9	天保～弘化年間	1830-48
108	吉原真龍	潮干狩	絹本着色一幅	47.2×68.9	天保～弘化年間	1830-48
109	昌盛	舞姫	絹本着色一幅	103.2×44.8	天保年間以降	after 1830
110	大石真虎	遊女と禿	絹本着色一幅	130.0×60.6	文政年間	1818-30
111	周幽斎夏龍	物思う女	紙本着色一幅	118.0×26.0	寛政～文化年間頃	ca. 1789-1818

* 展示室内での写真・動画の撮影はご遠慮ください。

* 作品の保存のため照度を下げています。ご了承ください。

* 本リストの番号は本展公式図録の番号に従っており、必ずしも展示順とは一致しません。

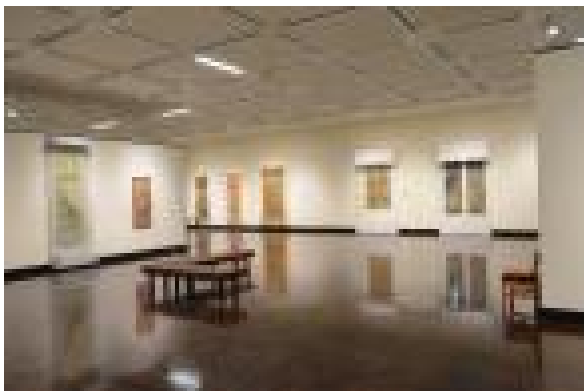
3 アートギャラリー北海道 蠣崎波響生誕 260 年 蠣崎波響と松前の至宝

Art Gallery Hokkaido: Kakizaki Hakyo and Masterpieces of the Matsumae Domain

- 会 期：10月13日（土）～ 12月8日（日）
会 場：北海道立函館美術館 特別展示室
主 催：北海道立函館美術館
共 催：北海道新聞函館支社
後 援：函館市、函館市教育委員会、NHK 函館放送局、FM いるか、道南ブロック博物館施設等連絡協議会
特別協力：松前町教育委員会
協 力：北海道旅客鉄道株式会社函館支社、五稜郭タワー株式会社、函館美術館ボランティアいっちな会

北海道最南端に位置する松前町は、江戸時代、広大な蝦夷地に影響力を持った松前藩の本拠地であり、日本最北の城下町であった。北前船により本州から美術品を含む様々な文物が移入された松前城下と周辺地域では、松前藩士を中心に、早くから日本画の技法や詩歌に親しむものが現れた。なかでも重要な人物として、2024年に生誕260年を迎える蠣崎波響（1764～1826）が挙げられる。波響は松前藩家老もつとめた文人で、宋紫石や円山応挙など同時代の著名な画家に師事した一方、菅茶山をはじめとする知識人たちとの交友を深め、繊細優美な独自の画境を極めた。

本展では、波響を中心とする松前藩ゆかりの日本画家たちの優品、松前藩が作成したものを由来とする近世の北方図、老中まで出世した開明的な藩主・松前崇廣も研究した幕末・明治期の古写真、松前城下で打たれた刀剣、平成30（2018）年に国指定重要無形民俗文化財に指定された松前神楽関連資料などを紹介。松前町外では初展示となる作品・資料や、波響の新出の屏風作品も出品されるなど、松前の歴史・文化の新たな一面を紹介する内容となり、多くの鑑賞者から好評を得た。



●展示構成

- 第一部 文人・蠣崎波響のあゆみ
- 第二部 描かれた近世北海道
- 第三部 松前の至宝

●図録

- 規 格：19.7×22.0cm／32頁+出品リスト1枚
構 成：第一部 文人・蠣崎波響のあゆみ
 第二部 描かれた近世北海道
 第三部 松前の至宝
ディレクション：永杉有紀（中西印刷株式会社）
デ ザ イ ン：水石学（中西印刷株式会社）
ビジュアル・イメージ：隅田信城（有限会社岡部広告室）
編 集・発 行：北海道立函館美術館

●広報印刷物

- ポスター：B2判縦
チ ラ シ：A4判縦
観 覧 券：170×65mm
出品目録：A3判二つ折り
デザイン：隅田信城（有限会社岡部広告室）
印 刷：阿部総合印刷株式会社

●作品輸送・展示

日本通運株式会社

●会場設営

株式会社ヒラヤマサイン

●関連事業等

[開催記念シンポジウム]

「松前藩の歴史・文化を掘り起こす」

- パネリスト：佐藤雄生氏（松前町教育委員会学芸員）
 久保泰氏（元松前城資料館長）
 保科智治氏（元市立函館博物館学芸員）
 田村允英（当館学芸員）

日 時：10月19日（土）13時～（約120分）
会 場：当館講堂

[北海道松前高等学校書道部によるワークショップ]

「等身大の書を書きませんか」

日 時：11月9日（土）13時～（約120分）
会 場：当館ホール
講 師：北海道松前高等学校書道部

[松前神楽演舞]

日 時：11月10日（日）14時～（約45分）
会 場：当館ホール
演 者：松前神楽函館連合保存会

[コンサート]

道銀文化財団 Art Ensemble #21

声楽アンサンブルコンサート

日 時：11月2日（土）14時～（約40分）
会 場：当館ホール
出 演：男山俊太郎（テノール）ほか3名

[ハコビ・アトリエ]

「あなたも【祈願描き】を体験してみよう！」

日 時：11月1日（金）～7日（木）
各日 9時30分～17時
会 場：当館ホール

[担当学芸員による見どころ解説]

日 時：10月13日（日）、11月16日（土）
各日 14時～（約40分）
会 場：当館講堂
講 師：田村允英（当館学芸員）

●主な掲載、放送等

[新聞]

北海道新聞

「蠣崎波響の絵画に夢中」10月14日（月）道内版
「19日にシンポ「松前藩の歴史・文化を掘り起こす」」
10月17日（木）函館版
「蠣崎波響の作風 絵への情熱解説」10月23日（水）
函館版
「9、10日「蠣崎波響と松前の至宝」展にちなんだイベン
ト」11月7日（木）函館版

函館新聞

「蠣崎波響らの作品で松前の歴史をたどる」10月18日
（金）
「函館美術館で松前神楽」加納諄治 11月19日（火）

北海道通信

「蠣崎波響生誕260年展 松前の文化の粋 至宝と共に」
10月24日（木）
「松前神楽演舞を上演」12月5日（木）
「松前高 函館美術館でWS」12月9日（月）

[放送、配信]

FM いるか

「オトノハにのせて」 11月15日（金）

アートギャラリー北海道 蠣崎波響生誕260年

蠣崎波響と松前の至宝

2024年10月13日(日) – 12月8日(日)

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	所蔵
第一部 文人・蠣崎波響のあゆみ					
資1	建部 凌岱	『漢画指南』(復刊本)	原本：安永8(1779)		北海道立函館美術館
1	蠣崎 波響	懸泉幽居図	天明年間(1781-89)	絹本着色、一幅	個人蔵
2	蠣崎 波響	花鳥図	寛政5(1793)	絹本着色、一幅	松前町教育委員会
3	蠣崎 波響	柴垣群雀図 * 賛：大原呑響	寛政8(1796)	絹本着色、一幅	松前町教育委員会 * 松前町指定有形文化財
資2	大原 呑響 * 展示場面	波響送別寄書	寛政6(1794)	絹本着色、卷子	松前町教育委員会寄託
4	蠣崎 波響	蓮蛙図	寛政年間(1789-1801)	絹本着色、一幅	松前町教育委員会
資3	喜多川 歌麿	『画本虫撰』(復刻版)	原本：天明8(1788)		北海道立図書館
資4	建部 凌岱	『孟喬和漢雜画』(復刊本)	原本：明和9(1772)		北海道立図書館
資5	喜多川 歌麿	百千鳥狂歌合(複製) * 出版元：悠々堂出版	原図：寛政6(1794)	木版、紙、額装	松前町教育委員会
5	蠣崎 波響	登竜門図	文政4-5(1821-22)頃か	絹本墨画、一幅	松前町教育委員会
6	蠣崎 波響	蔡仙女図	文化9(1812)	絹本着色、一幅	松前町教育委員会
7	蠣崎 波響	鳩に豆花図	文化4(1807)	絹本着色、一幅	松前町教育委員会
8	蠣崎 波響	桜花美人図	文政年間前半	絹本着色、一幅	松前町教育委員会
9	蠣崎 波響	平安美人図		絹本着色、額装	松前町教育委員会
10	蠣崎 波響	梁川八景	文化9(1812)	絹本着色、卷子 (扇面八面貼込)	函館市中央図書館 * 函館市指定有形文化財
11	蠣崎 波響	名鷹図	文化12(1815)	絹本着色、一幅	北海道立函館美術館
12	蠣崎 波響	雪郊双鹿図	文化12(1815)	絹本着色、一幅	松前町教育委員会
13	蠣崎 波響	龍虎図	文政3(1820)頃	絹本着色、双幅	市立函館博物館
14	蠣崎 波響	嵐峽春鶯図(嵐山の図) * 賛：石金音主	文政3(1820)頃	絹本着色、一幅	松前町教育委員会
15	熊坂 適山	蜀棧道図	安政5(1858)	絹本着色、一幅	松前町教育委員会
16	熊坂 蘭齋	山水図 * 賛：荘田肝齋	天保11(1840)	絹本着色、一幅	松前町教育委員会
17	今村 三峯	夏山深遠図		絹本着色、一幅	個人蔵
資6	熊坂 適山	『適山画譜』	嘉永6(1855)	木版、紙、袋綴装	函館市中央図書館
資7	熊坂 適山	『山水唐画指南』	安政4(1857)	木版、紙、袋綴装	函館市中央図書館

資8	熊坂 蘭齋	『砲術姿制撮要』	安政3(1856)	木版、紙、袋綴装 二冊	函館市中央図書館
資9	熊坂 蘭齋	『軽騎加刺別印姿制』	安政3(1856)	木版、紙、袋綴装	函館市中央図書館
18	蠣崎 波響	花鳥人物図屏風	文政3(1820)	紙本着色、屏風 (六曲一隻)	株式会社はこだて ギャラリー
19	蠣崎 波響	鮭図(鱸図) *賛:菅茶山	文化4(1807)頃か	絹本着色、一幅	松前町教育委員会
20	蠣崎 波響	廉塾図 *賛:岡本花亭	文政4(1821)	絹本着色、一幅	旧相馬家住宅
21	蠣崎 波響	秋萩小禽図 *賛:松窓乙二	文政4-5(1821-22)頃か	絹本着色、一幅	松前町教育委員会
22	蠣崎 波響	俳聖図 *賛:池田頼完・難波掃部・蠣崎采女	文政8(1825)	絹本着色、一幅	松前町教育委員会
23	蠣崎 波響	大黒天図	文政7(1824)	絹本着色、一幅	個人蔵
24	蠣崎 波響	瑞鶴祥雛(愛子鶴図)	文政9(1826)	絹本着色、一幅	北海道立函館美術館
25	蠣崎 波響	祈願成就図 雀	文政5(1822)	紙本着色、小箋紙	松前町教育委員会
26	蠣崎 波響	祈願成就図 松	文政5(1822)	紙本着色、小箋紙	松前町教育委員会
27	蠣崎 波響	祈願成就図 人家	文政5(1822)	紙本着色、小箋紙	松前町教育委員会
28	蠣崎 波響	祈願成就図 福寿草	文政5(1822)	紙本着色、小箋紙	松前町教育委員会
29	高橋 波藍	四詩仙図 *賛:南合果堂、貫名海屋	天保3(1832)	絹本着色、一幅	松前町教育委員会
30	高橋 波藍	刀剣売り *賛:熊坂適山		絹本着色、一幅	松前町教育委員会
31	高橋 波香	三福神図		絹本着色、一幅	松前町教育委員会
32	高橋 波香	清少納言図		絹本着色、一幅	松前町教育委員会

第二部 描かれた近世北海道

33		ゑぞの絵図	寛政7(1795)頃か	木版、紙、折図	函館市中央図書館
34		文化改正拾遺日本北地全図(文化)		木版、紙、折図	函館市中央図書館
35	小玉 貞良	松前屏風	宝暦年間(1751-64)	紙本着色、屏風 (六曲一隻)	松前町教育委員会 *北海道指定有形文化財
36	小玉 貞良	江差屏風	宝暦年間(1751-64)	紙本着色、屏風 (六曲一隻)	北海道立函館美術館 *函館市指定有形文化財
37	千島 春里	アイヌ人之図		絹本着色、一幅	函館市中央図書館
38	村上 貞助	アイヌ狩猟之図		絹本着色、一幅	市立函館博物館
39	早坂 文嶺	神仙図		紙本着色、一幅	函館市中央図書館
40	松前 廣長	『松前志』	天明元(1781)	紙本墨書、袋綴装、八冊	北海道立図書館
41	松前 徳廣	『松前風土記(蝦夷嶋奇観補註)』	文久3(1863)	紙本墨書、袋綴装、二冊	函館市中央図書館

第三部 松前の至宝

42	市川 一学	松前城之図	江戸後期	紙本着色、一幅	函館市中央図書館
43	島田 能人	福山温古図解	明治26(1893)	紙本着色、折帖、一冊	函館市中央図書館
44	田本 研造か	「田本写真帳」アルバム	明治初期-中期	鶏卵紙	函館市中央図書館

45	木津 幸吉 田本 研造	松前福山城	明治4(1871)	鶏卵紙	函館市中央図書館
46		福山城大手門並天守閣		鶏卵紙	函館市中央図書館
47		海上より眺めた福山城		鶏卵紙	函館市中央図書館
48	原図： 笹野 杜二か	安政年間福山城真景図		鶏卵紙	函館市中央図書館
49	橋本 玉蘭斎 貞秀	大日本国郡名所陸奥ノ北国松前	明治元(1868)	木版、紙、額装	松前町教育委員会
50	蜂須賀 国明	福山公園全図	明治17(1884)	木版、紙、卷子	函館市中央図書館
51		(北海道) 福山松前城		コロタイプ、紙	函館市中央図書館
52		(福山) 公園境内		コロタイプ、紙	函館市中央図書館
53		(北海道福山) 公園境内 (其一)		コロタイプ、紙	函館市中央図書館
54		(KOKUHOU)MATSUMAI-HUKEI 松前勝景(国宝松前城)		コロタイプ、紙	函館市中央図書館
55	涌井 辰雄	松前陶石を用いた松前城天守の模型		松前陶石、着色	松前町教育委員会
資10		「国宝福山城史蹟松前奉行所跡焼失関係」 簿冊			松前町教育委員会
56	フランス・L. ホークス	ペリー提督日本遠征記挿画 (箱館の会議室)	1854	石版、紙	市立函館博物館
57	フランス・L. ホークス	ペリー提督日本遠征記挿画 (松前候代理 松前藩家老松前勘解由)	1854	石版、紙	市立函館博物館
58		松前勘解由銀板写真複写	安政元(1854)	紙焼きプリント	函館市中央図書館
59	フランス・L. ホークス	ペリー提督日本遠征記挿画 (箱館の奉行あるいは監督官)	1854	石版、紙	市立函館博物館
60		石塚官蔵銀板写真複写	安政元(1854)	紙焼きプリント	函館市中央図書館
61		崇廣肖像写真	慶応元(1865)	アンプロタイプ	松前町教育委員会 *松前町指定有形文化財
62	内田 九一	松前崇廣像		鶏卵紙	松前町教育委員会
63		松前崇廣	慶応元(1865)	コロタイプ、紙	函館市中央図書館
64		松前伊豆守崇廣君 松前家墳墓		コロタイプ、紙	函館市中央図書館
65		松前修廣像写真(幼年期)	明治6(1873)	鶏卵紙	市立函館博物館
66		松前修廣像写真(青年期)		鶏卵紙	市立函館博物館
67	木津 幸吉+ 田本 研造か	山下雄城		アンプロタイプ	松前町教育委員会
68		人物		アンプロタイプ	松前町教育委員会
69		笑う武士		アンプロタイプ	松前町教育委員会
70		脇差 銘 備洲長船祐定	永正12(1515)	—	松前町教育委員会
71		脇差 銘 丹波守吉道		—	松前町教育委員会
72		薙刀 銘 堀井正次	万延2(1861)	—	松前町教育委員会 *北海道指定有形文化財
73		刀 銘 源直義	慶応元(1865)	—	松前町教育委員会 *松前町指定有形文化財
74		刀 銘 源直義	慶応2(1866)	—	松前町教育委員会 *松前町指定有形文化財

75	穂積 波洲	万歳		絹本着色、一幅	松前町教育委員会寄託 * 松前町指定有形文化財
76		『松前歳時記草稿附図』		紙本着色、袋綴装	函館市中央図書館
77		神楽道具 龍笛			松前町教育委員会寄託
78		神楽道具 面			松前町教育委員会寄託
資12		文化財指定を有力視される「松前神楽」	昭和34(1959)	紙焼きプリント	函館市中央図書館

- 出品番号と展示順序は異なることがあります。
- 展示室内での動画の撮影はご遠慮ください。
- 作品の保存のため照度を下げています。ご了承ください。

4 文字の芸術をめぐる旅 文字ってアートなの？

Is Writing Art?: A Journey through Textual Imagery in Calligraphy, Painting, Printing, and Crafts.

会 期：12月21日（土）～ 2025年3月31日（月）※会期は2025年4月6日（日）まで
会 場：北海道立函館美術館 特別展示室
主 催：北海道立函館美術館
共 催：北海道新聞函館支社
後 援：函館市、函館市教育委員会、NHK 函館放送局、FM いるか
協 力：北海道旅客鉄道株式会社函館支社、五稜郭タワー株式会社、函館美術館ボランティアいっ
の会

当館は、1986（昭和61）年の開館以来、「道南ゆかりの美術」「書と東洋美術」「文字・記号にかかわる美術」という三つの収集方針を掲げて、コレクションを築き上げてきた。特に「書と東洋美術」は全国の美術館中でも例が少なく、松前町出身で日本を代表する書家の一人である金子鷗亭が、当館に自身の代表作や長年に渡って集めてきた書と書に関わる文物を多数寄贈したことに端を発する。「文字・記号にかかわる美術」は、文字や記号に関連の深い作品を制作している国内外の現代美術作家の秀作を集め、国際性を意識して構成している。本展は、当館のコレクションの特色を活かし、さまざまな形でアートとして表現されてきた文字にまつわる絵画や書、版画や立体作品などを紹介した。

本展では、七つのテーマを設け、各テーマは、それぞれがゆるやかに繋がるように構成されている。テーマに沿って展示室をめぐることで、文字を使った作品がもつアートとしての面白さや魅力を知ることができた、と多くの鑑賞者から好評を得た。



●展示構成

1. アートのなかの文字
2. 印刷される文字
3. 文字のチカラ
4. アートになった文字
5. 痛みをはらむ文字
6. とおくてちかい文字
7. 形をうしなっていく文字

●広報印刷物

ポスター：B2 判縦
チ ラ シ：A4 判縦
観 覧 券：170×65mm
出品目録：A3 判二つ折り
デザイン：佐藤守功（株式会社佐藤守功デザイン事務所）
印 刷：中西印刷株式会社

●作品輸送・展示

日本通運株式会社

●会場設営

株式会社ヒラヤマサイン

●関連事業等

[ワークショップ]

「世界にひとつだけの筆で描く、私の名前」

日 時：2025年1月11日（土）14時～（約120分）

講 師：ささきようすけ氏

（芸術家・ノラーネコノデコアート表現教室主宰）

会 場：当館講堂

[ハコビ・アトリエ]

「みんなで作ろう！五十一音一箱かるた」

日 時：12月21日（土）～2025年4月6日（日）

各日 9時30分～17時

会 場：当館ホール

[担当学芸員による見どころ解説]

日 時：2025年2月1日（土）、3月15日（土）

各日 14時～（約40分）

講 師：高橋伸佳（当館学芸員）

会 場：当館講堂

●主な掲載、放送等

[新聞]

北海道新聞

「文字ってアート？① ゆるやかに繋がる七つのテーマ」

高橋伸佳 2025年1月29日（水）

「文字ってアート？② ズレを意識させる面白さ」

高橋伸佳 2025年2月6日（木）

「文字ってアート？③ 大衆文化を巧みに作品に」

高橋伸佳 2025年2月13日（木）

「文字ってアート？④ 親しみを感じる近代詩文書」

高橋伸佳 2025年2月19日（水）

「文字ってアート？⑤ みるを促す立体と油彩」

高橋伸佳 2025年2月26日（水）

「文字ってアート？⑥ 白と黒の仲間 書と絵画に親和性」

高橋伸佳 2025年3月5日（水）

毎日新聞

「文字の魅力 再発見 現代書や印刷物、アート作品 70点超」

2025年1月24日（金）

陸奥新報

「文字のアートに焦点 函館美術館 書や絵画など紹介」

張雪晶 2025年2月23日（日）

[放送、配信]

NHK 教育テレビ

「日曜美術館 アートシーン」

2025年3月2日（日）、9日（日）

FM いるか

「オトノハにのせて」 2025年1月9日（木）

文字の芸術を めぐる旅

Is Writing Art?:

A Journey through Textual Imagery in
Calligraphy, Painting, Printing, and Crafts.

文字ってアートなの？

2024年12月21日(土) - 2025年4月6日(日)

出品リスト No.に*のついている作品は函館市蔵(当館寄託)、◆のついている作品は個人蔵、特に記載の無い作品は当館蔵

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	寸法(cm)
1 アートのなかの「文字」 「読むこと」と「みること」の間で思考するアート					
1	岡田 博	RED	1971(昭和46)	アクリル・キャンバス	72.8×103.0
2	前田 守一	あらっ！	1968(昭和43)	ビニール・合板	90.0×90.0×10.0 (厚)
3	村上 善男	黒石府下之函油横町に釘打ち	1992(平成4)	アクリル・キャンバス	182.5×228.5
4	河原 温	Nov.23, 1971 Todayシリーズ(1966-2013)より	1971(昭和46)	アクリル・キャンバス	25.4×33.0
5	高松 次郎	この七つの文字	1970(昭和45)	オフセット・紙	61.0×25.0
6	高松 次郎	THESE THREE WORDS	1970(昭和45)	オフセット・紙	80.0×56.0
7	荒川 修作	DISTANCE OF FORMING/MODEL BY MODEL/THE	1980(昭和55)	リトグラフ、シルクスクリーン・ 紙	86.6×160.0
8	ジョセフ・コスース	題(芸術としての芸術という概念)	1967	印刷・板	125.0×125.0
2 印刷される「文字」 新聞や広告、印刷物のイメージを利用したポップなアート					
9	ファクチュアル・ノンセンス (デザイン)	アザー・メンズ・フラワーズ：タイトル	1994	木版・紙	61.0×47.0
10	ファクチュアル・ノンセンス (デザイン)	アザー・メンズ・フラワーズ：序1	1994	木版・紙	61.0×47.0
11	ファクチュアル・ノンセンス (デザイン)	アザー・メンズ・フラワーズ：序2	1994	木版・紙	61.0×47.0
12	ファクチュアル・ノンセンス (デザイン)	アザー・メンズ・フラワーズ：出版事項	1994	木版・紙	61.0×47.0
13	ヘンリー・ボンド	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	凸版・紙	61.0×47.0
14	スチュアート・ブリズレイ	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	凸版・紙	61.0×47.0
15	ドン・ブラウン	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	モノタイプ・紙	61.0×47.0
16	ヘレン・チャドウィック	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	凸版・紙	47.0×61.0
17	マット・コリショー	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	凸版・紙	61.0×47.0
18	アイタイ・ドーロン	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	凸版・紙	61.0×47.0
19	トレーシー・エミン	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	凸版・紙	61.0×47.0
20	アンガス・フェアハースト	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	凸版・紙	47.0×61.0
21	リアム・ギリック	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	凸版・紙	47.0×61.0
22	アンドリュー・ハーマン	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	スクリーンプリント・紙	61.0×47.0
23	ギャリー・ヒューム	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	スクリーンプリント・紙	47.0×61.0

24	サラ・ステイトン	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	凸版（活版）・紙	61.0×47.0
25	サム・テイラー＝ウッド	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	凸版・紙	47.0×61.0
26	ギャビン・トーク	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	スクリーンプリント（蛍光インク）・紙	47.0×61.0
27	マックス・ウィグラム	アザー・メンズ・フラワーズ：無題	1994	スクリーンプリント・凸版・紙	47.0×61.0
28	三島 喜美代	NEWS PAPER F-87	1987(昭和62)	シルクスクリーン・陶磁	130.0×98.0×98.0
29	アンディ・ウォーホル	キャンベル・スープⅡ	1969	シルクスクリーン・紙	各88.9×58.4
3 「文字」のチカラ 読むだけで情景がうかぶような書の世界					
30	金子 鷗亭	宮沢賢治詩 雨ニモマケズ	1987(昭和62)	墨・紙	各151.5×249.0
31	石飛 博光	桑田佳祐詩 TSUNAMI	2001(平成13)	墨・紙	180.0×770.0
32	千葉 軒岳	なかにし礼詞 石狩挽歌	2009(平成21)	墨・紙	150.0×150.0
33	青木 香流	ゆきやこんこ あられやこんこ	1978(昭和53)	墨・紙	67.7×139.0
34	中野 北溟	八木重吉詩 光	1990(平成2)	墨・和紙	82.0×152.0
35 *	金子 鷗亭	山村暮鳥詩 風景 純銀もざいく	1958(昭和33)	墨・紙	32.0×69.0
4 アートになった「文字」 文字の形そのものがアート					
36	平林 薫	五十一音一箱	1985(昭和60)	杉板、ベニヤ板、紙粘土ほか	各50.0×50.0×20.5 (51点組)
37	作者不詳	李朝文字絵（義）		紙本彩色・軸	50.0×30.0
38	金 兌庭	原始シリーズⅡ 自然回帰 仁宅弘祥	1988	ミクストメディア・麻布	124.0×167.0
39	金 兌庭	原始シリーズⅡ 自然回帰 好古敏而求之者也	1988	ミクストメディア・麻布	124.0×167.0
40	金田 心象	樹影半窓	1976(昭和51)	墨・紙	14.5×10.0 (表装寸)32×40.5
41 ◆	外山 欽平	アルファベットシリーズ I-20	2006(平成18)	アクリル・キャンバス	162.0×130.0
42 ◆	外山 欽平	アルファベットシリーズ M-30	2010(平成22)	アクリル・キャンバス	162.0×130.0
43 ◆	外山 欽平	アルファベットシリーズ V-30	2019(令和元)	アクリル・キャンバス	162.0×130.0
44 ◆	外山 欽平	アルファベットシリーズ W-30	2020(令和2)	アクリル・キャンバス	130.0×162.0
45 ◆	外山 欽平	アルファベットシリーズ g	2004(平成16)	アクリル・キャンバス	91.0×116.7
46 ◆	外山 欽平	アルファベットシリーズ x	2021 (令和3)	アクリル・キャンバス	116.7×91.0
47 ◆	外山 欽平	アルファベットシリーズ J-28	2007(平成19)	アクリル・キャンバス	130.0×162.0
5 痛みをはらむ「文字」 文字を使った作品に落とし込まれた痛みの意味を知る					
48	バーバラ・クルーガー	無題 (We will undo you)	1981～1983	写真・ボード	185.0×124.0
49	郭 徳俊	フォードと郭（A）	1975(昭和50)	リトグラフ・紙	45.3×33.1
50	ジェニー・ホルツァー	4つのテキスト：「暴行殺人」「走奪」「アルノ川」「青」	1993-1998	LEDサイン（ブルーダイオード） ※641語の英文テキストを反復点灯	13.3×146.7×7.6

6 とおくてちかい「文字」 現代の書とアートの親和性 ～白と黒の間					
50	比田井 南谷	作品63-11	1963(昭和38)	墨・紙	124.0×92.0
51	宇野 雪村	是	1986(昭和61)	墨・紙	137.5×69.0
52	武士 桑風	天空	1985(昭和60)	墨・紙	97.0×68.0
53	ハンス・アルトウング	L.48-1973	1973	リトグラフ・紙	76.0×105.6
54	ハンス・アルトウング	L.16-1973	1973	リトグラフ・紙	75.0×104.5
55	ハンス・アルトウング	L.57-1973	1973	リトグラフ・紙	90.0×64.0
56	ハンス・アルトウング	L.28-1973	1973	リトグラフ・紙	105.0×76.2
57	ピエール・スーラージュ	EAU-FORTE XV	1961	銅板・紙	76.0×56.0
58	ピエール・スーラージュ	EAU-FORTE Xa	1957	銅板・紙	76.0×56.5
59	ピエール・スーラージュ	EAU-FORTE IX	1957	銅板・紙	66.0×50.0
60	ピエール・スーラージュ	EAU-FORTE XXXV	1979	銅板・紙	79.0×73.0
61	篠田 桃紅	漸く	1991(平成3)	墨、銀泥・紙	180.2×136.5
62	長沼 透石	「春夏秋冬」(トンパ文字による)	2003(平成15)	油彩・キャンバス	120.0×120.0
7 形を失っていく「文字」 作品の中で、もとの形がくずれていく文字					
63	ジョルジュ・マチュー	グリーン・バロック	1961	油彩・キャンバス	195.0×96.0
64	三箇 三郎	作品K	1960(昭和35)	油彩、石膏・板	154.7×115.8
65	三箇 三郎	作品D	1961(昭和36)	油彩・板	164.5×133.0
66	アンリ・ミショー	無題 K352	1968	油彩・キャンバス	46.0×55.0
67	アンリ・ミショー	無題 MP1196	1974	油彩・キャンバス	39.5×52.0
68	荒木 高子	砂の聖書	1985(昭和60)	シルクスクリーン・シャモット、 陶磁	57.0×33.3×14.0
69	荒木 高子	岩の聖書	1987(昭和62)	シルクスクリーン・シャモット、 陶磁	63.0×46.0×15.0
70	金 昌烈	解体	1985～88	油彩・麻布他	193.5×290.5
71	金 昌烈	水滴	1986	油彩・麻布	162.5×97.0

※出品番号と展示順序は異なることがあります。

※展示室内での動画の撮影はご遠慮ください。

教育普及事業

1 講演会事業

芸術・文化へのより深い理解を促すため、特別展に関連した各分野の専門家や作家、関係者を招いて開催した。

(1) 美術講演会

期日	演題	講師	聴講者数	関連展覧会など
4月27日(土)	美術講演会 熊谷孝太郎と間世潜 時の彼方へ／函館から	大日方欣一氏(九州産業大学芸術学部教授)	20	熊谷孝太郎 間世潜 展
6月2日(土)	美術講演会 分光器にかけられた函館少年 ―長谷川四兄弟の越境と表現―	小林真二氏(北海道教育大学函館校教授)	17	生誕120年 長谷川湊二郎とその兄弟 展
7月13日(土)	美術講演会 肉筆浮世絵に見る美人画の魅力	鈴木浩平氏(美術史家、本展監修者)	31	肉筆浮世絵の世界展

(2) シンポジウム

期日	演題	登壇者	聴講者数	関連展覧会など
10月13日(土)	開催記念シンポジウム 松前藩の歴史・文化を掘り起こす	佐藤雄生氏(松前町教育委員会学芸員) 久保泰氏(元松前城資料館館長) 保科智治氏(元市立函館博物館学芸員) 田村允英(当館学芸員)	47	蠣崎波響と松前の至宝 展

2 解説事業

展覧会のテーマや作家、作品などへのより深い理解を図るため実施した。



(1) 見どころ解説(当館学芸員による講堂で行う作品解説)

期日	演題	講師	聴講者数	関連展覧会など
5月18日(土)	見どころ解説	大下智一(当館学芸課長)	19	熊谷孝太郎 間世潜 展
6月8日(土)	見どころ解説	大下智一(当館学芸課長)	40	熊谷孝太郎 間世潜 展
7月27日(土)	見どころ解説	大下智一(当館学芸課長)	22	肉筆浮世絵の世界展
9月14日(土)	見どころ解説	高橋伸佳(当館学芸員)	22	肉筆浮世絵の世界展
10月13日(日)	見どころ解説	田村允英(当館学芸員)	10	蠣崎波響と松前の至宝 展
11月16日(土)	見どころ解説	田村允英(当館学芸員)	16	蠣崎波響と松前の至宝 展
2025年 2月1日(土)	見どころ解説	高橋伸佳(当館学芸員)	7	文字の芸術をめぐる旅 展
2025年 3月15日(土)	見どころ解説	高橋伸佳(当館学芸員)	4	文字の芸術をめぐる旅 展

3 映像事業

美術に関する興味、関心の喚起を目的として、年間を通じてテーマを設定した映像上映を行った。

時間: 14:00～

会場: 講堂(参加無料)

(1) 美術映画会

期日	上映プログラム	上映時間/規格	入場者数	関連展覧会など
5月26日(日)	新極める 日本の仏像百選 ①仏像の歴史	60分/DVD上映	15	
6月16日(日)	新極める 日本の仏像百選 ②悟りと癒やしのほとけ	60分/DVD上映	15	
7月21日(日)	新極める 日本の仏像百選 ③安らかな浄土のほとけ	60分/DVD上映	23	
8月18日(日)	新極める 日本の仏像百選 ④現在のほとけ 未来のほとけ	60分/DVD上映	16	
9月8日(日)	新極める 日本の仏像百選 ⑤変化するほとけ	60分/DVD上映	19	
10月20日(日)	新極める 日本の仏像百選 ⑥密教のほとけ	60分/DVD上映	17	
11月3日(日)	新極める 日本の仏像百選 ⑦ほとけの守護神	60分/DVD上映	15	
12月8日(日)	新極める 日本の仏像百選 ⑧野のほとけ	60分/DVD上映	12	

4 創作・体験事業

特別展にあわせ、鑑賞と制作を組み合わせた教育普及プログラムを展開するとともに、ホールにおいて来館者全般を対象にした創作コーナーを設置した。

(1) ハコビ・マジカル・ワークショップ

期日	関連展覧会/テーマ	講師/指導	参加者数	備考
8月3日(土)	肉筆浮世絵の世界展/あなたの「アイドル」を漫画表現で描いてみよう	月村朝子氏(画家・漫画家・絵画講師)	24	・展覧会内容にちなんだ鑑賞と創作体験プログラム ・運営は市立函館高等学校生徒と連携 ・いちいの会と共催
8月4日(日)	ささきようすけ展/目を閉じて感じる世界を描いてみよう	ささきようすけ氏(芸術家)	17	
2025年 1月11日(土)	文字の芸術をめぐる旅 展/世界にひとつだけの筆で描く私の名前	ささきようすけ氏(芸術家)	12	

(2) ハコビ・アトリエ(無料造形体験コーナー)

期日	事業名	関連展覧会/内容	参加者数	備考
8月4日(日)～ 9月23日(月・振)	夏休みハコビ・アトリエ	肉筆浮世絵の世界展/《美人画》うちわで涼をとろう!	480	
11月1日(金)～ 11月7日(木)	芸術週間 ハコビ・アトリエ	蠣崎波響と松前の至宝展/あなたも【祈願描き】を体験してみよう!	22	いちいの会と共催
12月21日(土)～ 2025年3月27日(木)	冬休みハコビ・アトリエ	文字の芸術をめぐる旅 展/みんなで作ろう! 五十一音一箱かるた	104	

(3) 多彩なワークショップ

期日	事業名	講師	参加者数	関連展覧会など
11月9日(土)	松前高校書道部による書道パフォーマンス・ワークショップ	松前高等学校教諭、書道部生徒(連携協定締結校)	25	金子鷗亭Ⅱ期 俳句の書

5 ミュージアム・コンサート

魅力ある音楽を美術館の空間で楽しんでもらう企画として、コンサートを開催した。

会場:ホール



期日	タイトル	出演者	参加者数	備考
4月7日(日)	令和6年度能登半島地震 災害支援コンサート	伊藤亜希子(ピアノ) 次藤正代(ソプラノ)	170	当館協力
9月15日(日)	プロムナードコンサートin 函館美術館	木村久美子(ソプラノ)、中村 加代子(ピアノ)、佐々木由美 子(ピアノ)、谷藤英明(バリト ン)、谷藤有紀(ピアノ)、鈴木 麻里(ソプラノ)&石橋知子(メ ゾソプラノ)、高橋セリカ(ピ アノ)	120	函館音楽協会と共催
11月2日(土)	道銀文化財団Art Ensemble #21 北海道立函館美術館 コンサート CALDO SANGUE ～心に熱き歌を～	高橋茉椰(ソプラノ)、阿部蒼平 (テノール)、男山俊太郎(テ ノール)・鈴木詩音(ピアノ)	100	公益財団法人道銀文化財 団と共催

6 展示関連事業

展示出品作家を迎えたアーティスト・トークのほか、展覧会に関連した落語および神楽の上演を行った。

期日	事業名	講師・出演者	参加者数	関連展覧会など
8月24日(土)	アーティスト・トーク	ささきようすけ氏(芸術家)	24	ささきようすけ展
9月7日(土)	浮世絵と落語 江戸の粋を競う	柳家やなぎ氏(落語家)	120	肉筆浮世絵の世界展 2回公演
11月10日(日)	松前神楽	松前神楽函館連合保存会	130	蠣崎波響と松前の至宝 展

7 学校教育支援事業

美術館教育と学校教育との連携を図り、各授業において当館職員が美術館の施設や活動などについて説明や指導を行った。

(1) 学校連携事業

① 小中学校との連携

期日	事業名	内容	参加者数	備考
通年	自主研修	質疑応答、団体観覧	381	
通年	職場研修	実務体験、職場訪問、質疑 応答	2	函館市立五稜郭中学校
通年	道南地域の中学校美術部生徒の対応	特別オリエンテーション、団 体観覧	45	

② 高等学校との連携

期日	学校名/事業名	内容	参加者数	備考
通年(3回)	市立函館高等学校/地域研究型学習	マジカル・ワークショップの運 営協力	7	
通年	大妻高等学校/連携協定締結校	授業、活動における観覧の 奨励	280	
12月2日(月)	北海道高等学校遠隔授業配信センター /遠隔授業配信	美術館収蔵庫からの配信、 作品解説	30	弟子屈高校、礼文高校へ配信

③大学との連携

期日	事業名	内容	参加者数	備考
通年	大学の博物館学講座	博物館実習の受入、博物館学講座の一コマとしての当館来館研修(博物館実習の詳細については次頁を参照)	67	参加者数は参加教員、学生数
通年	北海道立美術館キャンパスパートナーシップ制度	パートナー校の学生等は常設展無料、特別展団体割引、団体利用時の解説等	0	メンバー校なし

④幼稚園・保育園等との連携

期日	事業名	内容	参加者数	備考
通年	団体観覧補助	鑑賞マナー、展覧会の説明、団体観覧	64	

(2)授業支援事業

①鑑賞学習用ツール活用授業

期日	事業名	内容	貸出件数	備考
通年	アートカードを使った授業	アートカードを使用しながらの作品解説	4	

②オンラインアート教室(当館所蔵作品を活用したオンライン講義)

期日	学校名	テーマ	参加者数	備考
9月11日(水)	函館市立北昭和小学校 全学年	描き方いろいろ・花の絵の魅力	145	講師:当館学芸員 2回に分けて実施
10月22日(火)	北斗市萩野小学校6年生	江戸の役者絵にみる浮世絵の世界	20	講師:当館学芸員
11月21日(火)	北海道函館養護学校高等部	江戸の役者絵にみる浮世絵の世界	23	講師:当館学芸員
12月2日(月)	弟子屈高等学校1年生 礼文高等学校2年生	金子鷗亭Ⅱ期 俳句の書	30	講師:当館学芸員、北海道高等学校遠隔授業配信センターを活用した遠隔授業

8 教員対象事業

函館美術館を活用した学習の充実及び学校と美術館等との一層の連携を図るため、展覧会ごとに、幼稚園、小中高等学校ならびに特別支援学校の教員を対象として展覧会内容の理解促進及び活用方法等に関する研修を実施した。

(1)指導者研修

期日	事業名	講師	参加者数	備考
7月26日(金)	道立函館美術館活用学習のための指導者研修(夏季)	当館学芸員	1	講義、当館のプログラム体験、ワークショップ、意見交換
2025年 1月15日(水)	道立函館美術館活用学習のための指導者研修(冬季)	当館学芸員	11	誰にでもアクセスしやすい美術館についての意見交換

(2)教員のための鑑賞研修

期日	事業名	講師	参加者数	関連展覧会など
8月6日(火)	教員のための鑑賞研修①	高橋伸佳(当館学芸員)	16	肉筆浮世絵の世界展
10月25日(金)	教員のための鑑賞研修②	田村允英(当館学芸員)	中止	蠣崎波響と松前の至宝 展
2025年 2月5日(水)	教員のための鑑賞研修③	高橋伸佳(当館学芸員)	8	文字の芸術をめぐる旅 展

9 その他の事業

スタンプ・ラリー実施や芸術週間等に合わせて、利用促進の取組を行った。

期日	事業名	内容	参加者数	備考
4月27日(土)～ 2025年2月7日 (金)	どうなんアートリンク 2025スタンプ・ラリー	アートギャラリー北海道の道 南地域連携施設をめぐるスタ ンプ・ラリー	30	
7月17日(水)	北海道みんなの日	常設展の観覧料免除	104	常設展観覧者数
9月20日(金)	はこだてカルチャーナイト2024	21時までの夜間開館、常設 展の観覧料免除	184	
11月1日(金)～ 7日(木)	函館美術館「芸術週間」2025	常設展の観覧料免除、ポス タープレゼント	486	期間中の常設展観覧者数

前頁7-(1)-③から 令和6年度博物館実習 詳細

大学の依頼により、学芸員資格認定のための実習を希望する学生を受け入れ、実施した。

遠隔地在住学生対象

期日：7月30日(火)～8月3日(土) 5日間

実習生：2名(札幌市立大学1名、女子美術大学1名)

実習日程カリキュラム

	9:00	10:00	11:00		13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第1日目 7月30日(火)	函館美術館概要、学芸課の業務(講義)	地域における美術館の意義について(講義)	展覧会の企画運営(講義)	昼 休 み	作品の収集 保存(講義)	教育普及活動 (講義)	館内見学・展覧会鑑賞		日誌記入
第2日目 7月31日(水)	文化行政について(講義)	教育普及事業(夏休みハコビ・アトリエ 準備) ※説明パネル作り、SNS文言作成、うちわ準備など			作品の保存 管理(講義)	作品の保存管理(実践)			日誌記入
第3日目 8月1日(木)	開館準備補助(実践)監視業務について	教育普及事業(夏休みハコビ・アトリエ 準備) ※説明パネル作り、SNS文言作成、うちわ準備など			美術館ボランティア(講義・見学)	施設の維持管理(講義)	教育普及事業(夏休みハコビ・アトリエ 準備) ※説明パネル作り、SNS文言作成、うちわ準備など		日誌記入
第4日目 8月2日(金)	他館見学(市立函館博物館) [地域の他の博物館施設の運営/地域文化の振興]								日誌記入
第5日目 8月3日(土)	教育普及事業WS運営補助(実践)			昼 休 み	教育普及事業WS運営補助(実践)			実習終了にあたって・質疑応答・事務連絡	日誌記入

美術作品の収集

令和6年度作品収集状況・収集作品一覧

(1) 令和6年度作品収集状況

区分	令和5年度末 所蔵作品数	令和6年度収集作品数				令和6年度末 所蔵作品数	令和5年度末 受託作品数	令和6年度 受託作品数	令和6年度末 受託作品 総数	作品総数
		購入	受贈	管理換	計					
油彩	419 (21.2%)	0	18	0	18	437 (20.6%)	44 (10.9%)	0	44 (10.9%)	481 (19.0%)
日本画	54 (2.7%)	1	1	0	2	56 (2.6%)	13 (3.2%)	0	13 (3.2%)	69 (2.7%)
水彩・素描	81 (4.1%)	0	2	0	2	83 (3.9%)	2 (0.5%)	0	2 (0.5%)	85 (3.4%)
版画	435 (22.0%)	0	3	0	3	438 (20.6%)	2 (0.5%)	0	2 (0.5%)	440 (17.4%)
彫塑	42 (2.1%)	0	1	0	1	43 (2.0%)	0 (0.0%)	0	0 (0.0%)	43 (1.7%)
工芸	170 (8.6%)	0	0	0	0	170 (8.0%)	3 (0.7%)	0	3 (0.7%)	173 (6.8%)
中国画	28 (1.4%)	0	0	0	0	28 (1.3%)	0 (0.0%)	0	0 (0.0%)	28 (1.1%)
書	741 (37.5%)	0	2	0	0	743 (35.0%)	338 (84.1%)	0	338 (84.1%)	1,081 (42.8%)
写真	5 (0.3%)	0	120	0	120	125 (5.9%)	0 (0.0%)	0	0 (0.0%)	125 (4.9%)
その他	1 (0.1%)	0	0	0	0	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0	0 (0.0%)	1 (0.0%)
合計	1,976 (100.0%)	1	147	0	148	2,124 (100.0%)	402 (100%)	0	402 (100.0%)	2,526 (100.0%)

(2) 令和6年度収集作品一覧

購入作品

作品番号	分野	作者名	作品名	制作年	材質・技法・形状	寸法(cm)
2024001	日本画	大西茂	題不詳	1950年代後半	紙本墨画着色	270.5×134.5

受贈作品

作品番号	分野	作者名	作品名	制作年	材質・技法・形状	寸法(cm)	寄贈者
2024002	油彩	池谷寅一	洋燈のある静物	1925(大正14)頃	油彩・キャンバス	50.1×60.6	池谷まゆみ
2024003	油彩	池谷寅一	春耕(大野)	1944(昭和19)	油彩・キャンバス	72.8×91.1	池谷まゆみ
2024004	油彩	石原佑一	人間家族iv	2010(平成22)	油彩・キャンバス	181.8×227.3	石原佑一
2024005	油彩	岩船修三	山崎部隊アツツ島玉砕決意	1944(昭和19)	油彩・キャンバス	185.0×267.0	函館護国神社
2024006	油彩	菊地精二	死守(ノモンハン戦)	1944(昭和19)	油彩・キャンバス	139.0×206.5	函館護国神社
2024007	油彩	田辺三重松	晴るゝ駒ヶ岳	1941(昭和16)	油彩・キャンバス	72.7×91.0	児嶋画廊
2024008	油彩	田辺三重松	原始林	1951(昭和26)	油彩・キャンバス	80.0×100.0	創玄書道会
2024009	油彩	能戸幸	風景	1931(昭和6)	油彩・キャンバス	45.5×53.1	能戸一憲
2024010	油彩	平川勇	風景	1972(昭和47)	油彩・キャンバス	27.4×22.4	
2024011	油彩	平川勇	ヴォルガ通り	1973(昭和48)	油彩・キャンバス	46.3×61.5	
2024012	油彩	平川勇	サン・マルタン運河	1973(昭和48)	油彩・キャンバス	27.2×22.2	
2024013	油彩	平川勇	壁(B)	1975(昭和50)	油彩・キャンバス	92.3×73.4	
2024014	油彩	平川勇	ルクサンプルグの想い出	1976(昭和51)	油彩・キャンバス	27.5×22.4	
2024015	油彩	深井克美	青春1	1978(昭和53)	油彩・キャンバス	91.1×73.2	秋山光司遺贈
2024016	油彩	深井克美	青春2	1978(昭和53)	油彩・キャンバス	91.0×73.1	秋山光司遺贈
2024017	油彩	前田政雄	諸果	1927(昭和2)	油彩・キャンバスボード	24.0×33.0	杉本由紀子

作品番号	分野	作者名	作品名	制作年	材質・技法・形状	寸法(cm)	寄贈者
2024018	油彩	山本行雄	花		油彩・キャンバス	46.0×38.0	能味寿哉
2024019	油彩	輪島進一	ミサイルシャワーB	1991(平成3)	油彩・キャンバス	162.0×162.0	仲屋俊夫
2024020	日本画	寺崎廣業	摩姑仙女図		紙本彩色・軸	126.4×56.6	河合理子
2024021	水彩・素描	深井克美	笑う…………	1977(昭和52)	鉛筆・紙	27.0×23.0(本紙) 19.7×15.8 (イメージ)	秋山光司遺贈
2024022	水彩・素描	深井克美	悲しい幸福	1977(昭和52)頃	鉛筆・紙	26.9×16.2(本紙) 19.0×14.3 (イメージ)	秋山光司遺贈
2024023	版画	味戸ケイコ	石版画蔵書票集	2012(平成24)	リトグラフ・紙 6点組	各28.5×18.0 (本紙) 10.5×10.5 (イメージ)	味戸ケイコ
2024024	版画	平川勇	(風景)		リトグラフ・紙	24.4×32.4(本紙) 23.0×30.6 (イメージ)	
2024025	版画	平川勇	(風景)		リトグラフ・紙	29.5×22.5(本紙) 34.0×26.5 (イメージ)	
2024026	彫刻	プールデル、 エミール=アント ワース	内気なモデル	1910	ブロンズ	20.7×23.5×70.5	創玄書道会
2024027	書	桑原翠邦	五福天来	1955(昭和30)	墨・紙	34.5×139.8	木村泰彦
2024028	書	鈴木大有	氷點下の朝に	2024(令和6)	墨・紙	128.0×101.0	鈴木大有
2024029	写真	熊谷孝太郎	大門入口前電車通り	1923(大正12)頃	ゼラチン・シルバー・プリント	11.9×16.3	はこだてフォト アーカイブス
2024030	写真	熊谷孝太郎	仲濱町相馬倉庫前	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	12.1×16.4	はこだてフォト アーカイブス
2024031	写真	熊谷孝太郎	二十軒坂下の人力車の群れ	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	12.1×16.4	はこだてフォト アーカイブス
2024032	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町電車通り線路補修	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	25.3×30.3	はこだてフォト アーカイブス
2024033	写真	熊谷孝太郎	函館港内の上磯・函館の回船	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	25.6×34.8	はこだてフォト アーカイブス
2024034	写真	熊谷孝太郎	赤川浄水場	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	25.7×34.7	はこだてフォト アーカイブス
2024035	写真	熊谷孝太郎	上磯の木こり	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	25.2×30.3	はこだてフォト アーカイブス
2024036	写真	熊谷孝太郎	上磯戸切地川での物洗い	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	25.3×30.4	はこだてフォト アーカイブス
2024037	写真	熊谷孝太郎	浅野セメント北海道工場・上磯	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	40.4×25.1	はこだてフォト アーカイブス
2024038	写真	熊谷孝太郎	上磯郊外(木立)	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	30.4×25.2	はこだてフォト アーカイブス
2024039	写真	熊谷孝太郎	上磯郊外	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	30.3×25.1	はこだてフォト アーカイブス
2024040	写真	熊谷孝太郎	熊谷家裏の浜	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	25.1×30.3	はこだてフォト アーカイブス
2024041	写真	熊谷孝太郎	熊谷家裏の浜(投網)	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	25.3×30.3	はこだてフォト アーカイブス
2024042	写真	熊谷孝太郎	函館港に集う芸者衆	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	12.1×16.4	はこだてフォト アーカイブス
2024043	写真	熊谷孝太郎	上磯 自転車に昇じる人たち	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	12.1×16.4	はこだてフォト アーカイブス
2024044	写真	熊谷孝太郎	上磯 自転車に昇じる人たち	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	12.1×16.4	はこだてフォト アーカイブス
2024045	写真	熊谷孝太郎	熊谷家の女性たち	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	25.3×30.3	はこだてフォト アーカイブス
2024046	写真	熊谷孝太郎	函館山附近	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	25.1×30.3	はこだてフォト アーカイブス
2024047	写真	熊谷孝太郎	函館八幡宮近く	大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	25.1×30.3	はこだてフォト アーカイブス
2024048	写真	熊谷孝太郎	大沼へ遊びに向かう車の列	昭和初期	ゼラチン・シルバー・プリント	12.1×16.4	はこだてフォト アーカイブス

作品番号	分野	作者名	作品名	制作年	材質・技法・形状	寸法(cm)	寄贈者
2024049	写真	熊谷孝太郎	上磯八幡宮大祭	原版: 1919(大正8)	ゼラチン・シルバー・プリント	35.5×27.7(本紙) 29.3×19.8 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024050	写真	熊谷孝太郎	函館駅前 妻すず、長女衛、次女久美	原版: 1921(大正10)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.5×50.4(本紙) 28.8×38.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024051	写真	熊谷孝太郎	上磯裏浜 衛と久美	原版: 1922(大正11)	ゼラチン・シルバー・プリント	27.7×35.5(本紙) 22.0×29.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024052	写真	熊谷孝太郎	末広町八幡坂下静光堂前 子守りの子ら	原版: 1924(大正13)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.5×50.5(本紙) 28.8×38.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024053	写真	熊谷孝太郎	函館駅前	原版: 1924(大正13)	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 28.5×21.5 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024054	写真	熊谷孝太郎	恵比須町電車通り	原版: 1925(大正14)	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 28.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024055	写真	熊谷孝太郎	恵比須町電車通り	原版: 1925(大正14)	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.6(本紙) 29.0×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024056	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町函館見番前	原版: 1925(大正14)	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 22.0×21.8 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024057	写真	熊谷孝太郎	恵比須町ワカサ薬局前	原版: 1925(大正14)	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 30.3×22.6 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024058	写真	熊谷孝太郎	恵比須町電車通り	原版: 1925(大正14)	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.7(本紙) 29.0×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024059	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町電車通り	原版: 1925(大正14)	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 28.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024060	写真	熊谷孝太郎	恵比須町	原版: 1925(大正14)	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.9(本紙) 30.0×20.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024061	写真	熊谷孝太郎	大門入口付近	原版:大正中期	ゼラチン・シルバー・プリント	27.7×35.3(本紙) 21.8×29.4 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024062	写真	熊谷孝太郎	若松町佐々木運送部前 湯川に住む旧教徒	原版:大正中期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.6(本紙) 30.3×22.6 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024063	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街むさしや前 すず	原版:大正中期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 28.5×22.1 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024064	写真	熊谷孝太郎	函館駅前若杉靴問屋前 すず	原版:大正中期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.6(本紙) 28.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024065	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町電車通り東亜キネマ前 すず	原版:大正中期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.7(本紙) 28.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024066	写真	熊谷孝太郎	熊谷家前を通る祭列	原版:大正中期	ゼラチン・シルバー・プリント	40.5×50.4(本紙) 28.8×38.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024067	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街黒崎薬局前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 22.0×21.8 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024068	写真	熊谷孝太郎	函館駅前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.6(本紙) 29.8×21.8 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024069	写真	熊谷孝太郎	函館駅前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 29.4×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024070	写真	熊谷孝太郎	恵比須町電停通り	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 29.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024071	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 29.3×21.8 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス

作品番号	分野	作者名	作品名	制作年	材質・技法・形状	寸法(cm)	寄贈者
2024072	写真	熊谷孝太郎	函館駅前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.7(本紙) 29.0×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024073	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街むさしや前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.5×27.7(本紙) 29.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024074	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町電停	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 29.4×21.8 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024075	写真	熊谷孝太郎	恵比須町谷地の坂下 下駄の歯いれ屋	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.8(本紙) 29.8×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024076	写真	熊谷孝太郎	東濱町	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 30.2×22.6 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024077	写真	熊谷孝太郎	末広町今井呉服店前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	40.4×50.4(本紙) 28.8×38.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024078	写真	熊谷孝太郎	末広町一ニ堂前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 28.5×21.5 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024079	写真	熊谷孝太郎	恵比須町開文堂書店前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.8(本紙) 29.5×22.5 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024080	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町千秋庵分店前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 27.7×21.5 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024081	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町千秋庵分店前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.7(本紙) 29.0×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024082	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町電停前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	40.5×50.5(本紙) 28.8×38.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024083	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街黒崎薬局前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 29.4×21.8 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024084	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街むさしや前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 29.6×21.8 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024085	写真	熊谷孝太郎	末広町三星屋前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 28.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024086	写真	熊谷孝太郎	恵比須町錦輝館横の相澤理髪館前、 招魂社(現護国神社)の参道に続く	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 29.3×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024087	写真	熊谷孝太郎	恵比須町電車通 男頭巾をともなった芸妓	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.6(本紙) 28.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024088	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町函館見番	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.8(本紙) 29.5×20.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024089	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町銀座通り	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 29.6×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024090	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町扶桑軒前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.6(本紙) 28.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024091	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町扶桑軒前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.7(本紙) 29.0×21.8 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024092	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町扶桑軒前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 28.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024093	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町扶桑軒前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 28.0×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024094	写真	熊谷孝太郎	蓬萊町錦輝館前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.8(本紙) 30.5×22.5 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス

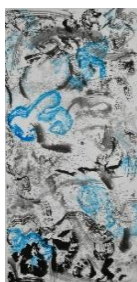
作品番号	分野	作者名	作品名	制作年	材質・技法・形状	寸法(cm)	寄贈者
2024095	写真	熊谷孝太郎	蓬莱町交番電停前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 29.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024096	写真	熊谷孝太郎	蓬莱町	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 28.5×21.5 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024097	写真	熊谷孝太郎	恵比須町招魂社坂下 北村雑貨店前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 27.4×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024098	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街函館水電会社前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	40.5×50.4(本紙) 28.8×38.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024099	写真	熊谷孝太郎	函館駅前勝田旅館前初荷	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	40.5×50.5(本紙) 28.8×38.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024100	写真	熊谷孝太郎	蓬莱町銀座通り興行宣伝	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	27.8×35.4(本紙) 22.5×29.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024101	写真	熊谷孝太郎	末広町五島軒前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	27.9×35.7(本紙) 20.8×30.4 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024102	写真	熊谷孝太郎	函館駅前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.6(本紙) 28.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024103	写真	熊谷孝太郎	恵比須町電車通 花束を手に	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 29.6×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024104	写真	熊谷孝太郎	末広町小林洋服店前 先に今井呉服店	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.6(本紙) 29.0×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024105	写真	熊谷孝太郎	末広町小林洋服店前 先に今井呉服店	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.6(本紙) 29.0×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024106	写真	熊谷孝太郎	末広町二十軒坂下	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.5×27.7(本紙) 29.5×21.5 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024107	写真	熊谷孝太郎	末広町風月堂前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.6(本紙) 28.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024108	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.7×27.9(本紙) 30.5×20.8 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024109	写真	熊谷孝太郎	函館公園	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.9(本紙) 30.4×20.9 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024110	写真	熊谷孝太郎	末広町八幡坂下	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.5(本紙) 28.0×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024111	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街坂本果実店前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.7(本紙) 28.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024112	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街坂本果実店前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.5×27.7(本紙) 29.7×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024113	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街武田洋品店前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 30.3×22.6 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024114	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街 第五十九銀行函館支店前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 29.0×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024115	写真	熊谷孝太郎	函館駅	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.5×27.7(本紙) 30.5×22.6 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024116	写真	熊谷孝太郎	末広町八幡坂下	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 29.0×21.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024117	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街黒崎薬局前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	27.8×35.3(本紙) 22.5×29.5 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス

作品番号	分野	作者名	作品名	制作年	材質・技法・形状	寸法(cm)	寄贈者
2024118	写真	熊谷孝太郎	末広町風月堂前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.8(本紙) 29.5×22.5 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024119	写真	熊谷孝太郎	末広町南部坂下	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 29.0×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024120	写真	熊谷孝太郎	恵比須町銀座通り	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.3×27.6(本紙) 29.5×21.7 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024121	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街 北門銀行函館支店前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 30.4×22.6 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024122	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街 北門銀行函館支店前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	40.5×50.4(本紙) 28.8×38.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024123	写真	熊谷孝太郎	末広町十字街 北門銀行函館支店前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	27.7×35.4(本紙) 22.6×30.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024124	写真	熊谷孝太郎	恵比須町外村時計店前	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.5×27.7(本紙) 28.5×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024125	写真	熊谷孝太郎	寶町電車通り 久美とすず	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.7(本紙) 28.0×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024126	写真	熊谷孝太郎	末広町今井呉服店前 長男孝重とすず	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.6×27.9(本紙) 29.5×20.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024127	写真	熊谷孝太郎	函館駅ホーム	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	35.4×27.6(本紙) 29.8×22.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024128	写真	熊谷孝太郎	上磯 自転車に昇じる人々	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	27.9×35.6(本紙) 20.1×28.8 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024129	写真	熊谷孝太郎	上磯 自転車に昇じる人々	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	28.0×35.7(本紙) 19.6×29.8 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024130	写真	熊谷孝太郎	上磯 自転車に昇じる人々	原版:大正後期	ゼラチン・シルバー・プリント	27.8×35.6(本紙) 20.0×29.6 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024131	写真	熊谷孝太郎	元町カトリック教会上通り キエ	原版: 1929(昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.5×50.5(本紙) 27.5×39.5 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024132	写真	熊谷孝太郎	基坂 親戚の姉妹と衛とキエ	原版: 1929(昭和4)	ゼラチン・シルバー・プリント	27.7×35.5(本紙) 20.0×28.0 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024133	写真	熊谷孝太郎	函館市立病院 三男孝美誕生時、キエと	原版: 1930(昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	28.0×36.0(本紙) 20.5×30.5 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024134	写真	熊谷孝太郎	遺愛女子校運動会 正面に久美	原版: 1930(昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	27.7×35.4(本紙) 21.8×29.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024135	写真	熊谷孝太郎	上磯裏浜 久美、親戚の光枝さん、 衛、孝美を背負ったキエ	原版: 1930(昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.4×50.4(本紙) 28.3×38.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024136	写真	熊谷孝太郎	トラピスト修道院前 孝太郎、キエ、久美、孝重 衛が撮ったものとおもわれる	原版: 1930(昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	27.7×35.5(本紙) 28.5×22.5 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024137	写真	熊谷孝太郎	トラピスト修道院前 久美、衛、孝重、キエ	原版: 1930(昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.5×50.5(本紙) 28.8×38.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024138	写真	熊谷孝太郎	上磯開墾地 衛、孝重、久美	原版: 1930(昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.5×50.5(本紙) 28.8×38.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024139	写真	熊谷孝太郎	当別トラピスト修道院	原版: 1930(昭和5)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.6×50.4(本紙) 28.8×38.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024140	写真	熊谷孝太郎	上磯線 木古内までは工事中で函 館から上磯までの路線だった	原版:昭和初期	ゼラチン・シルバー・プリント	27.7×35.4(本紙) 21.8×29.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス

作品番号	分野	作者名	作品名	制作年	材質・技法・形状	寸法(cm)	寄贈者
2024141	写真	熊谷孝太郎	上磯海岸地引網漁	原版: 制作年不詳	ゼラチン・シルバー・プリント	27.8×35.4(本紙) 21.8×29.4 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024142	写真	熊谷孝太郎	上磯海岸地引網漁	原版: 制作年不詳	ゼラチン・シルバー・プリント	40.6×50.4(本紙) 28.8×38.3 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024143	写真	熊谷孝太郎	上磯矢不來 木材の切り出し	原版: 制作年不詳	ゼラチン・シルバー・プリント	27.7×35.4(本紙) 22.0×27.5 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024144	写真	熊谷孝太郎	上磯郊外の馬車	原版: 制作年不詳	ゼラチン・シルバー・プリント	29.8×42.1(本紙) 23.0×30.8 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024145	写真	間世潜	トラピスト修道院	1950年代	ゼラチン・シルバー・プリント	11.4×15.6 ほか	はこだてフォト アーカイブス
2024146	写真	間世潜	従軍写真 日中戦争時	原版: 1937～38 (昭和12～13)	ゼラチン・シルバー・プリント	29.7×21.0(本紙) 16.1×16.1 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス
2024147	写真	間世潜	トラピスチヌ大修道院	原版: 1950～54 (昭和25～29)	ゼラチン・シルバー・プリント	40.4×50.7(本紙) 29.8×45.8 (イメージ) ほか	はこだてフォト アーカイブス
2024148	写真	間世潜	鶴岡政男	原版:1950年代	ゼラチン・シルバー・プリント	29.7×21.0(本紙) 21.0×15.4 (イメージ)	はこだてフォト アーカイブス

図版目録

令和6年度作品収集状況・収集作品一覧



大西 茂
O-NISHI, Shigeru (おにおし しげる)
1928(昭和3)～1994(平成6)

題不詳

1950年代後半
紙本墨画着色
270.5×134.5

令和6年度・購入
2024001

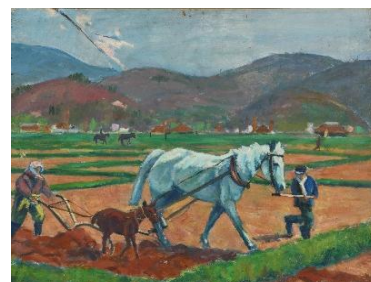


池谷 寅一
IKEGAYA, Torakazu (いけがや とらかず)
1902(明治35)～1983(昭和58)

洋燈のある静物

1925(大正14)頃
油彩・キャンバス
50.1×60.6

令和6年度・受贈[池谷まゆみ氏]
2024002



池谷 寅一
IKEGAYA, Torakazu (いけがや とらかず)
1902(明治35)～1983(昭和58)

春耕(大野)

1944(昭和19)
油彩・キャンバス
72.8×91.1

令和6年度・受贈[池谷まゆみ氏]
2024003



石原 佑一
ISHIHARA, Yuichi (いしはら ゆういち)
1945(昭和20)～

人間家族iv

2010(平成22)
油彩・キャンバス
181.8×227.3

令和6年度・受贈[石原佑一氏]
2024004



岩船 修三
IWAFUNE, Shuzo (いわふね しゅうぞう)
1908(明治41)～1989(平成元)

山崎部隊アツツ島玉砕決意

1944(昭和19)
油彩・キャンバス
185.0×267.0

令和6年度・受贈[函館護国神社]
2024005

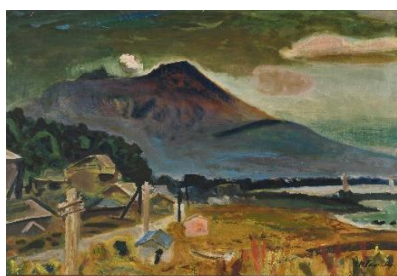


菊地 精二
KIKUCHI, Seiji (きくち せいじ)
1908(明治41)～1973(昭和48)

死守(ノモンハン戦)

1944(昭和19)
油彩・キャンバス
139.0×206.5

令和6年度・受贈[函館護国神社]
2024006

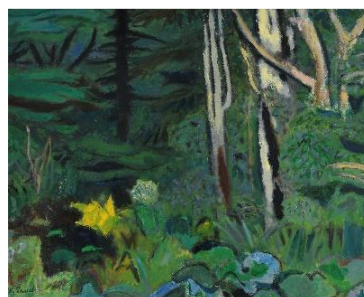


田辺 三重松
TANABE, Miamatsu (たなべ みえまつ)
1897(明治30)～1971(昭和46)

晴るゝ駒ヶ岳

1941(昭和16)
油彩・キャンバス
72.7×91.0

令和6年度・受贈[児嶋画廊]
2024007

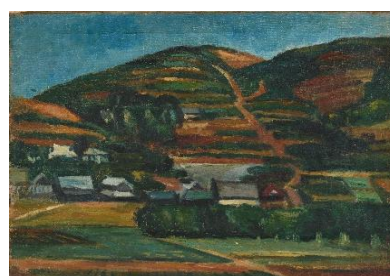


田辺 三重松
TANABE, Miamatsu (たなべ みえまつ)
1897(明治30)～1971(昭和46)

原始林

1951(昭和26)
油彩・キャンバス
80.0×100.0

令和6年度・受贈[創玄書道会]
2024008

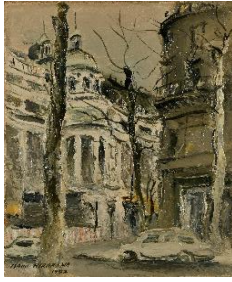


能戸 幸
NOTO, Ko (のと こう)
1909(明治42)～1946(昭和21)

風景

1931(昭和6)
油彩・キャンバス
45.5×53.1

令和6年度・受贈[能戸一憲氏]
2024009



平川 勇
HIRAKAWA, Isamu (ひらかわ いさむ)
1921(大正10)～1989(平成元)

風景

1972(昭和47)
油彩・キャンバス
27.4×22.4

令和6年度・受贈
2024010



平川 勇
HIRAKAWA, Isamu (ひらかわ いさむ)
1921(大正10)～1989(平成元)

ヴォルガ通り

1973(昭和48)
油彩・キャンバス
46.3×61.5

令和6年度・受贈
2024011



平川 勇
HIRAKAWA, Isamu (ひらかわ いさむ)
1921(大正10)～1989(平成元)

サン・マルタン運河

1973(昭和48)
油彩・キャンバス
27.2×22.2

令和6年度・受贈
2024012



平川 勇
HIRAKAWA, Isamu (ひらかわ いさむ)
1921(大正10)～1989(平成元)

壁(B)

1975(昭和50)
油彩・キャンバス
92.3×73.4

令和6年度・受贈
2024013



平川 勇
HIRAKAWA, Isamu (ひらかわ いさむ)
1921(大正10)～1989(平成元)

ルクサンブルグの想い出

1976(昭和51)
油彩・キャンバス
27.5×22.4

令和6年度・受贈
2024014



深井 克美
FUKAI, Katsumi (ふかい かつみ)
1948(昭和23)～1978(昭和53)

青春1

1978(昭和53)
油彩・キャンバス
91.1×73.2

令和6年度・受贈[秋山光司氏遺贈]
2024015



深井 克美
FUKAI, Katsumi (ふかい かつみ)
1948(昭和23)～1978(昭和53)

青春2

1978(昭和53)
油彩・キャンバス
91.0×73.1

令和6年度・受贈[秋山光司氏遺贈]
2024016



前田 政雄
MAEDA, Masao (まえだ まさお)
1904(明治37)～1974(昭和49)

諸果

1927(昭和2)
油彩・キャンバスボード
24.0×33.0

令和6年度・受贈[杉本由紀子氏]
2024017



山本 行雄
YAMAMOTO, Yukio (やまもと ゆきお)
1902(明治35)～1962(昭和37)

花

油彩・キャンバス
46.0×38.0

令和6年度・受贈[能味寿哉氏]
2024018



輪島 進一
WAJIMA, Sin-ichi (わじま しんいち)
1951(昭和26)～
ミサイルシャワーB

1991(平成3)
油彩・キャンバス
162.0×162.0

令和6年度・受贈[仲屋俊夫氏]
2024019



寺崎 廣業
TERASAKI, Kogyo (てらさき こうぎょう)
1866(慶応2)～1919(大正8)
摩姑仙女図

紙本彩色・軸
126.4×56.6

令和6年度・受贈[河合理子氏]
2024020



深井 克美
FUKAI, Katsumi (ふかい かつみ)
1948(昭和23)～1978(昭和53)
笑う…………

1977(昭和52)
鉛筆・紙
27.0×23.0(本紙)/19.7×15.8(イメージ)

令和6年度・受贈[秋山光司氏遺贈]
2024021



深井 克美
FUKAI, Katsumi (ふかい かつみ)
1948(昭和23)～1978(昭和53)
悲しい幸福

1977(昭和52)頃
鉛筆・紙
26.9×16.2(本紙)/19.0×14.3(イメージ)

令和6年度・受贈[秋山光司氏遺贈]
2024022



味戸 ケイコ
AJITO, Keiko (あじと けいこ)
1943(昭和18)～
石版画蔵書票集

2012(平成24)
リトグラフ・紙 6点組
各 28.5×18.0(本紙)/10.5×10.5(イメージ)

令和6年度・受贈[味戸ケイコ氏]
2024023-1



味戸 ケイコ
AJITO, Keiko (あじと けいこ)
1943(昭和18)～
石版画蔵書票集

2012(平成24)
リトグラフ・紙 6点組
各 28.5×18.0(本紙)/10.5×10.5(イメージ)

令和6年度・受贈[味戸ケイコ氏]
2024023-2



味戸 ケイコ
AJITO, Keiko (あじと けいこ)
1943(昭和18)～
石版画蔵書票集

2012(平成24)
リトグラフ・紙 6点組
各 28.5×18.0(本紙)/10.5×10.5(イメージ)

令和6年度・受贈[味戸ケイコ氏]
2024023-3



味戸 ケイコ
AJITO, Keiko (あじと けいこ)
1943(昭和18)～
石版画蔵書票集

2012(平成24)
リトグラフ・紙 6点組
各 28.5×18.0(本紙)/10.5×10.5(イメージ)

令和6年度・受贈[味戸ケイコ氏]
2024023-4



味戸 ケイコ
AJITO, Keiko (あじと けいこ)
1943(昭和18)～
石版画蔵書票集

2012(平成24)
リトグラフ・紙 6点組
各 28.5×18.0(本紙)/10.5×10.5(イメージ)

令和6年度・受贈[味戸ケイコ氏]
2024023-5



味戸 ケイコ
AJITO, Keiko (あじと けいこ)
1943(昭和18)～

石版画蔵書票集

2012(平成24)
リトグラフ・紙 6点組
各 28.5×18.0(本紙)/10.5×10.5(イメージ)

令和6年度・受贈[味戸ケイコ氏]
2024023-6



平川 勇
HIRAKAWA, Isamu (ひらかわ いさむ)
1921(大正10)～1989(平成元)

風景

リトグラフ・紙
24.4×32.4(本紙)/23.0×30.6(イメージ)

令和6年度・受贈
2024024



平川 勇
HIRAKAWA, Isamu (ひらかわ いさむ)
1921(大正10)～1989(平成元)

風景

リトグラフ・紙
29.5×22.5(本紙)/34.0×26.5(イメージ)

令和6年度・受贈
2024025

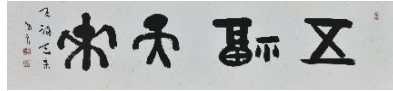


ブルデル、エミール=アントワヌ
BOURDELLE, Emile-Antoine
1861～1929

内気なモデル

1910
ブロンズ
20.7×23.5×70.5

令和6年度・受贈[創玄書道会]
2024026

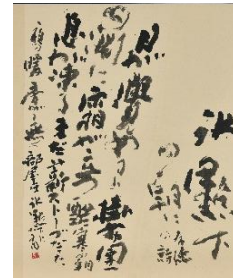


桑原 翠邦
KUWAHARA, Suiho (くわはら すいほう)
1906(明治39)～1995(平成7)

五福天来

1955(昭和30)
墨・紙
34.5×139.8

令和6年度・受贈[木村泰彦氏]
2024027



鈴木 大有
SUZUKI, Daiyu (すずき だいゆう)
1957(昭和32)～

氷點下の朝に

2024(令和6)
墨・紙
128.0×101.0

令和6年度・受贈[鈴木大有氏]
2024028

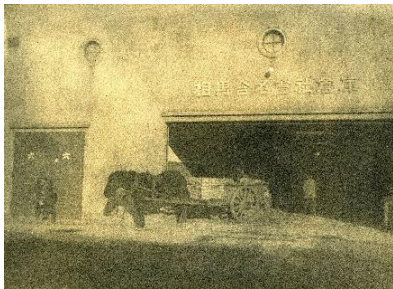


熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

大門入口前電車通り

1923(大正12)頃
ゼラチン・シルバー・プリント
11.9×16.3

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024029



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

仲濱町相馬倉庫前

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
12.1×16.4

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024030



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

二十軒坂下の人力車の群れ

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
12.1×16.4

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024031



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬萊町電車通り線路補修

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
25.3×30.3

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024032



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館港内の上磯・函館の回船

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
25.6×34.8

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024033



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

赤川浄水場

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
25.7×34.7

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024034



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

上磯の木こり

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
25.2×30.3

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024035



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

上磯戸切地川での物洗い

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
25.3×30.4

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024036



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

浅野セメント北海道工場・上磯

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
40.4×25.1

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024037



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

上磯郊外(木立)

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
30.4×25.2

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024038



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

上磯郊外

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
30.3×25.1

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024039



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

熊谷家裏の浜

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
25.1×30.3

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024040



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

熊谷家裏の浜(投網)

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
25.3×30.3

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024041



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館港に集う芸者衆

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
12.1×16.4

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024042



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

上磯 自転車に昂じる人たち

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
12.1×16.4

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024043



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

上磯 自転車に昂じる人たち

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
12.1×16.4

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024044



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

熊谷家の女性たち

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
25.3×30.3

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024045



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館山附近

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
25.1×30.3

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024046



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館八幡宮近く

大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
25.1×30.3

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024047



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

大沼へ遊びに向かう車の列

昭和初期
ゼラチン・シルバー・プリント
12.1×16.4

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024048



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

上磯八幡宮大祭

原版:1919(大正8)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.5×27.7(本紙)/29.3×19.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024049



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館駅前 妻すず、長女衛、次女久美

原版:1921(大正10)
ゼラチン・シルバー・プリント
40.5×50.4(本紙)/28.8×38.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024050



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

上磯裏浜 衛と久美

原版:1922(大正11)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.7×35.5(本紙)/22.0×29.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024051



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町八幡坂下静光堂前 子守りの子ら

原版:1924(大正13)
ゼラチン・シルバー・プリント
40.5×50.5(本紙)/28.8×38.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024052



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館駅前

原版:1924(大正13)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/28.5×21.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024053



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町電車通

原版:1925(大正14)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/28.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024054



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町電車通

原版:1925(大正14)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.6(本紙)/29.0×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024055

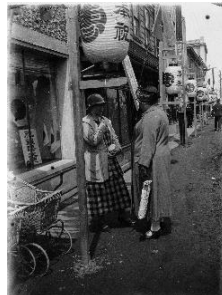


熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬萊町函館見番前

原版:1925(大正14)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/22.0×21.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024056



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町ワカサ薬局前

原版:1925(大正14)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/30.3×22.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024057



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町電車通り

原版:1925(大正14)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.6×27.7(本紙)/29.0×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024058



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬萊町電車通り

原版:1925(大正14)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/28.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024059



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町

原版:1925(大正14)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.6×27.9(本紙)/30.0×20.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024060



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

大門入口付近

原版:大正中期
ゼラチン・シルバー・プリント
27.7×35.3(本紙)/21.8×29.4(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024061



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

若松町佐々木運送部前 湯川に住む旧教徒

原版:大正中期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.6(本紙)/30.3×22.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024062



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街むさしや前 すず

原版:大正中期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/28.5×22.1(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024063



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館駅前若杉靴問屋前 すず

原版:大正中期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.6(本紙)/28.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024064



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬萊町電車通り 東亜キネマ前 すず

原版:大正中期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.7(本紙)/28.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024065



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

熊谷家前を通る祭列

原版:大正中期
ゼラチン・シルバー・プリント
40.5×50.4(本紙)/28.8×38.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024066



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街黒崎薬局前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/22.0×21.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024067



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館駅前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.6(本紙)/29.8×21.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024068



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館駅前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/29.4×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024069



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町電停通り

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/29.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024070



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/29.3×21.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024071



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館駅前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.6×27.7(本紙)/29.0×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024072



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街むさしや前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.5×27.7(本紙)/29.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024073



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬萊町電停

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/29.4×21.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024074



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町谷地の坂下
下駄の齒いれ屋

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.8(本紙)/29.8×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024075



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

東濱町

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/30.2×22.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024076



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町今井呉服店前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
40.4×50.4(本紙)/28.8×38.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024077



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町一二堂前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/28.5×21.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024078



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町開文堂書店前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.8(本紙)/29.5×22.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024079



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬萊町千秋庵分店前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/27.7×21.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024080



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬萊町千秋庵分店前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.7(本紙)/29.0×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024081



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬萊町電停前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
40.5×50.5(本紙)/28.8×38.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024082



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街黒崎薬局前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/29.4×21.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024083



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街むさしや前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/29.6×21.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024084



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町三星屋前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/28.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024085



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町錦輝館横の相澤理髪館前、
招魂社(現護国神社)の参道に続く

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/29.3×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024086



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町電車通
男頭巾をともなった芸妓

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.6(本紙)/28.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024087



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬莱町函館見番

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.6×27.8(本紙)/29.5×20.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024088



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬莱町銀座通り

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/29.6×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024089



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬莱町扶桑軒前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.6(本紙)/28.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024090



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬莱町扶桑軒前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.7(本紙)/29.0×21.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024091



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬莱町扶桑軒前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/28.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024092



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬莱町扶桑軒前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/28.0×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024093



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬莱町錦輝館前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.8(本紙)/30.5×22.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024094



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬萊町交番電停前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/29.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024095



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬萊町

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/28.5×21.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024096



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町招魂社坂下 北村雑貨店前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/27.4×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024097

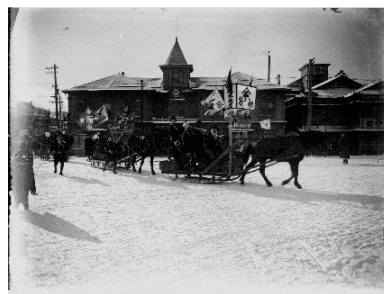


熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街函館水電会社前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
40.5×50.4(本紙)/28.8×38.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024098



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館駅前勝田旅館前初荷

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
40.5×50.5(本紙)/28.8×38.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024099



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

蓬萊町銀座通り興行宣伝

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.4(本紙)/22.5×29.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024100



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町五島軒前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
27.9×35.7(本紙)/20.8×30.4(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024101



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館駅前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.6(本紙)/28.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024102



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町電車通 花束を手に

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/29.6×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024103



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町小林洋服店前 先に今井呉服店

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.6(本紙)/29.0×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024104



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町小林洋服店前 先に今井呉服店

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.6(本紙)/29.0×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024105



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町二十軒坂下

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.5×27.7(本紙)/29.5×21.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024106



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町風月堂前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.6(本紙)/28.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024107



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.7×27.9(本紙)/30.5×20.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024108



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館公園

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.9(本紙)/30.4×20.9(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024109



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町八幡坂下

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.5(本紙)/28.0×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024110



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街坂本果実店前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.6×27.7(本紙)/28.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024111



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街坂本果実店前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.5×27.7(本紙)/29.7×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024112



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街武田洋品店前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/30.3×22.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024113



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街第五十九銀行函館支店前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/29.0×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024114



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館駅

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.5×27.7(本紙)/30.5×22.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024115



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町八幡坂下

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/29.0×21.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024116



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街黒崎薬局前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.3(本紙)/22.5×29.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024117



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町風月堂前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.8(本紙)/29.5×22.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024118



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町南部坂下

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/29.0×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024119



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町銀座通り

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.6(本紙)/29.5×21.7(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024120



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街北門銀行函館支店前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/30.4×22.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024121



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街北門銀行函館支店前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
40.5×50.4(本紙)/28.8×38.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024122



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町十字街北門銀行函館支店前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
27.7×35.4(本紙)/22.6×30.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024123



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

恵比須町外村時計店前

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.5×27.7(本紙)/28.5×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024124

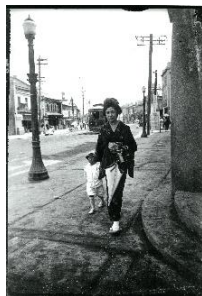


熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

寶町電車通り 久美とすず

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.7(本紙)/28.0×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024125

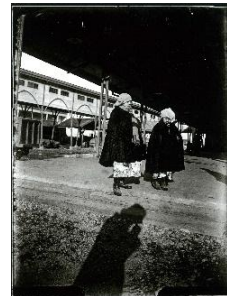


熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

末広町今井呉服店前 長男孝重とすず

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.6×27.9(本紙)/29.5×20.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024126



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館駅ホーム

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.6(本紙)/29.8×22.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024127



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

上磯 自転車に昂じる人たち

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
27.9×35.6(本紙)/20.1×28.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024128

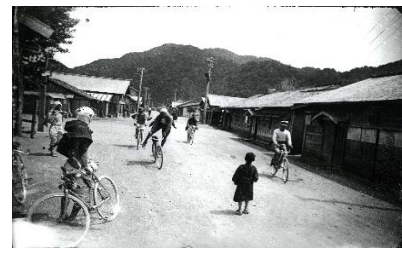


熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

上磯 自転車に昂じる人たち

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
28.0×35.7(本紙)/19.6×29.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024129

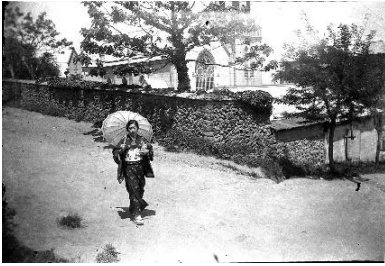


熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

上磯 自転車に昂じる人たち

原版:大正後期
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.6(本紙)/20.0×29.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024130



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

元町カトリック教会上通り キエ

原版:1929(昭和4)
ゼラチン・シルバー・プリント
40.5×50.5(本紙)/27.5×39.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024131



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

基坂 親戚の姉妹と衛とキエ

原版:1929(昭和4)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.7×35.5(本紙)/20.0×28.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024132



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

函館市立病院 三男孝美誕生時、キエと

原版:1930(昭和5)
ゼラチン・シルバー・プリント
28.0×36.0(本紙)/20.5×30.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024133



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

遺愛女子校運動会 正面に久美

原版:1930(昭和5)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.7×35.4(本紙)/21.8×29.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024134



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

上磯裏浜 久美、親戚の光枝さん、衛、孝美を背負ったキエ

原版:1930(昭和5)
ゼラチン・シルバー・プリント
40.4×50.4(本紙)/28.3×38.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024135



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

トラピスト修道院前 孝太郎、キエ、久美、孝重 衛が撮ったものとおもわれる

原版:1930(昭和5)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.7×35.5(本紙)/28.5×22.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024136



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

トラピスト修道院前
久美、衛、孝重、キエ

原版:1930(昭和5)
ゼラチン・シルバー・プリント
40.5×50.5(本紙)/28.8×38.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024137



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

上磯開墾地 衛、孝重、久美

原版:1930(昭和5)
ゼラチン・シルバー・プリント
40.5×50.5(本紙)/28.8×38.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024138



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)～1955(昭和30)

当別トラピスト修道院

原版:1930(昭和5)
ゼラチン・シルバー・プリント
40.6×50.4(本紙)/28.8×38.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024139



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)~1955(昭和30)

上磯線 木古内までは工事中で函館から上磯
までの路線だった

原版:昭和初期
ゼラチン・シルバー・プリント
27.7×35.4(本紙)/21.8×29.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024140



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)~1955(昭和30)

上磯海岸地引網漁

原版:制作年不詳
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.4(本紙)/21.8×29.4(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024141



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)~1955(昭和30)

上磯海岸地引網漁

原版:制作年不詳
ゼラチン・シルバー・プリント
40.6×50.4(本紙)/28.8×38.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024142



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)~1955(昭和30)

上磯矢不來 木材の切り出し

原版:制作年不詳
ゼラチン・シルバー・プリント
27.7×35.4(本紙)/22.0×27.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024143



熊谷 孝太郎
KUMAGAI, Kotaro (くまがい こうたろう)
1893(明治26)~1955(昭和30)

上磯郊外の馬車

原版:制作年不詳
ゼラチン・シルバー・プリント
29.8×42.1(本紙)/23.0×30.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024144



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)~1959(昭和34)

トラピスト修道院
当別トラピスト修道院

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
11.4×15.6

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-1



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)~1959(昭和34)

トラピスト修道院
リタ教会の修理

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
15.6×11.2

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-2



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)~1959(昭和34)

トラピスト修道院
りんご畑

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
11.1×15.4

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-3



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)~1959(昭和34)

トラピスト修道院
農場

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
10.9×15.1

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-4



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスト修道院
かつてのルド聖母像、現在は移設されている

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
11.4×15.3

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-5



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスト修道院
正面玄関の聖母像

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
11.2×15.5

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-6



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスト修道院
修道院内

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
14.7×11.3

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-7



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスト修道院
修道院内

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
14.7×10.2

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-8



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスト修道院
修道院内

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
15.3×11.1

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-9



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスト修道院
修道院内

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
15.4×11.4

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-10



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスト修道院
修道院内

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
15.5×11.3

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-11



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスト修道院
聖列 岡田普理衛氏を囲んで

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
11.1×15.8

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-12



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスト修道院
本館一階の集会室

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
11.4×15.6

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-13



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスト修道院
ソリで裏山の木の切り出し

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
11.3×15.4

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-14



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスト修道院
ソリで裏山の木の切り出し

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
11.0×15.1

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-15



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスト修道院
ソリで裏山の木の切り出し

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
11.1×14.9

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-16



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスト修道院
ソリで裏山の木の切り出し

1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
11.3×15.0

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024145-17



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

従軍写真 日中戦争時

原版: 1937～38(昭和12～13)
ゼラチン・シルバー・プリント
29.7×21.0(本紙)/16.1×16.1(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024146



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
雪の中馬そりで

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
36.0×47.5(本紙)/29.8×45.2(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-1



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
晩鐘

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
36.0×47.5(本紙)/29.8×45.2(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-2



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
“天使園”の文字のある修道院本玄関

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
50.6×40.4(本紙)/46.8×30.4(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-3



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
修道女の御出迎え

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
46.4×37.0(本紙)/44.6×29.1(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-4



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
着衣式

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.4(本紙)／22.1×33.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-5



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
着衣式

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.4(本紙)／22.1×33.7(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-6



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
着衣式

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.3(本紙)／22.1×33.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-7



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
静寂

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
40.3×50.6(本紙)／29.5×44.9(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-8



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
寝室

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
29.7×42.0(本紙)／24.5×33.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-9



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
十字架の道行 聖廊下

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
40.4×50.6(本紙)／29.5×44.2(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-10



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
十字架の道行 聖廊下

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
40.4×50.4(本紙)／30.6×41.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-11



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
聖列 聖廊下へ

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
50.6×40.4(本紙)／45.0×29.9(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-12



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
ミサ聖祭(2月2日童貞聖マリアお潔目の祝日)

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
48.3×32.9(本紙)／44.6×32.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-13



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
歌ミサ (聖堂にて)

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
50.5×40.6(本紙) / 44.2×29.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-14



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
聖務の本

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.8(本紙) / 33.7×22.1(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-15



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
日曜日のミサ聖祭

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.8(本紙) / 33.9×22.1(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-16



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
清純 (ミサ聖祭にあずかる歌隊女)

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.8(本紙) / 33.5×22.1(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-17



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
静寂の中の祈り

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
50.5×40.6(本紙) / 45.7×39.9(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-18



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
読書 (窓辺にて)

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
50.6×40.4(本紙) / 41.4×30.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-19

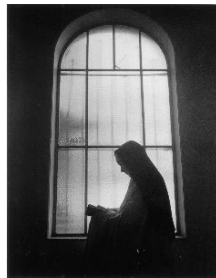


間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
読書 (窓辺にて)

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
42.0×29.7(本紙) / 28.0×19.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-20



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
読書 (窓辺にて)

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
42.0×29.7(本紙) / 28.0×19.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-21



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
歌隊修女の聖務 (御堂にて)

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.8(本紙) / 33.8×22.1(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-22



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
祈り くるみの樹の下にて

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
39.8×50.5(本紙)／29.3×44.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-23



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
祈り 廊下にて

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
40.5×50.5(本紙)／29.8×45.8(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-24



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
書棚

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.8(本紙)／33.4×22.1(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-25



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
しおりを作る 参観者などのために

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.3×27.7(本紙)／33.5×22.1(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-26



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
読書 (勉強室)

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.4(本紙)／22.1×33.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-27



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
麦藁帽子をつくる 冬の仕事

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
50.5×40.2(本紙)／45.6×29.7(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-28



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
むしろづくり 冬の仕事

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
42.0×29.7(本紙)／32.0×24.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-29



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
わらぼうきをつくる

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
42.0×29.7(本紙)／33.1×23.0(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-30



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
はた織機

原版: 1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
50.5×40.6(本紙)／44.3×29.4(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-31



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

**トラピスチヌ大修道院
医務室**

原版:1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.4(本紙)/21.8×33.4(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-32



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

**トラピスチヌ大修道院
司祭の服も修道女の手で**

原版:1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.3(本紙)/22.2×33.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-33



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

**トラピスチヌ大修道院
バターをつくる**

原版:1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.3(本紙)/22.2×33.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-34



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

**トラピスチヌ大修道院
フランスから持って来た「てんび」**

原版:1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.3(本紙)/21.8×33.3(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-35



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

**トラピスチヌ大修道院
清潔な炊事場**

原版:1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.3(本紙)/22.2×33.5(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-36



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

**トラピスチヌ大修道院
サボも自らの手で**

原版:1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
40.4×50.4(本紙)/29.4×45.1(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-37



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

**トラピスチヌ大修道院
ポプラの下にて**

原版:1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
50.5×40.4(本紙)/45.6×29.6(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-38



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

**トラピスチヌ大修道院
蜜蜂**

原版:1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
29.3×42.0(本紙)/23.1×33.4(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-39



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

**トラピスチヌ大修道院
リンゴ樹の手入れ**

原版:1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.3(本紙)/23.6×33.4(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-40

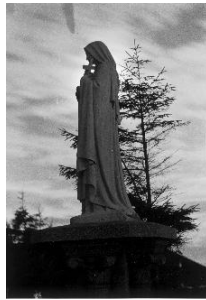


間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
タベの祈り

原版:1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.5(本紙)／27.3×35.2(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-41



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
月光に浮かぶテレジアの像

原版:1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
35.4×27.8(本紙)／33.3×23.7(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-42



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

トラピスチヌ大修道院
修道院から見た夜の函館

原版:1950～54(昭和25～29)
ゼラチン・シルバー・プリント
27.8×35.4(本紙)／23.5×33.2(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024147-43



間世 潜
MASE, Hisomu (ませ ひそむ)
1904(明治37)～1959(昭和34)

鶴岡政男

原版:1950年代
ゼラチン・シルバー・プリント
29.7×21.0(本紙)／21.0×15.4(イメージ)

令和6年度・受贈[はこだてフォトアーカイブス]
2024148

美術作品の貸出

令和6年度 1件 1点

No.	分野	作家名	作品名	貸出先	貸出期間	出品展覧会・会期・会場
1	日本画	蠣崎波響	名鷹図	市立函館博物館	6月19日(水)～ 8月29日(木)	「北東アジアのシルクロードー北方 交易と蝦夷錦ー」7月2日～10月13 日、市立函館博物館

貸館事業

展覧会名(団体名)	開催期間	開催日数
第65回北海道書道展函館展(北海道新聞社)	6月28日(金)~7月4日(木)	6日間
赤光社美術協会百周年記念展(赤光社美術協会)	10月1日(火)~6日(日)	6日間

刊行物

種別	刊行物名	規格	刊行年月日
展覧会図録	熊谷孝太郎 間世潜 時の彼方へ 函館から	B5変判(19X24cm)／152頁	2024年5月15日
展覧会図録	蠣崎波響生誕260年 蠣崎波響と松前の至宝	19.7×22.0／32頁	2024年10月13日
事業案内	MUSEUM CALENDAR 2025.4-2026.3	A4変形四つ折り	2025年3月

展覧会別観覧状況

令和6年度

	常設展		特別展				計	合計		
	第Ⅰ期から第Ⅲ期、 前年度第Ⅲ期	生誕120年 前田政雄展	熊谷孝太郎 間世潜	美を競う 肉筆浮世絵の 世界展	蠣崎波響と松前 の至宝	文字の芸術を めぐる旅				
会 期	4/1～3/31	4/1～4/14	4/27～6/16	7/13～9/23	10/13～12/8	12/21～3/31	4回			
開 催 日 数	255	12	44	63	43	81	243	262		
観 覧 者 総 数	15,731	817	2,981	8,512	2,794	3,580	18,684	34,415		
1 日 当 観 覧 者 数	62	68	68	135	65	44	380	131		
有 料	個 人	一 般	4,486	200	1,382	4,938	1,278	1,535	9,333	13,819
		高 大 生	711	18	29	343	52	374	816	1,527
		小 中 生		0	34	101	22		157	157
		計	5,197	218	1,445	5,382	1,352	1,909	10,306	15,503
		一 般	78	1	48	251	114	14	428	506
	団 体	高 大 生	24	0	0	1	1	0	2	26
		小 中 生		0	0	1	0		1	1
		計	102	1	48	253	115	14	431	533
	計	5,299	219	1,493	5,635	1,467	1,923	10,737	16,036	
	無 料	免 除 者	4,272	306	627	1,166	335	813	3,247	7,519
招 待 者		4,984	259	850	1,469	965	671	4,214	9,198	
無 料		1,176	33	11	242	27	173	486	1,662	
計		10,432	598	1,488	2,877	1,327	1,657	7,947	18,379	

関係者名簿及び職員

北海道立函館美術館協議会委員

令和6年度（敬称略 ◎会長 ○副会長 その他は五十音順）[協議会開催 令和6年10月／令和7年2月]

氏名	所属団体・役職	所在地
◎三 谷 龍 司	函館市立青柳中学校長	函館市
○元 木 環	公立はこだて未来大学准教授	函館市
石 岡 寿 子	七飯町立大沼岳陽学校教諭	七飯町
桜 花 晶 子	奥尻町教育委員会社会教育主事	奥尻町
熊 木 世 子	飲食店パート	函館市
高 村 昌 代	フラワーデザイン教室講師	森町
高 橋 めぐみ	函館市PTA連合会子育て委員	函館市
鳴 海 公美恵	函館市文化団体協議会副会長	函館市
梨 木 悟	函館商工会議所事務局次長	函館市
鶴 野 隆 治	北海道新聞函館支社長	函館市
土 生 明 弘	函館市教育委員会生涯学習部長	函館市
吉 田 麻 子	株式会社カラーディア代表取締役	函館市

(任期:令和6年8月22日から令和8年8月21日まで)

職員

令和6年度（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

職名	名前、在職期間
館長(非常勤)	辻 俊行 (令和5年4月1日～)
副館長兼総務課長 総務課	中川 雅年 (令和6年4月1日～)
主査	吉岡 広樹 (令和5年4月1日～)
主事	明石 結衣 (令和6年4月1日～)
主事(非常勤)	三浦 伊織 (昭和61年9月1日～)
	上野 泉 (平成元年10月1日～)
	星野 薫 (平成2年4月1日～)
	福田 文子 (平成7年4月1日～)
	細野 順子 (平成9年9月1日～)
	小平 陽子 (平成15年4月1日～)
	山名田 祐美 (令和2年4月1日～)
学芸課	
課長	大下 智一 (令和5年4月1日～令和7年3月31日)
学芸員	田村 允英 (令和4年4月1日～令和7年3月31日)
学芸員	高橋 伸佳 (令和6年4月1日～)

沿革

昭和52年 7月	北海道発展計画(昭和53～62年)で公立美術館設置計画を策定
昭和54年 7月	道立地方美術館設置調査費を計上 道立地方美術館検討会発足
昭和54年 9月	道立地方美術館設置専門家会議発足
昭和54年10月	道文化振興審議会に道立地方美術館設置構想を報告
昭和54年11月	道立地方美術館設置構想を策定
昭和59年 2月	道立地方美術館第2号館を函館市に設置することを決定
昭和59年10月	道立函館美術館基本設計開始
昭和60年 1月	道立函館美術館基本設計完了
昭和60年 3月	道立函館美術館施設設計完了
昭和60年 5月	道立函館美術館建設工事起工
昭和61年 3月	道立函館美術館建設工事竣工
昭和61年 4月	北海道立美術館条例の一部改正(条例第26号)により「北海道立函館美術館」設置 北海道立函館美術館発足 初代館長 安達 整 発令
昭和61年 9月	北海道立函館美術館落成、開館記念式 屋外彫刻除幕式、一般公開
平成元年 3月	第2収蔵庫竣工
平成 2年 4月	第2代館長 田中 俊也 発令
平成 2年 5月	入館者数50万人
平成 5年 4月	第3代館長 田村 志朗 発令
平成 7年 8月	入館者数100万人
平成10年 4月	第4代館長 青野 昌勝 発令
平成15年 4月	第5代館長 平塚 努 発令
平成15年 6月	第6代館長 斉藤 正志 発令
平成15年 9月	入館者数150万人
平成20年 4月	第7代館長 中江 修 発令
平成24年11月	入館者数200万人達成
平成25年 4月	第8代館長 堤 邦雄 発令
平成28年 8月	北海道立函館美術館開館30周年記念式典
平成31年 4月	第9代館長 原 光弘 発令
令和 3年 4月	第10代館長 大橋 則之 発令
令和 5年 4月	第11代館長 辻 俊行 発令

建築設備概要

建築概要

位置	函館市五稜郭町37番6号
基本設計	開発コンサル・山下・澄・はいや設計共同企業体
実施設計	〃
工事施工者	[建築] 高木・加藤・高橋・今井・戸沼 共同企業体 [電気設備] タマツ・三興・藤・北電工・日興 共同企業体 [受電幹線設備] 榎電・梶原共同企業体 [空調設備] 大明・共和・兼立・東亜共同企業体 [衛生設備] 昭栄・富士・奥野共同企業体 [土木工事] 戸沼・小泉共同企業体
総工事費	1,364,667,000円
工期	昭和60年5月22日～昭和61年3月25日
敷地面積	5,124.7㎡ (函館市有地借用)
建築延面積	3,290.46㎡
構造概要	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)
仕上	[外壁] 外壁 二丁掛タイル (一部金属パネル) 屋上 アスファルト防水の上、 コンクリートコテ押工 エントランスポーチ床 磁気タイル (内装) 床 ゴム系タイル (主展示室～寄木) 壁 二丁掛タイル、ボーダータイル、 石こうボードクロス貼 天井 石綿吸音板

電気設備概要

受変電設備	受電電圧 6.6KV 変圧器容量 375KVA
非常電源設備	ディーゼル機関 100PS 3,000RPM 発電機 55KVA 直流電源装置 30AH
動力設備	防災用動力 排煙機 30KW×1 消火ポンプ 5.5KW×1
電灯設備	展示室 LED照明 ロビー ポール型蛍光灯 ホール 高演色性ナトリウム灯 講堂 直付型蛍光灯 埋込型白熱灯
電話設備	電子ボタン電話
放送設備	防災一般兼用アンプ 60W
テレビ共聴設備	U.Vアンテナ各1組、ユニット8個
火災報知設備	1式
視覚設備	映写設備 1式 ビデオプロジェクター100型 1式 VTR編集設備 1式

機械設備概要

空調設備	展示室 夏 24℃±1℃ 55%±3% 冬 23℃±1℃ 55%±3%
収蔵庫/展示ケース	年間 22℃±1℃ 55%±3%
吸収式冷水発生器	2基
冷房時	1号機 352kw 2号機 457kw
加熱時	1号機 294kw 2号機 382kw
空調調和器	主展示室 1系統 鷗亭記念室 1系統 収蔵庫 1系統 荷解室 1系統 展示ケース 1系統 ホール・ロビー 1系統 第2収蔵庫 1系統
給水設備	水道使用 (飲料用、雑用水、消火用水)
排水設備	市下水道放流
給湯設備	電気温水器
消火設備	屋内消火栓 5箇所、ハロンガス消火設備

- 特別展示室 (780㎡/可変)
- 常設展示室 (100㎡/可変)
- 鷗亭記念室 (100㎡)
- 搬入口 (56㎡)
- 荷解室1 (121㎡)
- 荷解室2 (36㎡)
- 収蔵庫1 (119㎡)
- 収蔵庫2 (145㎡)
- 機械室1 (94㎡)
- 機械室2 (29㎡)
- ホール (179㎡)
- ロビー (113㎡)
- 売店・喫茶コーナー
- 講堂 (100㎡)
- 中庭
- 事務室 (110㎡)
- 館長室 (30㎡)
- 会議室 (34㎡)
- 電気室
- 監視室
- 仮眠室
- 公務補室
- 管理室

